

**ExactApply™ ノズル制御システム (輸出
版)**



JOHN DEERE

取扱説明書

ExactApply™ ノズル制御システム

OMKK114509 F1 版 (JAPANESE)

John Deere Des Moines Works

輸出版
PRINTED IN U.S.A.

概要

序文



N153560—UN—01DEC20

このマニュアルをよく読んで、機械を正しく運転、整備する方法を習得してください。これを守らないと、けがをしたり、装置が損傷したりするおそれがあります。このマニュアルと機械上の安全標示ラベルは、他の言語でも入手可能です。(注文するには、John Deere 販売店にお問い合わせください)。

このマニュアルは機械の常備部品と見なし、機械を売却する場合は一緒に引き渡してください。

本取扱説明書では、メートル法、および対応する米国慣用単位 (ヤード ポンド法) の両方で測定値を記載しています。正しい交換部品と留め具のみを使用してください。メートル単位またはインチ単位の留め具には、専用のメートル単位またはインチ単位のレンチが必要になることがあります。

右側か左側かは、前進方向に向かった状態で決まります。

製品識別番号 (P.I.N.) を「仕様」セクションまたは識別番号のセクションに記入してください。すべての数字を正確に記入しておく、盗難時に機械を追跡するために役立ちます。この番号は取扱店で部品を注文する際にも必要になります。識別番号は機械とは別に安全な場所に保管してください。

保証については、このマニュアルで説明されているように装置の操作とメンテナンスを実行しているお客様に対して、John Deere サポートプログラムの一部として提供されます。保証に関しては、お客様が取扱店から受け取った保証証明書または納品書に説明されています。

この保証は、保証期間内に欠陥が確認された John Deere 製品について John Deere 社が支援することを保証しています。状況によっては、John Deere は、製品が保証期間を過ぎていても頻繁にお客様に無料で現場改善を提供しています。装置が間違っ使用された場合、または工場出荷時の本来の仕様を超えて性能を変更するために改造された場合、この保証は無効となり、現場改善も拒否されます。燃料供給量を仕様以上に設定した場合、または機械が過剰に出力を発生するように設定した場合、このような措置が講じられます。許可されていないドライスペッダーボックスの

取り付けや、John Deere 認定のボックスを設計重量制限を超えて改造すると、保証は無効となります。

この自走式噴霧器 / スプレッダーは、露地栽培や農業において農作物保護用化学薬品、液体 / 乾燥肥料化学薬品の散布を目的として特に製作されています (「使用目的」)。農作物保護用化学薬品や液体 / 乾燥肥料の散布は、メーカーの指示および法的使用者規則に従って行う必要があります。「使用目的」には、メーカーが規定したすべてのユーザー向け指示およびメンテナンス指示に従うことも含まれます。以下に示す使用など、他のすべての使用はその目的に従っていないものとみなされます。

- 農薬 (除草剤、殺菌剤、殺虫剤、成長調整剤) および液体肥料の不適切な使用
- ドライスペッダーボックスを装備した R4030、R4038、R4044、408R、410R、412R は、農業用石灰岩の散布に適していません
- 肥料や農作物保護用化学薬品のメーカーが発行している指示に対する違反
- 肥料や農作物保護用化学薬品 (その他の薬剤との組み合わせを含む) の使用に適用可能な法的要件に対する違反

この自走式噴霧器 / スプレッダーは、機械の危険性および正しい操作に関する知識を持つ有資格者のみが使用および整備を行うことができます。関連する安全規制および一般的に受け入れられている安全、技術、医療、交通に関する他のすべての指示を遵守する必要があります。

お客様の機械に付属のタイヤメーカーの保証は、米国以外では適用されない可能性があります。

この機械の元々の所有者でないお客様は、このユニットのシリアル番号を John Deere™ 販売店に伝えてください。これにより、John Deere は製品の問題や改良についてお客様に迅速に通知できます。

BN55050.0000573-40-21APR21

排ガス性能と不正改造

操作とメンテナンス

排ガス制御システムを含め、エンジンはこのマニュアルに記載の手順に従って操作、使用、およびメンテナンスすることによりエンジンのカテゴリ / 証明書に適用可能な要件の範囲内でエンジン排ガス性能を維持する必要があります。

不正改造

エンジン排ガス制御システムの意図的な改造や誤用は、特に排ガス再循環装置 (EGR) や DEF 供給システムの無効化または維持の不履行により発生します。エンジン排ガス制御システムの不正改造を行うと、欧州連合 (EU) の型式認証および適用可能な排ガス関連保証は無効になります。

目次

ページ	ページ
安全	安全標識
安全情報を認識 05-1	安全標示ラベルの交換 10-1
シグナルワードについて 05-1	安全標識 10-1
安全上の注意事項の順守 05-1	安全機能
スペイン語の安全標識および取扱説明書 05-1	安全機能 15-1
緊急事態に対する準備 05-2	コントロール
保護服の着用 05-2	キースイッチ 20-1
騒音対策 05-2	ライトの操作 20-1
安全メンテナンスの実行 05-2	コーナーポストディスプレイ 20-2
電子部品とブラケットの安全な取り扱い 05-3	多機能レバー 20-5
機械の安全な駐車 05-3	噴霧コントロール 20-7
溶接または加熱作業前の塗料の除去 05-3	エンジンおよびグラウンド走行 20-9
加圧流体ライン近くでの加熱の回避 05-4	ノズル制御システム
高圧流体の回避 05-4	ノズル制御システムの概要 25-1
タイヤに関する推奨事項の順守 05-4	ExactApply™ モードの比較 25-2
タイヤの安全な整備 05-5	噴霧セクションのカスタマイズ 25-2
廃棄 — フルードや部品の適切なリサイクル と廃棄 05-5	ノズル本体のインジケーター 25-3
化学製品の安全な取り扱い 05-6	変換係数 (水以外のキャリアのキャリブレーション) 25-3
散布装置の安全な整備 05-6	ブームとノズルアプリケーション
噴霧システムの安全な整備 05-6	ブームとノズルへのアクセス 30-1
適切な工具の使用 05-6	ブームとノズルメインページ 30-1
作業場所の換気 05-7	ブームセクション カスタム 30-4
バッテリーの安全な取り扱い 05-7	ノズルのセットアップ 30-5
ドライブレルトの安全な点検 05-8	詳細設定 30-5
高圧燃料システムの開放禁止 05-8	セクションのセットアップ 30-7
冷却システムの安全な整備 05-8	最小流量割合の制限 30-7
アキュムレータシステムの安全な整備 05-9	取り付け済み噴霧チップ 30-8
エグゾーストフィルタの安全なクリーニング グ 05-9	説明の管理 30-8
エグゾーストフィルタの灰の処理と廃棄 05-10	チップを選択 30-8
清掃での圧縮空気の使用 05-10	チップの編集 30-9
作業エリア 05-10	フェンス条 30-9
安全な操作 05-10	ブームのセットアップ 30-9
安全ライトと安全装置の使用 05-11	旋回補正 30-10
同乗禁止 05-11	ノズル本体のライト 30-10
助手席 05-11	ExactApply™ の構成 30-11
ステップと手掛りの正しい使用 05-11	目標噴霧圧力 30-12
シートベルトの適切な着用 05-12	ノズルターレット 手動セットアップ 30-12
斜面での注意事項 05-12	ノズルターレット 自動セットアップ 30-13
安全な輸送および運転 05-12	有効な噴霧チップ 30-14
トレーラーでの機械の輸送 05-12	自動有効化噴霧速度 30-14
機械の暴走防止 05-13	ステータス表示灯 30-15
燃料の安全な取り扱い：火災防止 05-13	噴霧モード 30-15
燃料再補充時の静電気発生リスクの防止 05-13	バルブ脈動モード 30-16
農業の安全な取り扱い 05-14	バルブ脈動時のノズル流量 30-16
薬剤暴露の防止 05-14	ターレットの回転 30-16
殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃 05-15	ExactApply™ ステータス 30-17
許容外の使用 05-15	Section Control のステータス 30-17
非常出口 05-15	

次のページへ

本文書は翻訳版です。このマニュアルに掲載の全ての情報、画像、仕様は、発行時の情報に基づいています。予告なしに変更されることがあります。

COPYRIGHT © 2021
DEERE & COMPANY
Moline, Illinois
All rights reserved.
Previous Editions
Copyright © 2020

	ページ		ページ
ノズル本体 ステータス	30-18	カートリッジ構成部品の点検	45-4
ノズル本体 読み値	30-19	ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に 応じて	45-7
ExactApply™ トラブルシューティング	30-19	ノズルターレットの修理	45-8
ExactApply™ システムの概要	30-19	ノズルソレノイドの修理	45-9
ExactApply™ エラーメッセージ	30-19	ノズルハーフクランプの修理	45-12
ExactApply™ サブネット	30-19	ヒューズの位置	45-13
ExactApply™ ノズル本体	30-20	リモート Service ADVISOR™ 接続の位置	45-14
ExactApply™ CAN 通信	30-21	リモコンのペアリング手順	45-14
ExactApply™ 同期回路	30-21		
ExactApply™ アドレス指定モード	30-21	再循環圧力と製品の再利用 (装備されている場 合)	
ExactApply™ 同期モード	30-22	再循環圧力と製品の再利用 — 動作原理	50-1
ExactApply™ 同期信号なし	30-22	圧力再循環の操作	50-1
ExactApply™ 通信エラー	30-22	製品の再利用の操作	50-4
ExactApply™ ノズルアドレス指定エラー	30-23	圧力再循環と製品の再利用のトラブル シューティング	50-4
ExactApply™ CAN バス無効	30-23	製品の再利用のバルブ仕様	50-6
ExactApply™ ノズルの短絡、スティック、 固着、または開回路	30-23		
ExactApply™ 画像のアイコン	30-24		
		トラブルシューティング	
オートブライムアプリケーション		診断ページ	55-1
乾燥肥料散布システム		ノズル本体	55-2
アクセス	35-1	リモートノズルコントロール	55-3
オートブライムとブームエアパージの概要	35-1		
オートブライム	35-1	保管	
オートブライム ブームエアパージ	35-2	薬剤噴霧機のサービスと操作	60-1
ブームエアパージ	35-2	薬剤暴露の防止	60-1
ポンプブライム選択	35-3	殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃	60-2
セットアップウィザード オートブライム	35-4	推奨クリーナおよびコーティング剤	60-2
シミュレーション噴霧速度	35-5	溶剤系統の洗浄	60-2
ステータスセンター	35-5	寒冷期間中の機械の出荷	60-3
ステータス表示灯 オートブライム	35-6	寒冷気候における機械の保管の準備 - 防寒対 策	60-4
ステータス表示灯 ブーム空気のパージ	35-6	保管のための機械の準備	60-5
システムブライム容量	35-6	寒冷時の保管のためのフォームマーカース ステムの準備	60-8
		保管からの機械の復帰	60-9
ノズル制御の操作			
薬剤噴霧機のサービスと操作	40-1	仕様	
薬剤暴露の防止	40-1	機械仕様	65-1
機械情報の銘板	40-2	Bluetooth® 法的準拠情報	65-2
ExactApply™ ストレータの要件	40-2	識別番号	65-4
スプレーチップの選択	40-2	ユーラシア経済連合	65-5
標準流量システムの特性 — 流量と圧力	40-3	所有権証明の保管	65-5
高流量システムの特性 — 流量と圧力	40-4	機械の安全な保管	65-5
窒素での高流量システム特性 — 流量と圧力	40-5		
直接噴射システムを取り付けたシステムの 操作	40-6		
噴霧器への水の注入	40-7		
ノズルライトの操作	40-8		
圃場作業の前に	40-8		
圃場作業	40-9		
インデックスブームセクション (IBS) の操作	40-10		
ブーム隔離弁の操作	40-11		
リモコンによるシステムの操作	40-12		
圧力の解放	40-15		
メンテナンス			
薬剤噴霧機のサービスと操作	45-1		
薬剤暴露の防止	45-1		
噴霧システムの安全な整備	45-2		
殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃	45-2		
推奨クリーナおよびコーティング剤	45-2		
溶剤系統の洗浄	45-3		
ノズル本体の清掃	45-3		
ノズル本体のすすぎ — 毎日	45-3		
カートリッジ構成部品の識別	45-4		

安全

安全情報を認識



T81389—UN—28JUN13

これは安全警告のマークです。機械上またはこのマニュアル内でこのマークを目にした場合は、作業者の怪我の可能性に注意してください。

推奨されている注意事項と安全操作の慣行に従ってください。

DX,ALERT-40-29SEP98

シグナルワードについて

 危険

 警告

 注意

TS187—40—20JUN12

危険：シグナルワード「危険」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う危険な状況を示しています。

警告：シグナルワード「警告」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示しています。

注意：シグナルワード「注意」は、回避しなかった場合、人が軽度または中程度の傷害を負う可能性がある危険な状況を示しています。「注意」は、人が傷害を負う可能性がある事象に関連する危険な行為を警戒するためにも使用される場合があります。

シグナルワード「危険」、「警告」、「注意」は安全警告マークと共に使用されます。「危険」は最も重大な危険要素を示します。「危険」または「警告」安全標示ラベルは、特定の危険要素の近くにありますが、一般注意事項は「注意」安全標示ラベルに記載されています。「注意」はこのマニュアルに記載されている安全上の注意事項への注意も促しています。

DX,SIGNAL-40-05OCT16

安全上の注意事項の順守



TS201—UN—15APR13

このマニュアルおよび機械の安全標示ラベルに記載されている安全上の注意事項をすべて注意深く読んでください。安全標識を良好な状態に保ってください。安全標識が足りない場合は補充し、破損しているものは交換してください。装置の新しい構成部品と修理部品に、最新の安全標示ラベルが付いているか確認してください。交換用の安全標示ラベルは John Deere 取扱店から入手できます。

サプライヤから供給される部品については、この取扱説明書に記載されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。

適切な機械の操作方法とコントロールの使用法を習得してください。説明なしで他の人に操作させないでください。

機械を適切な作動状態に保ってください。許可なく機械を改造すると、機能や安全性を損なう可能性があります。機械寿命に影響を及ぼすことがあります。

このマニュアルに不明な点があり、サポートが必要な場合は、John Deere 販売店にご連絡ください。

DX,READ-40-16JUN09

スペイン語の安全標識および取扱説明書

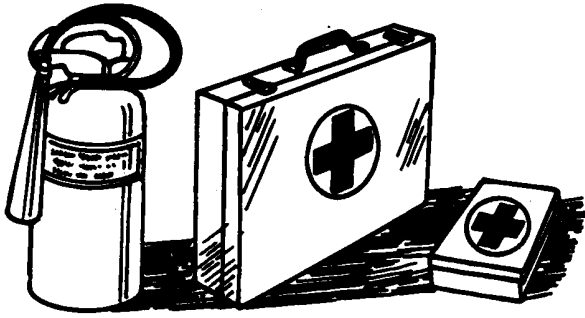


TS201—UN—15APR13

この機械のスペイン語版の取扱説明書および安全標識は、正規 John Deere™ 販売店を通じて入手できます。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

OUO6075.0000145-40-22MAY08

緊急事態に対する準備



火災に備えてください。

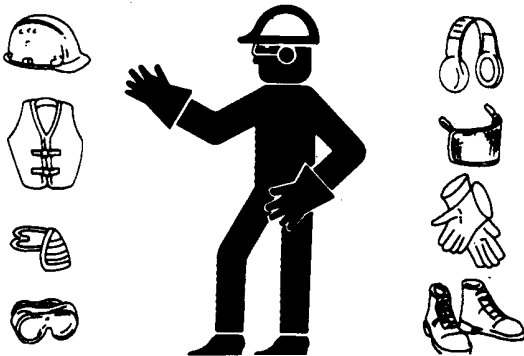
救急箱と消火器を手近に置いてください。

医師、救急車サービス、病院、消防署の緊急番号を電話の近くに備えてください。

TS291—UN—15APR13

DX,FIRE2-40-03MAR93

保護服の着用



ぴったりした衣類と作業に適した安全具を着用してください。

機械の安全な操作のために、オペレーターは細心の注意を払う必要があります。機械の操作中にラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。

TS206—UN—15APR13

DX,WEAR2-40-03MAR93

騒音対策



TS207—UN—23AUG88

機械構成、機械の状態とメンテナンスレベル、地面、操作環境、デューティサイクル、環境騒音、およびタッチメントなど、騒音レベル範囲に影響を与えるさまざまな変動要素があります。

大きな騒音への暴露は、聴力の障害や損失を引き起こす可能性があります。

必ず聴覚保護具を着用してください。 好ましくない不快な騒音から保護するため、耳あてや耳栓などの適切な聴覚保護具を着用してください。

DX,NOISE-40-03OCT17

安全メンテナンスの実行



TS218—UN—23AUG88

作業を開始する前に、整備の手順を確認してください。作業域を清潔で乾いた状態に保ってください。

機械が動いている間は、絶対に潤滑、整備、調整を行わないでください。動力で駆動される部品から手、足、衣服を遠ざけてください。すべての電源および操作スイッチをオフにして圧力を下げてください。装置を地面に降ろします。エンジンを停止します。キーを抜きます。機械が冷めるまで待ちます。

整備作業を行うために持ち上げる必要のある機械部品はしっかりと支持してください。

すべての部品を良好な状態、および正しく取り付けられた状態に保ってください。破損は速やかに修理してください。摩耗または破損している部品は交換してください。堆積したグリース、オイル、破片などは取り除いてください。

自走式装置では、電気システムの調整や機械の溶接作業の前に、バッテリーのアースケーブル (-) の接続を外してください。

牽引式装置では、電気システム部品の整備や機械の溶接作業の前に、トラクターからワイヤハーネスの接続を外してください。

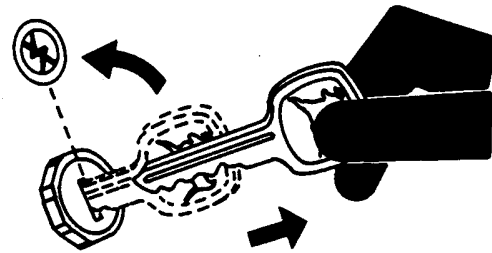
高所での清掃や作業中に落下して大けがをすることがあります。各位置に容易に到達できるよう、はしごや作業台を使用してください。安全でしっかりした足場と手すりを使用してください。

DX,SERV-40-28FEB17

ので、取り扱いが容易ではありません。地上または整備用作業台から近づけない取り付け位置での作業は、2人で行ってください。

DX,WW,RECEIVER-40-24AUG10

機械の安全な駐車



TS230—UN—24MAY89

機械で作業をする前に

- すべての装置を地面に降ろします。
- エンジンを停止し、キーを抜いてください。
- バッテリーのアースケーブルの接続を外してください。
- オペレータステーションに「DO NOT OPERATE」(運転禁止) タグをかけてください。

DX,PARK-40-04JUN90

電子部品とブラケットの安全な取り扱い



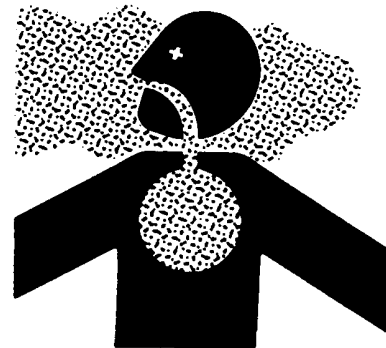
TS249—UN—23AUG88

装置への電子部品の取り付けまたは取り外し中に落下すると、大けがをすることがあります。取り付け位置に容易に近づけるように、はしごや作業台を使用してください。安全で強固な足場と手掛りを使用してください。濡れたり凍ったりした状態での部品の取り付け、取り外しは避けてください。

RTK 基地局をタワーその他の高架構造物に設置したり、整備する場合は、認可された昇降器具を使用してください。

インプルメントに使用する測位受信機のマストを設置したり、整備する場合は、適切なつり上げ方法を使用して適切な保護具を着用してください。マストは重い

溶接または加熱作業前の塗料の除去



TS220—UN—15APR13

有毒ガスや粉塵が出ないようにしてください。

溶接、はんだ付け、またはトーチの使用によって塗料が加熱されると、有害なガスが発生する可能性があります。

加熱前に次のように塗料を除去してください。

- 加熱の影響を受ける領域から最低 100 mm (4 in)、塗料を除去してください。塗料を除去できない場合は、適切なマスクを着用してから加熱や溶接を行ってください。

- 塗料を研磨する場合は、粉塵を吸い込まないようにしてください。適切なマスクを着用してください。
- 溶剤や塗料除去剤を使用した場合は、溶接の前にせっけんと水で除去剤を洗い流してください。溶剤または塗料除去剤の容器や、その他の引火性材料は作業域から遠ざけてください。溶接または加熱前に最低 15 分間有毒ガスを消散させてください。

溶接を行う作業域で塩素系溶剤を使用しないでください。

有毒なガスや粉塵を消散させるために、すべての作業は十分に換気された場所で行ってください。

塗料や溶剤は適切に処分してください。

DX, PAINT-40-24JUL02

加圧流体ライン近くでの加熱の回避

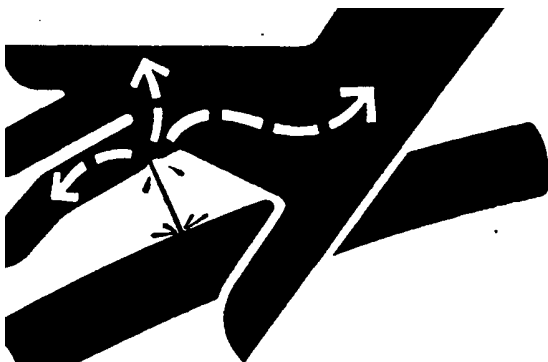


TS953—UN—15MAY90

加圧流体ラインの近くで加熱を行なうと、引火性の噴霧が生成され、自身や近くの人に火傷をさせる可能性があります。加圧流体ラインやその他の引火性材料の近くで溶接、はんだ付け、またはトーチ使用による加熱を行わないでください。作業域を越えて熱が伝わると、加圧ラインが誤って破裂する恐れがあります。

DX, TORCH-40-10DEC04

高圧流体の回避



X9811—UN—23AUG88

油圧ホースは - 1 年に 1 回以上 - 漏れ、よじれ、切

れ、亀裂、摩耗、膨れ、腐食、ワイヤブレードの露出、または他の摩耗または損傷の兆候がないか定期的に点検してください。

摩耗または損傷しているホースアセンブリは John Deere 認定交換部品とただちに交換してください。

圧力がかかっている液体が噴き出すと、皮膚に浸透して大けがをするおそれがあります。

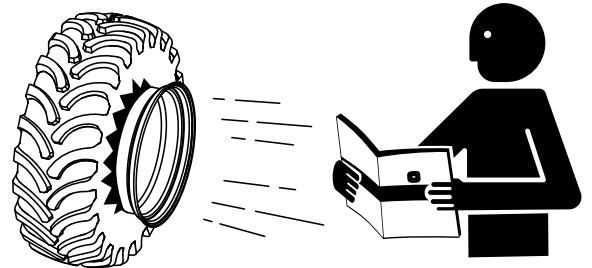
油圧ラインや他のラインの接続を外す前に圧力を解放して、危険を回避してください。また、圧力をかける前にすべての接続をしっかりと締めてください。

ボール紙で漏れを探してください。手や身体を高圧流体から保護してください。

事故が発生した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚にかかった液体は、数時間以内に外科的に除去する必要があります。除去しないと、壊疽を引き起こす場合があります。このような外傷に慣れない医師は、専門医療機関に問い合わせてください。このような情報は、Deere & Company Medical Department (Moline, Illinois, U.S.A.) (電話番号 1-800-822-8262 または +1 309-748-5636) から入手できます。

DX, FLUID-40-12OCT11

タイヤに関する推奨事項の順守



H111235—UN—13MAY14

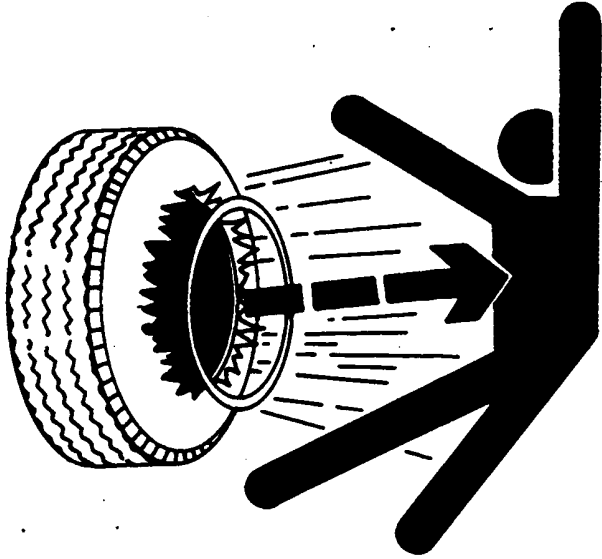
機械の適切な作動状態を保ってください。

適切な定格の指定されたタイヤサイズのみを使用し、このマニュアルで指定されている空気圧にしてください。

規定以外のタイヤを使用すると、安定性が失われてステアリングに影響し、タイヤの早期の破損や、耐久性または安全性に関する問題が発生するおそれがあります。

DX, TIRE, INFO-40-19MAY14

タイヤの安全な整備



TS211—UN—15APR13

⚠ 注意：タイヤやリム部品の破裂は死傷事故の原因となることがあります。

適切な装置と十分な経験がない場合は、タイヤの取り付けを行わないでください。

常に正しいタイヤ空気圧を維持してください。推奨タイヤ空気圧を超えてタイヤに空気を入れないでください。

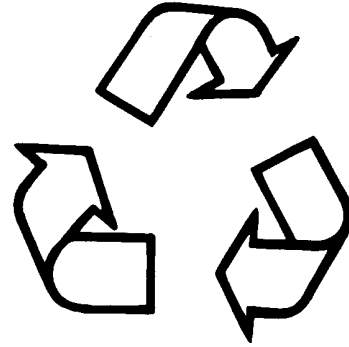
ホイールおよびタイヤアセンブリを溶接、加熱しないでください。熱により空気圧が高くなり、タイヤが破裂することがあります。溶接すると、ホイールが構造的に弱くなったり、変形することがあります。

タイヤに空気を入れるときは、クリップオン式のチャックと、タイヤアセンブリの前や上ではなく片側に立つことができる程度に十分長い延長ホースを使用してください。必要に応じて安全ケージを使用してください。

ホイールを点検し、圧不足、切れ、泡、リムの損傷、ラグボルトとナットの不足がないかどうかを確認します。

DX,RIM1-40-27OCT08

廃棄 — フルードや部品の適切なリサイクルと廃棄



TS1133—UN—15APR13

機械や部品の廃棄時は、安全と環境の管理対策を考慮する必要があります。これらの対策には、以下が含まれます。

- 物や機材の取り外しまたは取り扱い中は、衣服、手袋、顔面保護用遮蔽具、メガネなど、適切な工具や個人用保護具を使用してください。
- 特殊部品に関する指示に従ってください。
- サスペンション式機械要素を下げる、スプリングを緩める、バッテリーやその他の電源の接続を外す、油圧部品、アキュムレータ、他の同様のシステムの圧力を解放するなどにより、蓄積されているエネルギーを解放してください。
- 肥料や殺虫剤など、農薬が残っている可能性がある部品には可能な限り触れないでください。これらの部品は適切に取り扱って廃棄してください。
- エンジン、燃料タンク、ラジエータ、油圧シリンダ、リザーバー、ラインから慎重に抜き取ってからこれらの部品をリサイクルしてください。フルードを抜き取る時は漏れない容器を使用してください。食品や飲料水用の容器を使用しないでください。
- 排水を地面、排水管、水源に流さないでください。
- 次の廃棄物の取り扱いや廃棄に関する国や地方自治体の法律、規則、指示に従ってください。排水（例：オイル、燃料、クーラント、ブレーキフルード）、フィルタ、バッテリー、その他の物質や部品。専用の焼却炉以外で可燃性の液体や部品を燃やすことは法律により禁止されている場合があります。有害ガスや灰にさらされる可能性があります。
- エアコンシステムの整備や廃棄は適切に実施してください。国の規則では、認定サービスセンターでエアコン冷媒の回収とリサイクルを行うことが要求されている場合があります。エアコン冷媒は大気中に放出された場合、大気を汚染する可能性があります。
- タイヤ、金属、プラスチック、ガラス、ゴム、電子部品のリサイクルオプション（部分的に、または完全にリサイクル可能かどうか）を評価してください。
- 廃棄物の適切なリサイクルや廃棄方法については、

地域の環境センターやリサイクルセンター、または John Deere 取扱店にお問い合わせください。

DX,DRAIN-40-01JUN15

化学製品の安全な取り扱い



TS1132—UN—15APR13

有害な化学薬品に直接さらされると、深刻な障害を引き起こすことがあります。John Deere の装置で使用される潜在的に有害な化学薬品として、潤滑油、冷却剤、塗料、接着剤などがあります。

製品安全データシート (MSDS) は、化学製品に関する具体的な情報を提供します。物理的危険や健康上の危険、安全手順、緊急時の対処方法が記載されています。

有害な化学薬品を用いる作業を開始する前に、MSDSを確認してください。そうすることで、何が危険か、作業を安全に行うにはどうすればよいかを正確に理解します。各手順、推奨される装備に従ってください。

(John Deere 装置で使用されている薬剤の MSDS については、John Deere 取扱店にお問い合わせください。)

DX,MSDS,NA-40-03MAR93

散布装置の安全な整備

注意： 散布溶剤や蒸気はきわめて危険な可能性があります。すべての散布薬剤、溶剤、または溶剤残留物は十分注意して扱ってください。危険なことをしないでください。疑わしいときは、汚染が存在するものとして作業を進めてください。

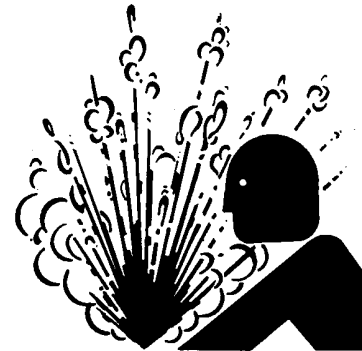
整備作業を実施する前に、次の準備を完了してください。

- 適切な個人用保護具を着用します (このセクションの「農薬の安全な取り扱い」を参照してください)。
- 車両を清掃します (このセクションの「殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃」を参照してください)。
- 溶剤タンクから溶剤を抜き取ります (「湿式システム」セクションの「溶剤タンクの抜き取り」を参照してください)。

- 湿式システムを洗浄します (「湿式システム」セクションの「洗浄システムの使用 (溶剤タンクおよびブームの洗浄)」または「ロードステーション洗浄の使用」を参照してください)。

OUC6092,00004DD-40-07FEB11

噴霧システムの安全な整備



TS281—UN—15APR13

注意： 噴霧システムには圧力がかかっています。ブーム圧力解放機能を作動させてシステム圧力を解放してから整備を実施してください。

CS12167,00008E4-40-06JAN17

適切な工具の使用



TS779—UN—08NOV89

作業に適した工具を使用してください。間に合わせの工具や手順は危険要素となる可能性があります。

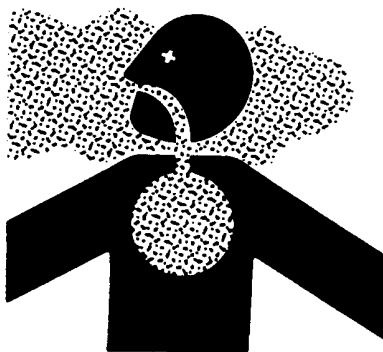
電動工具はねじ部品や留め具を緩める場合にのみ使用してください。

金具を緩めたり締めたりするには、適切なサイズの工具を使用してください。メートル法の留め具に、ヤードポンド法の工具を使用しないでください。レンチの滑りによるけがに注意してください。

John Deere の仕様に適合する整備部品のみ使用してください。

DX,REPAIR-40-27NOV12

作業場所の換気

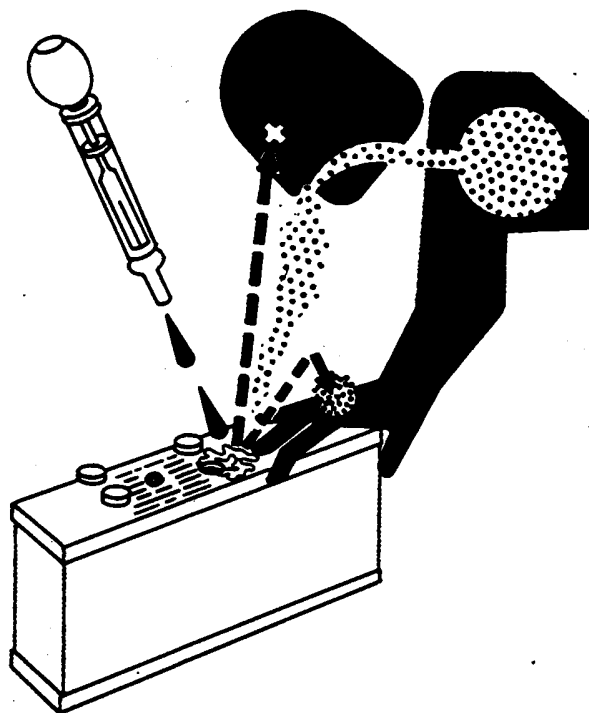


TS220—UN—15APR13

エンジンの排気ガスは病気や死亡の原因になる可能性があります。閉鎖された場所でエンジンを運転する必要がある場合は、排気管エクステンションを使って排気ガスを除去してください。

排気管エクステンションがない場合は、ドアを開けて外気を取り入れてください。

DX,AIR-40-17FEB99



TS203—UN—23AUG88

バッテリーガスは爆発する可能性があります。バッテリーに火花や火気を近づけないでください。バッテリー電解液の点検には、懐中電灯を使用します。

バッテリーの電極間に金属を入れて充電状態を確認することは絶対にしないでください。電圧計または比重計を使用します。

バッテリーの接続を外すときはアース側 (-) のクランプを必ず最初に外し、バッテリーを接続するときはアース側を必ず最後に接続します。

バッテリー電解液の硫酸は有害で強力なので、やけどをしたり、衣類に穴が開いたり、目にはねると失明する恐れがあります。

危険回避のための注意事項

- 十分に換気された場所でバッテリー液を補充してください。
- ゴーグルとゴム手袋を着用してください。
- バッテリー清掃に圧縮空気を使用しないでください。
- 電解液の追加時にガスを吸い込まないようにしてください。
- 電解液をこぼしたり、たらさないようにしてください。
- バッテリーブースターやバッテリー充電器は正しい手順で使用してください。

酸が皮膚や目にかかった場合の処置

1. 水で洗い流してください。

バッテリーの安全な取り扱い



TS204—UN—15APR13

2. 酸を中和するため、重曹または石灰をかけてください。
3. 目に入った場合は、15～30 分間水で洗い流してください。直ちに治療を受けてください。

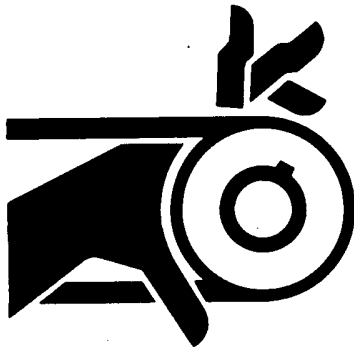
酸を飲み込んだ場合の処置

1. 吐出しようとししないでください。
2. 大量の水または牛乳を飲んでください。ただし 2 L (2 qt.) を超えないこと。
3. 直ちに治療を受けてください。

警告： バッテリー電極、端子、および関連アクセサリには、癌の原因になったり、生殖機能に有害なことがカリフォルニア州により確認されている鉛や鉛化合物が含まれています。取り扱い後は手を洗ってください。

DX,WW,BATTERIES-40-02DEC10

ドライブベルトの安全な点検



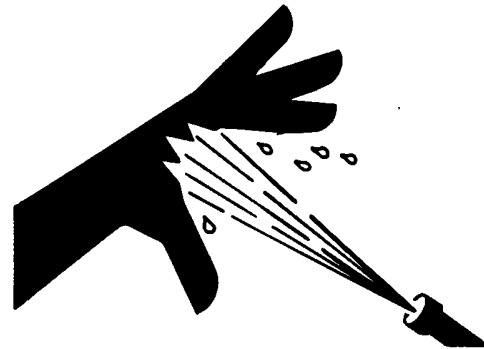
TS285—UN—23AUG88

ドライブベルトを整備するときは、必ず以下の注意事項に従ってください。

- 手や腕が巻き込まれて大けがを負わないようにしてください。機械が動いているときは、絶対にベルトの清掃、点検、調整を行わないでください。必ずエンジンを停止し、パーキングブレーキをかけて、キーを抜いてください。
- 可燃性の溶剤を使用してベルトを清掃しないでください。

OUO6043,00015E3-40-24MAY04

高圧燃料システムの開放禁止



TS1343—UN—18MAR92

燃料ラインに残っている高圧流体により、大けがをすることがあります。高圧燃料ポンプと、高圧コモンレール (HPCR) 燃料システムを備えたエンジンのノズルの間にある燃料配管、センサー、その他の部品を取り外したり、修理したりしないでください。

この種類のシステムを熟知している技術員のみが修理できます。(John Deere 取扱店にお問い合わせください)。

DX,WW,HPCR1-40-07JAN03

冷却システムの安全な整備



TS281—UN—15APR13

⚠ 注意： 加圧された冷却システムから流体が爆発的に放出されると、大やけどを負うことがあります。

エンジンを停止し、パーキングブレーキをかけてキーを抜きます。

エンジンがオーバーヒートしているときは、絶対にクーラントを追加しないでください。冷めるまで待ってください。

クーラントやエンジンが熱いときは、絶対にサージタンクキャップを取り外さないでください。エンジンクーラントが冷めるまで待ってからキャップを取り外してください。

完全に外す前に、キャップを「ゆっくりと」緩めて圧力を解放してください。

エンジンが停止しているときにのみクーラントを追加してください。

OUO6092,000026F-40-11FEB14

アキュムレータシステムの安全な整備



TS281—UN—15APR13

加圧された油圧アキュムレータシステムから漏れ出るフルードやガスにより、重傷を負う可能性があります。アキュムレータは過熱により爆発し、圧力のかかったラインが切れる事故が起こることがあります。圧力のかかったアキュムレータや圧力のかかったラインの近くでは溶接をしたりトーチを使用しないでください。

アキュムレータを取り外す前に、圧力のかかったシステムから圧力を抜いてください。継手を緩めて油圧システムやアキュムレータから絶対に圧力を抜かないでください。

アキュムレータは修理できません。

DX,WW,ACCLA-40-27NOV12

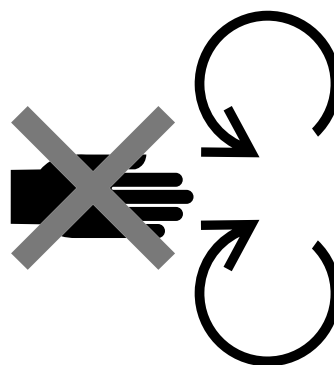
エグゾーストフィルタの安全なクリーニング



TS227—UN—15APR13



TS271—UN—23AUG88



TS1693—UN—09DEC09



TS1695—UN—07DEC09

自動または手動 / 駐車エグゾーストフィルタクリーニング中に、エンジンは高アイドル回転数、高温の状態で長時間運転します。排気ガスやエグゾーストフィルタは、やけど、発火を引き起こしたり、一般材料を溶かすほど高温になります。

機械から人や動物、また熱い排気ガスや部品から悪影響を受けて損傷を受ける可能性のある構造物を遠ざけてください。排気管近くの引火性物質や蒸気による火災や爆発の危険性を避けてください。エグゾーストアウトレットから人員を遠ざけ、熱で溶け、燃え、爆発する物がないようにしてください。

エグゾーストフィルタクリーニング中とその後には、機械と周辺をよく見てくすぶっているゴミがないことを確認してください。

エンジン運転中の給油は火災や爆発の危険を伴います。必ずエンジンを停止し、こぼれた燃料をきれいにしてから給油してください。

機械をトラックやトレーラーで運搬する際は、必ずエンジンを停止してください。

排気系部品がまだ熱い時に触れると、重傷を負う可能性があります。

これらの部品には、安全な温度に冷めるまでは触らないでください。

整備手順でエンジンを運転する必要がある場合

- 整備手順で必要がある場合のみ、動力で駆動される部品を接続してください。
- オペレータステーションと機械から他の人を遠ざけてください。

動力で駆動される部品から手、足、衣服を遠ざけてください。

オペレータステーションを去る前に、常に動きを停止し（ニュートラル）、パーキングブレーキを入れるかパーキング機構をかけ、アタッチメントやツールから動力を切断してください。

機械から離れる前に、エンジンを停止し、キーを抜いてください（装備されている場合）。

DX,EXHAUST,FILTER-40-12JAN11

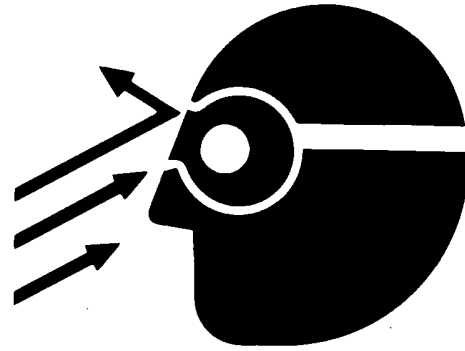
エグゾーストフィルタの灰の処理と廃棄

⚠ 注意：連邦、州、地域の法律や規則により、エグゾーストフィルタの灰は危険廃棄物に分類されている場合があります。危険廃棄物は、危険廃棄物の処分に関するすべての適用可能な連邦、州、地域の法律や規則に従って処分する必要があります。資格を備えた整備提供者だけがエグゾーストフィルタから灰を除去する必要があります。エグゾーストフィルタの取り扱い、クリーニングを行うときは、清潔で信頼性の高い状態に維持されている保護具や保護服を着用してください。エグゾーストフィルタの取り扱いと廃棄については、認定取扱店にお問い合わせください。

OUO6092,00003D1-40-16AUG10

清掃での圧縮空気の使用

⚠ 注意：清掃目的で圧縮空気を使用するときは、圧力を 210 kPa (2 bar) (30 psi) 以下に下げてください。作業域から人を遠ざけ、破片の飛散に対して保護を行い、目の保護具などの個人用保護具を着用してください。



TS266—UN—23AUG88
AG,OUO6043,83-40-28JUL99

作業エリア

作業エリアは、次のような定義および要件があります。

- 散布する液体の準備（注入作業）および散布装置の清掃のための機械の周囲 1 m のエリア
- 作物保護作業を実施する機械上のシート

危険ゾーンは次のようなエリアです：

- 液体 / 乾燥肥料の準備および噴霧器の清掃を行うオペレータの作業エリア
- 噴霧器の部品の「操作ゾーン」、特に全体として機械の周囲 1 m のゾーン、およびスプレーブームを展開するために必要なエリアまたは散布パターンのエリア

OUO6092,000094F-40-04MAR15

安全な操作

使用する前に、必ず機械の一般的な操作安全性を確認してください。

機械を操作する前に、必ず機械のすぐ近くに人や障害物が存在しないか確認してください。適切な視界を確保してください。

すべてのガードが取り付けられ、正しい位置にある場合にのみ機械を操作してください。

マルチファンクションレバーを接続した状態でエンジンを始動しないでください。

溝や水路の近くで操作しないでください。

架線の近くでブームの折りたたみや展開を行わないでください。

方向を反転する前に必ず完全に停止してください。

地面に起伏が多い場合は低速走行してください。

曲がる前に速度を落としてください。

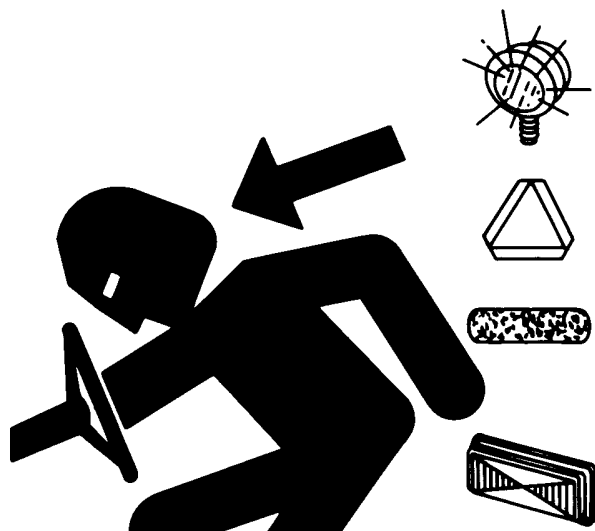
機械を離れるときは必ずエンジンを停止してください。機械から離れる場合は、キーを抜き取ってください。エンジンを停止すると、多機能レバーの位置に関係なく駐車ブレーキがかかります。

可動部から手、足、衣服を遠ざけてください。

機械の部品に引き込まれないように、比較的につめでベルト付きの衣服を着用してください。

OUO6092,0000C00-40-31JAN17

安全ライトと安全装置の使用



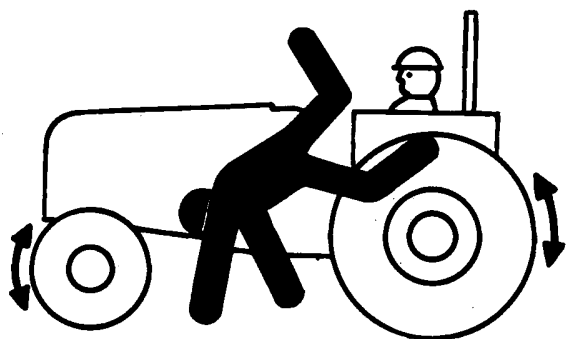
TS951—UN—12APR90

公道では、他の道路利用者、装置や牽引式装置を取り付けて低速走行しているトラクター、および自走機械との衝突を予防してください。特に右折や左折時など、後方からの交通をこまめに確認し、方向指示灯を使用してください。

ヘッドライト、点滅警告灯、および方向指示灯を昼夜とも使用してください。装置の照明や標識についての各地の規制に従ってください。照明やマーキングの視認性、清浄度、および良好な作動状態を維持してください。照明や識別標識の破損や紛失の際は、交換または修理してください。作業機の安全ライトキットは、John Deere 販売店から入手できます。

DX,FLASH-40-07JUL99

同乗禁止



TS290—UN—23AUG88

作業機にはオペレーターのみが乗り込むことができます。同乗は禁止してください。

同乗者は外の物にぶつかったり、作業機から振り落とされてけがをする危険があります。また、同乗者がオペレーターの視界の妨げとなり、機械の安全運転が損なわれることがあります。

DX,RIDER-40-03MAR93

助手席



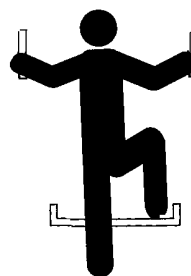
TS1730—UN—24MAY13

助手席は道路上での人の輸送（農場から圃場への輸送）のみを目的としています。

乗員を輸送する必要がある場合、助手席は John Deere が用意した乗員輸送の唯一の手段です。

DX,SEAT,EU-40-28FEB17

ステップと手掛りの正しい使用



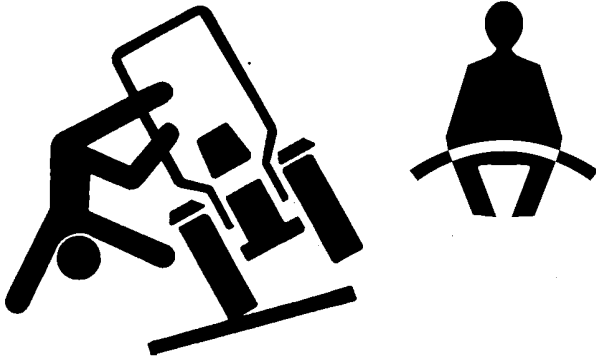
T133468—UN—15APR13

機械に乗り降りする際は機械の方を向いて落下しないようにしてください。ステップと手すりを使用して三点支持を保ってください。

泥、雪、水気で滑りやすい場合は特に注意してください。ステップはグリースやオイルがないようにきれいに保ってください。機械から出るときに絶対に飛び降りないでください。移動中の作業機への乗り降りを絶対にしないでください。

DX,WW,MOUNT-40-12OCT11

シートベルトの適切な着用



TS1729—UN—24MAY13

転倒時の死傷事故を防止してください。

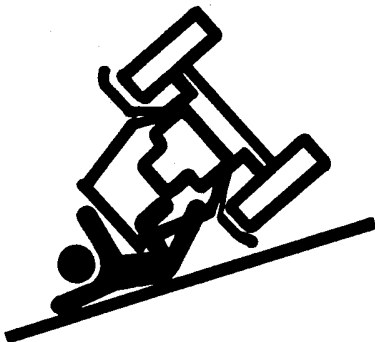
- ラッチを保持し、シートベルトを引いて体にかけます。
- ラッチをバックルに挿入します。カチッと音がするまで差し込みます。
- シートベルトのラッチを引き、しっかり固定されていることを確認します。
- シートベルトを腰にぴったり合わせてください。

シートベルトの取り付け具、バックル、ベルト、引き込み部に損傷の見られる場合は、シートベルト全体を交換してください。

シートベルトと取り付け金具は少なくとも年に 1 回点検してください。金具の緩みや、ベルトの傷み (切れ、ほつれ、過剰または異常な擦り切れ、変色、摩耗など) の兆候に注意してください。各機械に対して認可されている交換部品のみを使用してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

OUO6092.00009E7-40-26OCT15

斜面での注意事項



RW13093—UN—07DEC88

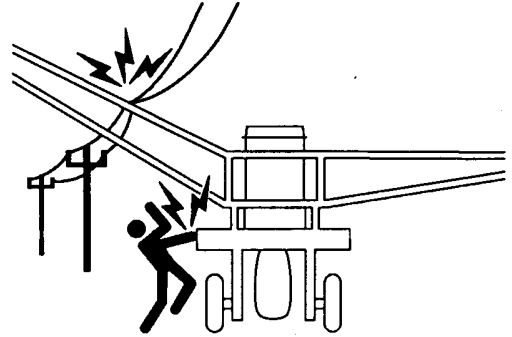
特に斜面では噴霧器が転覆する可能性があるため、穴、溝、および障害物を避けてください。坂では急な旋回を避けてください。

渓谷や急勾配の堤防の端近くでは、運転しないでください。

運転には急すぎる勾配は避けてください。

OUO6092.0000F99-40-28JUN07

安全な輸送および運転



N44191—UN—27APR92

架空電力線から離れてください。機械が電線に接触すると、大けがや死亡事故が発生する可能性があります。機械の輸送高さ、ブームの操作高さ、および折りたたみ高さを理解してください。

散布作業を行う前に、圃場の完全な評価を実施して最適な作業方法およびブームの折りたたみ/展開作業を決定してください。

ゆっくり停止して「ノーズダイビング」を回避してください。

SMV エンブレムと反射板を清潔に保ち、所定の位置に維持してください。

オペレータマニュアルで指定されている最高輸送速度を超えないでください。

凍った道路面、湿った道路面、砂利道路面、軟質道路面では、速度を落としてください。

公道を運転する前に、機器のサイズ、照明、および標識に関する地域の規則を確認し、それに従ってください。

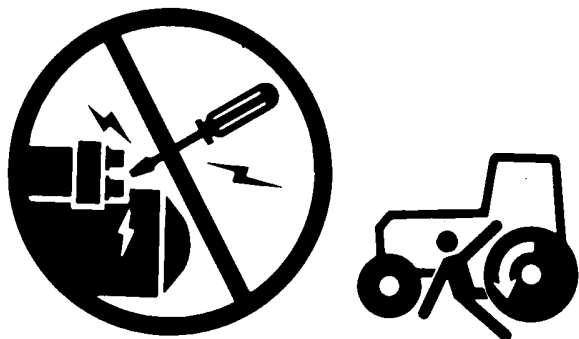
KB78086.0000B62-40-17NOV11

トレーラーでの機械の輸送

- ⚠ 注意：** 衝突を防止してください。公道で輸送する前に、サイズ制限、ライトの使用、旗、サイン、案内車両に関する地域の規則およびトレーラーを使用した貨物の輸送に関するその他の要件を確認して従ってください。

KB78086.0000B63-40-17NOV11

機械の暴走防止



TS177—UN—11JAN89

機械の暴走による死傷事故が起きないようにしてください。

スタータ端子を短絡させてエンジンを始動しないでください。通常の回路がバイパスされると、機械はギアが入った状態で始動します。

絶対に、床や地面に立ったままエンジンを始動しないでください。エンジンの始動は、運転席から、ギアをニュートラルまたはパーキングにした状態でのみ行ってください。

DX,BYPAS1-40-29SEP98

燃料の安全な取り扱い：火災防止



TS202—UN—23AUG88

燃料は慎重に取り扱ってください。高い引火性があります。喫煙しながら、または直火や火花がある状況で給油しないでください。

必ずエンジンを停止してから給油してください。燃料タンクは屋外で補充してください。

廃棄物、油脂類、堆積物が機械にたまらないように清掃し、火災を防止してください。こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。

引火性液体の持ち運びには認可された燃料容器だけを使用してください。

プラスチック製ベッドライナーを敷いたピックアップトラックで、絶対に燃料容器を充填しないでください。補充の前に必ず燃料容器を地面に置いてください。缶の蓋を外す前に燃料容器を燃料ディスペンサー

のノズルで触ります。補充時は、燃料ディスペンサーのノズルが常に燃料容器に触れているようにします。

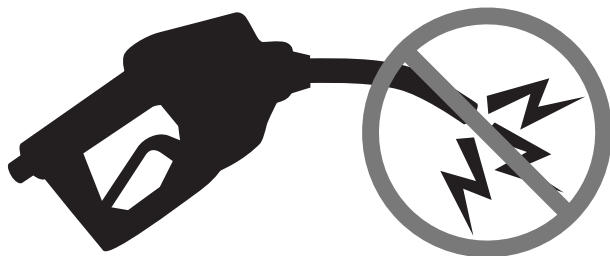
直火、火花、または給湯器その他の電気器具内などの点火用ライトがあるところに燃料容器を保管しないでください。

DX,FIRE1-40-12OCT11

燃料再補充時の静電気発生リスクの防止



RG22142—UN—17MAR14



RG21992—UN—21AUG13

超低硫黄ディーゼル (ULSD) 燃料内の硫黄と他の化合物が除去されると導電性が低下するため、静電気を帯電しやすくなります。

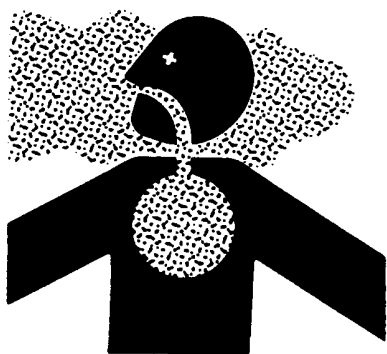
製油業者が帯電防止添加剤で燃料を処理している場合もあります。しかし時間の経過により、添加剤の効果が低下するさまざまな要因があります。

燃料供給システム内を ULSD 燃料が流れるにしたがい、静電気が帯電する可能性があります。可燃性のガスが存在する場合に静電放電が発生すると、火災や爆発のおそれがあります。

したがって、お使いの作業機に燃料を補充するためのシステム全体 (燃料供給タンク、移送ポンプ、移送ホース、ノズル等) を適切に接地し接合することが重要です。燃料供給システムが、適切な接地および接合に関して燃料補給系としての基準を満たしているかどうかを確認するには、お使いの燃料または燃料システムのメーカーにお問い合わせください。

DX,FUEL,STATIC,ELEC-40-12JUL13

農薬の安全な取り扱い



TS220—UN—15APR13



A34471

A34471—UN—11OCT88

殺菌剤、除草剤、殺虫剤、害虫駆除剤、殺鼠剤、または肥料など、農業に使われる薬品は、注意深く使わないと、健康と環境へ害となる可能性があります。

農薬の効率的、安全かつ合法な使用のために、ラベルに書かれたすべての指示に常に従ってください。

暴露と事故の可能性を減らすために：

- メーカーによって推奨された適切な保護具を着用してください。メーカーの指示が無い場合には、これらの一般的なガイドラインに従ってください。
 - 「危険」ラベルの薬品：最も有毒。一般的に、ゴーグル、マスク、手袋と皮膚を保護するものの使用が必要。
 - 「警告」ラベルの薬品：より少ない毒性。一般的に、ゴーグル、手袋と皮膚を保護するものの使用が必要。
 - 「注意」ラベルの薬品：最も少ない毒性。一般的に、手袋と皮膚を保護するものの使用が必要。
- 噴霧された薬剤やほこりを吸い込まないようにしてください。
- 化学薬品を取り扱うときは常に石鹸、水、タオルを用意しておいてください。化学薬品が皮膚、手または顔に触れた場合、直ちに石鹸と水で洗ってください。化学薬品が目に入った場合、直ちに水で洗い流してください。
- 化学薬品を取り扱った後は、飲食、喫煙、トイレの前に手と顔を洗ってください。

- 化学薬品の使用中に、喫煙または食事をしないでください。
- 化学薬品を取り扱った後は常に、風呂に入るかシャワーを浴び服を着替えてください。服はもう一度着る前に洗ってください。
- 薬剤の使用中または直後に気分が悪くなったら、すぐに治療を受けてください。
- 薬剤の保管には元の容器を使ってください。化学薬品を、ラベルの無い容器や飲食物用に使った容器に移し替えないでください。
- 化学薬品は人や家畜飼料から離れた、安全な、鍵の掛かった場所に保管してください。子供の手の届かない所に保管してください。
- 容器は常に正しく廃棄してください。空になった容器は3回洗い、穴を開けるか潰してから、正しく廃棄してください。

DX,WW,CHEM01-40-05APR04

薬剤暴露の防止



TS220—UN—15APR13



TS272—UN—23AUG88

⚠ 注意：殺虫剤などの薬剤にさらされると、傷害や死亡事故が発生する可能性があります。

この機械のキャブ、キャブ圧カインジケーター、キャブエアフィルタのみによって薬剤暴露から保護されると考えないでください。

薬剤暴露の危険を低減するには、以下の注意事項に従ってください。

- 薬剤メーカーのラベルに従って、個人用保護具を着用してください。
- 訓練を受けた有資格の散布者に薬剤の散布を許可してください。
- 散布中は必ず窓とドアを閉めてください。
- John Deere 活性炭フィルタまたは適切な代替品が常時取り付けられていることを確認してください (「キャブとエアコン」セクションの「キャブエアフィルタの点検と交換」を参照してください)。
- 薬剤をキャブの中に入れないでください。
- キャブに入る前に汚染された靴や衣服を清掃するか脱いでください。
- キャブ内部を清潔に維持してください。
- 以下のすべての指示を読み、従ってください。
 - 散布する薬剤ごとのメーカーのラベル
 - 米国環境保護庁 (EPA) 農業に対する作業員保護基準
 - 作業員の安全と健康に関する州または地域のガイドライン
 - この機械のオペレータマニュアル
- EPA 規則などさまざまな要件に適合する必要があります。
- 殺虫剤などの薬剤を散布しているときは、キャブ内にいる場合でも長袖、長ズボン、靴、靴下を必ず着用してください。
- 殺虫剤などの薬剤が存在するときにキャブを離れる必要がある場合は、薬剤メーカーが推奨している個人用保護具を必ず使用してください。
- キャブに再び入る前に、殺虫剤などの薬剤の取り扱いに使用した個人用保護具を脱いで、EPA ガイドラインに従って装置を保管してキャブの汚染を防止してください。

CS12167,000073C-40-02APR15

有害薬剤にさらされた場合は、車両の内外を毎日清掃して目に見える泥や汚染物質の蓄積を避けてください。

1. キャブの床をほうきで掃くか掃除機をかけてください。
2. キャブのルーライニングと内側のカウリングを清掃してください。

重要： 電気 / 電子部品、ベアリング、油圧シール、燃料噴射ポンプ、その他の精密部品に加圧水を向けると、製品が正常に機能しなくなる場合があります。圧力を下げて、45 ~ 90 度の角度で噴霧してください。

3. 車両外部全体を洗浄してください。
4. 危険濃度の有効成分または非有効成分を含んでいる洗浄水は、規則や指令に従って廃棄してください。

OUO6092,000081B-40-18JAN21

許容外の使用

次のような機械の不適切な使用方法に注意してください：

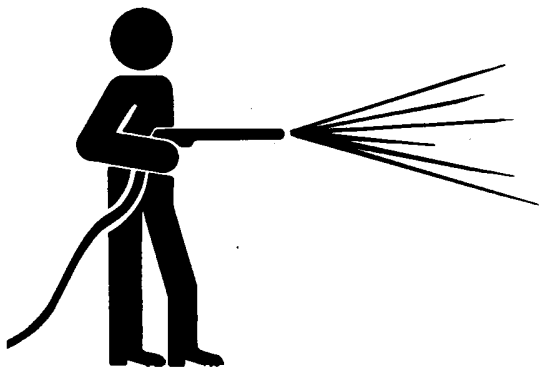
農作物保護薬剤および / または液体肥料以外の物質の散布または噴霧

農作物の保護または肥料としての目的に適さない物質のタンク内での保管

⚠ 注意： 不要な危険を招くため、未清掃の機械を使って作業を行なわないでください。

WZ00232,0000066-40-28AUG07

殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃

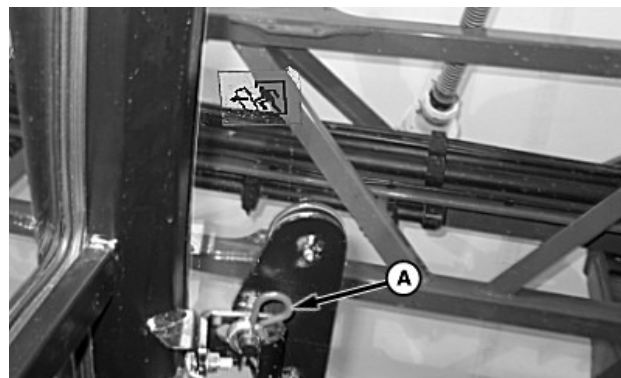


T6642EJ—UN—18OCT88

⚠ 注意： 殺虫剤などの有害薬剤の散布中は、残留物が車両の内外に溜まる可能性があります。有害薬剤の使用説明書に従って車両を清掃してください。

非常出口

R4023



N84876—UN—04JUN09

A：ピン

ピン (A) を取り外します。これにより、ウィンドウの固定クリップを押し出してウィンドウを落下させることができます。

(ウィンドウの交換については、John Deere 取扱店にお問い合わせください。)

R4030、R4038、R4044、R4045、R4060



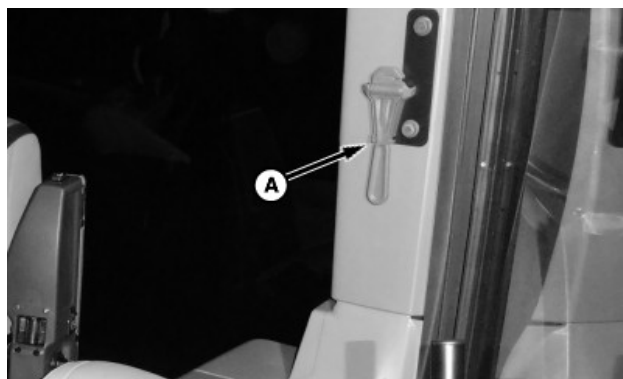
N93801—UN—15AUG11

A : ハンマー

⚠ 注意： ガラス破碎ハンマーを使用するときは、割れたガラスやギザギザの破片から目、顔、露出した肌を覆って守ってください。

非常時は、可能であれば入口からキャブを脱出します。入口のドアから脱出ができない場合に、窓を壊して脱出するためのハンマー (A) がキャブ内に備え付けられています。

408R、410R、412R、612R、616R



N153561—UN—12JAN21

A : ハンマー

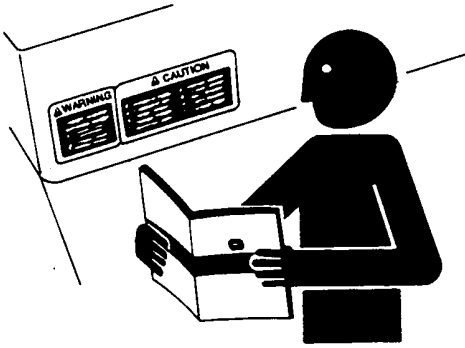
⚠ 注意： ガラス破碎ハンマーを使用するときは、割れたガラスやギザギザの破片から目、顔、露出した肌を覆って守ってください。

非常時は、可能であれば入口からキャブを脱出します。入口のドアから脱出ができない場合に、窓を壊して脱出するためのハンマー (A) がキャブ内に備え付けられています。

BN55050,0000580-40-21APR21

安全標識

安全標示ラベルの交換



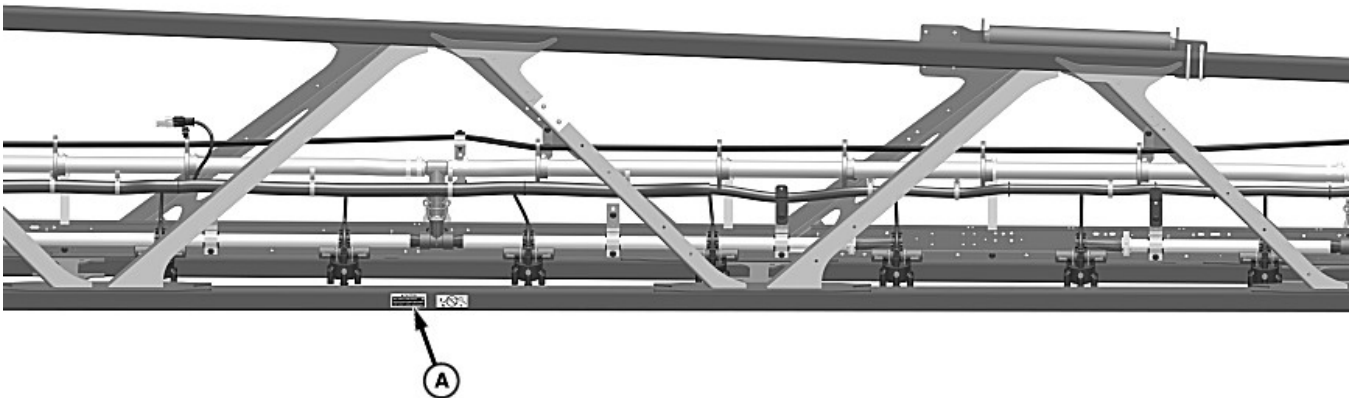
TS201—UN—15APR13

安全標示ラベルが足りない場合は補充し、状態の悪いラベルは交換してください。適切な安全標示ラベルの位置については、このオペレータマニュアルを参照してください。

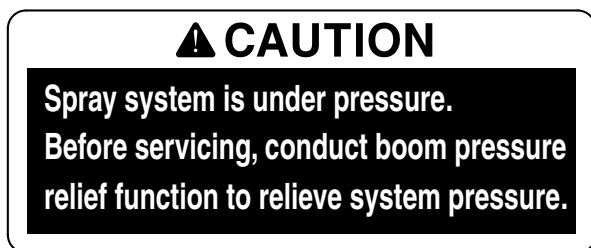
販売業者から供給される部品については、このオペレータマニュアルに転記されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。

DX,SIGNS-40-27NOV12

安全標識



N155126—UN—21APR21



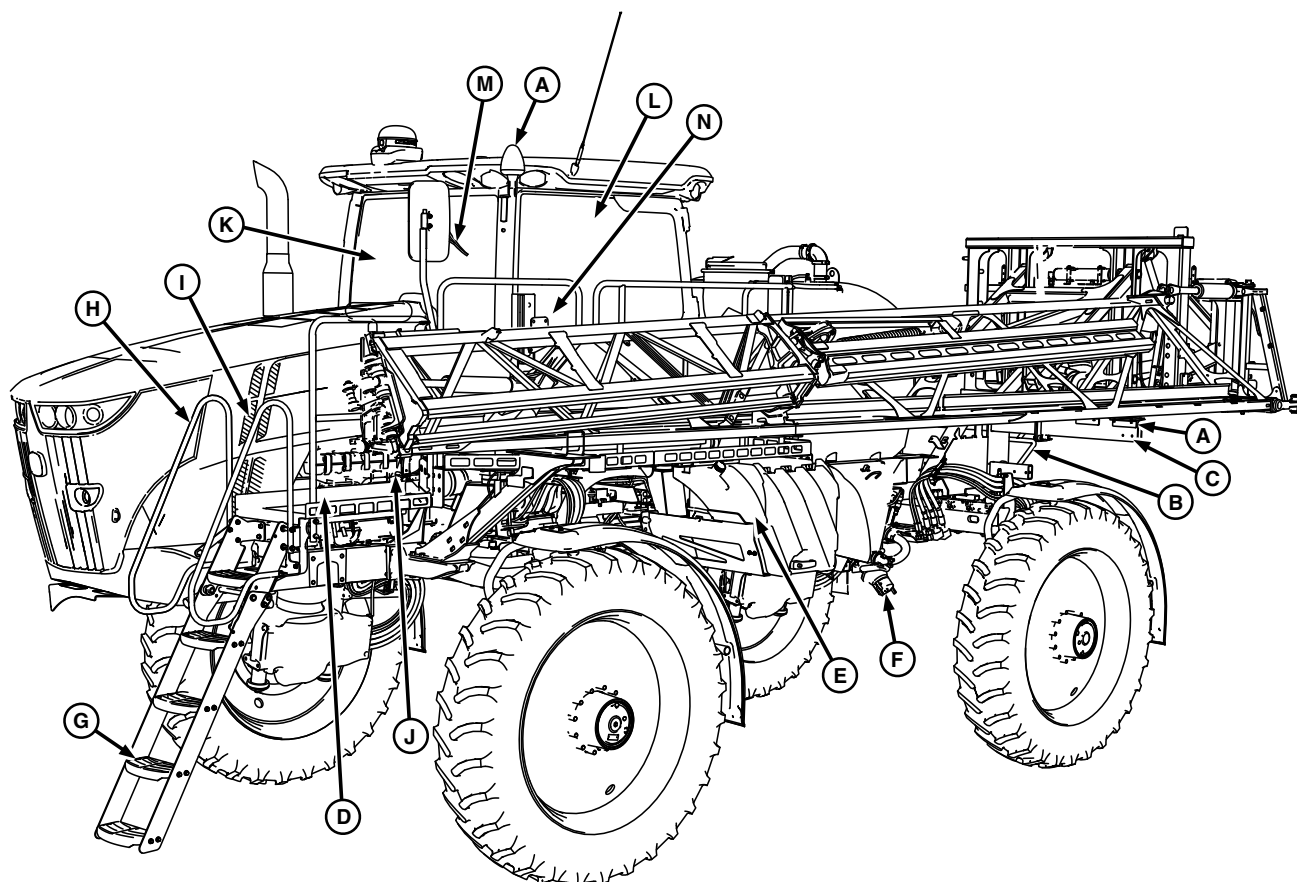
銘板 A

SSKK39804—40—07SEP23

BN55050,0000574-40-19APR21

安全機能

安全機能



N98807—UN—02JUL12

- A : フロント / リアハザードライト — 道路で対向車や後続車に機械の存在を警告します。
- B : SMV エンブレム — 道路で後続車に機械の存在を警告します。
- C : ブームの反射板 — 道路で後続車に機械の存在を警告します。
- D : 滑り止め面 — プラットフォーム上を歩いているときに滑らないようにします。
- E : 上水タンク — 薬剤を使って作業しているときに圃場での洗浄や緊急状況用の上水を提供します。
- F : 地上での注入 — オペレータが地上で薬剤を追加できるため、流出や飛び散りの防止に役立ちます。
- G : ディボット加工されたステップおよびプラットフォーム — プラットフォームやタラップに立っているときの滑りを防止すると同時にごみや泥の堆積を減らします。

- H : 手すり — 機械に登るときやプラットフォーム上を歩くときに役立ちます。
- I : ファンガード — エンジンファンから保護します。
- J : スタータソレノイドシールド — バイパスによる始動を防止します。
- K : 非常出口 — 必要に応じてキャブの右側から出ることができます。
- L : シートベルト付きのトラクタースタイルキャブ — オペレータの快適性を高めます。
- M : フロントガラスワイパーと大型のバックミラー — 周囲をはっきりと見ることができます。
- N : オートマチックパーク — 機械を停止すると、自動的にパーキングにシフトします。

注記：右側非常出口 (K) は、左後部キャブポストにあるガラスハンマーを使用して利用できます。

ここで述べた安全機能以外にも、機械のその他の部品やシステム、安全標識、取扱説明書や他の資料に記載された安全メッセージ、さらには有能なオペレータの注意深さと配慮が、オペレータや周囲の人々の安全を確保する上で寄与しています。

BN55050.000028A-40-13JUN18

コントロール

キースイッチ

⚠ 注意： エンジンを始動する前にホーンを鳴らして、本機から離れるように他の人に警告します。

けがや死亡事故が発生しないように、エンジンは運転席だけから始動してください。スタータ端子を短絡させてエンジン始動しないでください。通常の回路がバイパスされると、本機はギヤが入った状態で始動します。



キースイッチ

N123279—UN—16MAY16

キースイッチはステアリングコラムの右側にあり、次の 4 つの位置に切り替えできます：



付属品

H117799—UN—15APR16

アクセサリ—エンジンを作動させずに、ラジオやフロントガラスワイパーなどのアクセサリを作動させることができます。



ストップ

H117800—UN—28MAR16

Stop—エンジンとすべてのアクセサリの機能を停止します。



運転

H117801—UN—28MAR16

Run (運転)— 始動後に、すべてのアクセサリとエンジンを作動させることができます。



始動

H117802—UN—28MAR16

Start—エンジンを始動させる一時的なスイッチ位置です。エンジン始動後にスイッチを放すと、作動位置に戻ります。

CS12167,00009B4-40-27JAN17

ライトの操作

⚠ 注意： 他の車両と衝突すると、重傷事故や死亡事故を招くおそれがあります。道路上で機械を運転するときは、必ず交通法規に従ってください。対向車両に対してはヘッドライトをロービームに減光してください。

他の運転者を混乱させないようにするために、公道での移動時は作業灯を点灯しないでください。

R4023 噴霧器



N129120—UN—04APR17

スイッチ—ライトの作動モードを選択します。



オフ

N120653—UN—28APR16

OFF— 選択すると、すべての外部ライトが消灯します。

注記： 警告灯スイッチが ON の場合は、警告灯が ON のままになります。



出口ライト

N132486—UN—18MAY18

Egress Lighting (出口ライト)—選択すると、出口ライトが 90 秒間点灯します。



道路ライト

N132489—UN—08APR19

道路ライト — 選択すると、ヘッドライトとクリアラン

スライトが点灯します。これらのライトはプログラムできません。



作業灯 1

N132487—UN—18MAY18

作業灯 1 — 選択すると、プリセットした条件で作業灯が点灯します。ライトはライトアプリケーションでプログラムできます。



作業灯 2

N132488—UN—18MAY18

作業灯 2 — 選択すると、プリセットした条件で作業灯が点灯します。ライトはライトアプリケーションでプログラムできます。

R4030、R4038、R4044、R4045、R4060 噴霧器



スイッチ

N121547—UN—16MAY16

スイッチ—ライトの作動モードを選択します。



オフ

N120653—UN—28APR16

OFF— 選択すると、すべての外部ライトが消灯します。

注記： 警告灯スイッチが ON の場合は、警告灯が ON のままになります。



道路ライト

N120885—UN—28APR16

Road Lights (ヘッドライト)— 選択すると、ヘッドライトとマーカーライトが点灯します。これらのライトはプログラムできません。



作業灯

N123280—UN—16MAY16

作業灯 — 選択すると、プリセットした条件で作業灯が点灯します。ライトはライトアプリケーションでプログラムできます。

MM95366,000044D-40-10APR19

コーナーポストディスプレイ



操作中止

N120448—UN—12MAY16

操作中止 (赤) — 点灯した場合、すぐに機械を停止し、問題を解決する必要があることを示します。問題が解決するまで、DTC (診断トラブルコード) がアームレストのディスプレイに表示されます。



オペレータアラート

N120449—UN—12MAY16

オペレータアラート (黄)—機械に問題がある場合に、点灯して点滅します。機械をできるだけ早く停止する必要があります。DTC がアームレストのディスプレイに表示されます。



情報警報

N120447—UN—12MAY16

情報アラート (青色)—診断トラブルコードがアクティブの場合に、点灯して点滅します。状態を確認するようにオペレータに警告します。アラートを確認すると、モニターのメッセージが消えてアラートが OFF になります。



エンジン回転数インジケーター

N143994—UN—08APR19

エンジン回転数インジケーター—エンジンの回転数 (rpm) を表示します。



N121561—UN—18NOV16

車両速度インジケータ

車両速度インジケータ— 機械の速度 (km/h または mph) を表示します。



N120487—UN—06DEC16

始動補助表示灯

始動補助表示灯 (装備されている場合)—エンジンコントロールユニット (ECU) によりエンジンの始動補助が起動された場合に点灯します。



N120450—UN—28APR16

高排気系統温度表示灯

高排気系統温度 (HEST) 表示灯—高排気温度が発生した場合に点灯します。排気フィルタクリーニング実行時は高温になります。



N120475—UN—06DEC16

排ガスフィルタクリーニング表示灯

排ガスフィルタクリーニング表示灯 (ファイナルティア 4 / ステージ V) — 排ガスフィルタシステムが排ガスフィルタクリーニングを能動的に実行している場合に点灯します。表示灯が点灯し点滅している場合は、駐車クリーニングが必要です。

重要：ファイナルティア 4 / ステージ V：排ガスフィルタクリーニングの実行中、またはクリーニングの完了直後にエンジンを停止すると、排ガスクリーニングの部品が損傷するおそれがあります。警報が鳴り、警告メッセージがディスプレイに表示されます。本機を始動して、ディスプレイのメッセージに従って部品を冷ましてください。



N120488—UN—06DEC16

空転コントロール表示灯

空転コントロール表示灯 — 空転コントロールが使用可

能状態の場合に点灯します。空転を解消するために制御が活発に行われている場合、表示灯が点滅します。



N120477—UN—06DEC16

トランスポートロック表示灯

トランスポートロック表示灯—機械を道路上で輸送する場合は、トランスポートロックスイッチを押します。選択すると、表示灯が点灯します。



N120452—UN—28APR16

左折表示灯

左折表示灯—左方向指示灯が作動中であることを示します。右折と左折の表示灯が同時に作動している場合、警告灯が作動していることを示します。



N120455—UN—28APR16

ハイビーム表示灯

ハイビーム表示灯—ハイビームライトが作動している場合に点灯します。



N120453—UN—28APR16

右折表示灯

右折表示灯—右折方向指示灯が作動中であることを示します。右折と左折の表示灯が同時に作動している場合、警告灯が作動していることを示します。



N121560—UN—12MAY16

トランスミッションギヤ表示灯

トランスミッションギヤ表示灯—最初の文字でトランスミッションの状態を示します。

- P - 駐車
- F- 圃場
- T - 輸送



N120479—UN—06DEC16
クルーズコントロール表示灯

操縦制御表示灯 (装備されている場合) — 油圧トランスミッションがソフトウェアによって操縦制御モードで制御されているときに点灯します。



N120485—UN—06DEC16
攪拌レベル表示灯

攪拌レベル表示灯—攪拌機能が作動している場合に点灯し、バルブがどれだけ開いているかを表示します。



N120456—UN—16FEB16
溶剤ポンプ表示灯

溶剤ポンプ表示灯—溶剤ポンプが作動している場合に点灯します。



N120470—UN—06DEC16
噴霧マスター ON 表示灯

噴霧マスター ON 表示灯 — 多機能レバーで噴霧システムキースイッチが有効になっている場合に点灯します。



N120486—UN—06DEC16
セクションコントロール表示灯

セクションコントロール表示灯 - セクションコントロールが有効になっている場合に点灯します。



N120480—UN—17FEB16
ドライブプレッダースピナー表示灯

ドライブプレッダースピナー—スピナーが有効になっている場合に点灯します。



N120478—UN—06DEC16
ドライブプレッダースピナー ON 表示灯

ドライブプレッダースピナー ON 表示灯—多機能レバーの噴霧システムキースイッチが ON で、ドライブプレッダーが取り付けられている場合に点灯します。



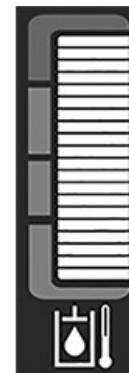
N120476—UN—06DEC16
AutoTrac™ 表示灯

AutoTrac™ 表示灯—AutoTrac™ によりステアリングシステムが能動的に制御されている場合に点灯します。



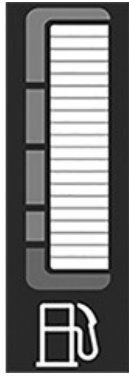
N120471—UN—05MAY16
エンジン温度計

エンジン温度インジケーター — エンジンの温度を表示します。緑の領域は通常の作動温度を示しています。赤の領域はオーバーヒート状態を示します。



N120472—UN—07DEC16
作動油温度インジケーター

作動油温度インジケーター — 作動油の温度を表示します。緑の領域は通常の作動温度を示しています。赤の領域はオーバーヒート状態を示します。

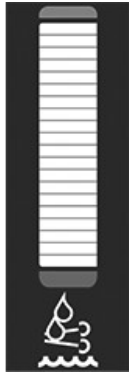


燃料レベルインジケータ—

N120473—UN—04MAY16

燃料レベルインジケータ—燃料タンクに残っている燃料の量を表示します。

- 残っている燃料のレベルが 10% に達すると、燃料レベルインジケータが点滅し、警報が鳴り、燃料低下メッセージが表示されます。



排ガス処理用尿素水レベルインジケータ—

N120474—UN—05MAY16

排ガス処理用尿素水 (DEF) レベルインジケータ—タンクに残っているフルードの量を表示します。

- レベルが 10% に達すると、レベルインジケータが点滅し、警報が鳴り、フルード低下メッセージが表示されます。
- レベルが 0% に達すると、レベルインジケータが点灯して点滅なくなり、警報が鳴り、フルード空メッセージとエンジン出力制限メッセージが表示されます。
- 必要量が失われると、レベルインジケータが点灯して点滅なくなります。警報が鳴り、フルード空メッセージ、エンジン出力制限メッセージ、速度制限メッセージが表示されます。エンジン停止警告灯 (赤) が点灯して、エンジン出力が減衰し、本機の機能が制限されます。

MM95366,0000445-40-10APR19

多機能レバー



クイックストップスイッチ

H117033—UN—15APR16

クイックストップスイッチ—緊急時に、複数のシステムを同時に停止できます。

注意： クイックストップスイッチを押した場合、多機能レバーを後に引いて本機を止める必要があります。

重傷事故を防止するため、必ずシートベルトを着用してください。

クイックストップスイッチを押すと、以下のシステムが停止します。

- 溶剤ポンプ
- 噴霧システムマスター
- スプレッドシステムマスター (装備されている場合)
- スピナー (装備されている場合)
- 湿式システムのバルブ



IBS リセット

N128650—UN—15FEB17

インデックスブームセクション (IBS) リセット—有効化されているすべての停止セクションを再始動します。



IBS 左

N128670—UN—15FEB17

IBS Left (IBS 左)—右端のブームから左に個々のブームセクションを順に停止します。



IBS 右

N128646—UN—15FEB17

IBS Right (IBS 右)—左端のブームから右に個々のブームセクションを順に停止します。



HMS™

N128647—UN—15FEB17

HMS™ (枕地管理システム)—枕地を離れるときに、スイッチを 1 回押した場合に機械の複数のシステムをどのように機能させるかを設定できます。



ブーム折りたたみモード

N120643—UN—27OCT16

Boom Fold Mode (ブーム折りたたみモード)—「Boom Fold Mode(ブーム折りたたみモード)」を押し続けると、センターブーム昇降スイッチとブームチルトスイッチの機能を変更できます。

注記：ブーム折りたたみモードスイッチを押し続けると、センターブーム上昇 / 下降スイッチとブームチルトスイッチの機能を変更できます。



センターブーム上昇/下降

N120495—UN—06DEC16

Center Boom Raise/Lower (Fold/Unfold) (センターブーム上昇 / 下降 (折りたたみ / 展開))—スイッチの上部を押すとブームセンターセクションが上がり、スイッチの下部を押すと下がります。



フォームマーカー

N120496—UN—06DEC16

フォームマーカー—右側または左側のフォームマーカーを選択します。



左側ブームチルト

N128648—UN—15FEB17

Left-Hand Boom Tilt (Fold/Unfold) (左側ブームチルト (折りたたみ / 展開))—スイッチの上部を押すと左側ブームセクションが上がり、スイッチの下部を押すと下がります。



右側ブームチルト

N128649—UN—15FEB17

Right-Hand Boom Tilt (Fold/Unfold) (右側ブームチルト (折りたたみ / 展開))—スイッチの上部を押すと右側ブームセクションが上がり、スイッチの下部を押すと下がります。



噴霧システムマスター

N120251—UN—04JAN17

Spray System Master (噴霧システムマスター)—押して有効化されているブームセクションを ON にし、もう一度押して OFF にします。噴霧システムマスターが有効になっている場合は表示灯が点灯します。

注記：噴霧システムマスタースイッチは、ドライブレッダーが取り付けられている場合に、スプレッドシステムマスタースイッチとして機能します。



AutoTrac™ 再開

N124834—UN—14NOV16

AutoTrac™ Resume (AutoTrac™ 再開)—システムを起動します。

AutoTrac™ 再開ボタンで、RowSense™ システムも起動します。詳しくは、AutoTrac™ の取扱説明書を参照してください。

システム要件：

エンジンは運転中です。

道路輸送切断 OFF。

押すとシステムが有効になります。



BoomTrac™ 再開

N124835—UN—06DEC16

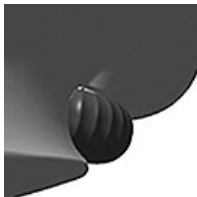
BoomTrac™ Resume (BoomTrac™ 再開)—システムを起動します。



プログラマブルボタン

N124836—UN—05JAN17

Programmable Buttons (プログラマブルボタン)—機械のオプションに応じて、ボタンに異なる機能をプログラムできます。(詳しくは、スクリーン上でのヘルプの「コントロールのセットアップアプリケーション」を参照してください。)



速度範囲調整ホイール

N120894—UN—06DEC16

速度範囲調整ホイール—調整ホイールを回し、目標速度を変更します。

HMS は Deere & Company の商標です。

AutoTrac は Deere & Company

RowSense は Deere & Company の商標です。

BoomTrac は Deere & Company の商標です

CS12167,00009B7-40-15FEB17

噴霧コントロール



トレッド調整 (OUT)

N120614—UN—10NOV16

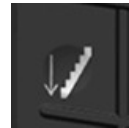
Tread Adjust (OUT) (トレッド調整 (OUT))—押してトレッド幅を広げます。



トレッド調整 (IN)

N120613—UN—10NOV16

Tread Adjust (IN) (トレッド調整 (IN))—押してトレッド幅を狭めます。



Ladder Down (タラップ下降)

N120663—UN—12MAY16

Ladder Down (タラップ下降)—スイッチを押すと、タラップが下がります。



Ladder Up (タラップ上昇)

N122770—UN—12MAY16

タラップ上昇 — スイッチを押すと、タラップが上がります。

本機を 1.6 km/h (1 mph) 以上の速度で前進させるとタラップが自動的に上がり、本機を停止または駐車させて、オペレータがシートから離れるとタラップが自動的に下がります。

シートから 0.5 秒離れると、タラップが自動的に下がります。



ブームラッチ

N142997—UN—20MAR19

ブームラッチ - ブームラッチボタンは空圧式ブーム機のみで機能します。押して放すと、空圧式ブームをクレードルに保持しているブームラッチが解放されます。

注記： 掛け金ラッチが解除されると、ブームが少し展開します。



N124843—UN—07DEC16
ブームセクションコントロールスクロールホイール

ブームセクション制御用スクロールホイール - このスクロールホイールを後に回すと、噴霧セクションまたは左右の空圧式ブームセクションが順番に OFF になります。スクロールホイールを前に回すと、セクションが ON になります。



ダイヤル

N122771—UN—28APR16

ダイヤル—設定値の調整に使用します。

- 設定値を増やすには、ダイヤルを時計方向に回します。
- 設定値を減らすには、ダイヤルを反時計方向に回します。
- ダイヤルを押すと、オーバーレイが閉じます。



溶剤ポンプ

N120497—UN—02NOV16

Solution Pump (溶剤ポンプ)—押すと、溶剤ポンプまたはスピナーが作動するか、解除されます (装備されている場合)。溶剤ポンプが作動していると、表示灯が点灯します。



Agitation (攪拌)

N120490—UN—10NOV16

Agitation (攪拌)—押すと、攪拌機能が作動するか、解除されます。攪拌機能が作動していると、表示灯が点灯します。

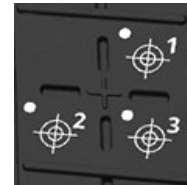
注記： 攪拌を開始するには、まず溶剤ポンプを作動させる必要があります。



手動レート

N124439—UN—22SEP16

Manual Rate (手動レート)—一定圧力またはコンベア速度を使用してシステムが作動します。自動レートコントロールは使用されません。手動比率を有効にすると、表示灯が点灯します。



レート選択

N124435—UN—18NOV16

Rate Selection (レート選択)—選択した目標レートでシステムが作動します。レートは自動的に制御されます。比率選択を有効にすると、表示灯が点灯します。

注記： フェンス条ノズルを操作するには、対応する側の外側セクションを有効にします。



左側フェンス条ノズル

N124838—UN—06DEC16

Left-Hand Fence Row Nozzle (左側フェンス条ノズル)—押して左側フェンス条ノズルを有効 / 無効にします (装備されている場合)。左側フェンス条ノズルが有効になっている場合は表示灯が点灯します。



右側フェンス条ノズル

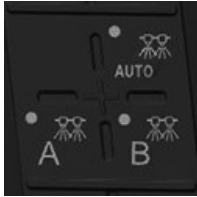
N124839—UN—06DEC16

Right-Hand Fence Row Nozzle (右側フェンス条ノズル)—押して右側フェンス条ノズルを有効 / 無効にします (装備されている場合)。右側フェンス条ノズルが有効になっている場合は表示灯が点灯します。



N124844—UN—06DEC16
Nozzle Pressure Control (ノズル圧力コントロール)

ノズル圧力コントロール—押してノズル圧力のプリセットを切り替えます (ExactApply™ が装備されている場合)。



噴霧モード

N127719—UN—06DEC16

Spray Mode (噴霧モード)—押して必要な噴霧モードを有効 / 無効にします (ExactApply™ が装備されている場合)。噴霧モードが選択されている場合は表示灯が点灯します。

(詳しくは、ディスプレイの取扱説明書の「噴霧モード」を参照してください)。



ビデオ

N124437—UN—22SEP16

Video (ビデオ)—カメラの画面上でビデオを表示します。



ロック

N127730—UN—16DEC16

Programmable Shortcut Lock (プログラマブルショートカットロック)—多機能レバーのショートカットスイッチが誤って変更されないように設定します。プログラマブルショートカットロックが有効になっている場合に表示灯が点灯します。



ロック

N122859—UN—18NOV16

Programmable Shortcut Lock (プログラマブルショートカットロック)—CommandARM™ のショートカットスイッチが誤って変更されないように設定します。プログラマブルショートカットロックが有効になっている場合は表示灯が点灯します。



プログラマブルボタン

N124436—UN—18NOV16

Programmable Buttons (プログラマブルボタン)—機械のオプションに応じて、ボタンに異なる機能をプログラムできます。プログラマブルボタンが有効になっている場合に表示灯が点灯します。(詳しくは、ヘルプ画面の「コントロールのセットアップアプリケーション」を参照してください。)

MM95366,0000447-40-30APR19

エンジンおよびグラウンド走行



ローアイドル

N120669—UN—06DEC16

ローアイドル—押すと、最低エンジン回転数になります。



エンジン回転数増加

N120671—UN—06DEC16

Engine Speed Increase (エンジン回転数増加)—押すと、エンジン回転数が増加します。



エンジン回転数減少

N120672—UN—06DEC16

Engine Speed Decrease (エンジン回転数減少)—押すと、エンジン回転数が減少します。

エンジン回転数増加スイッチまたはエンジン回転数減少スイッチを押し続けると、あらかじめ決められた割合でエンジン回転数が増減します。



N120670—UN—06DEC16

ハイアイドル

High Idle (ハイアイドル)—押すと、最高エンジン回転数になります。



N120615—UN—10NOV16

トランスポートロックスイッチ

トランスポートロックスイッチ—機械を道路上で輸送するときに押します。選択すると、表示灯が点灯します。

トランスポートロックスイッチを使用すると、次の機能が無効になります：

油圧ブームの動作（ブームの折りたたみ / 展開、センターフレームの上昇 / 下降、チルト上昇 / 下降）トレッド調整システム

- 噴霧システムマスタースイッチ

注記：トランスポートロックスイッチを押した状態でもポンプは引き続き運転できます。

- スピナーコントロール（ドライボックスが取り付けられている場合）
- 油圧ブームの動作（ブームの折りたたみ / 展開、センターフレームの上昇 / 下降、チルト上昇 / 下降）
- トレッド調整システム

本機を道路で輸送した後、圃場で運転する場合は、トランスポートロックスイッチを押して表示灯を消灯させ、必要なスイッチの機能を復帰させます。



N120662—UN—06DEC16

空転制御

Wheel Slip Control (空転コントロール) (装備されている場合)—押して空転コントロールを有効または無効にします。空転制御が有効になっている場合は表示灯が点灯します。



N120664—UN—06DEC16

駐車ブレーキ

駐車ブレーキ—押すと、駐車ブレーキがかかります。このスイッチでブレーキをかけると、ブレーキは自動的に解除されません。駐車ブレーキがかかっている場合は表示灯が点灯します。

重要：車速が 0.8 km/h (0.5 mph) 未満で駐車ブレーキスイッチを押すと、駐車ブレーキがかかります

駐車ブレーキスイッチを作動させた場合は、機械を動かす前に手で解除する必要があります。駐車ブレーキスイッチを作動させた場合、駐車ブレーキは自動的に解除されません。

注記：本機を駐車するときは、駐車ブレーキスイッチを作動させる必要はありません。多機能レバーを「PARK」位置にすると、駐車ブレーキが自動的にがかかります。

駐車ブレーキスイッチが作動していない場合、多機能レバーを「駐車」位置から外すと、駐車ブレーキは自動的に解除されます。

MM95366,0000449-40-01MAY19

ノズル制御システム

ノズル制御システムの概要

ノズル制御システムを使用すると、Section Control に基づいて個々のノズル本体をオンまたはオフにすることができます。ノズル本体は、脈動によりまたは連続的に ON にして噴霧できる 2 台のバルブを備えています。システムは、5 種類 (A のみ、B のみ、A + B、A + B の組み合わせ、自動) のアクティブなノズル設定を備えています。ノズル制御は、圧力やスプレーチップを変更することなく、大きな速度レンジと多様な散布量を提供します。ノズルの脈動とアクティブなノズル設定の組み合わせを作動させることにより、システムは速度を変更しながら一定の圧力と液滴のサイズを維持できます。これらの機能により、システムは旋回時にブームの両端での速度の違いを補正して散布量と散布幅を変更できます。ノズルの脈動を使用して、散布作業処方箋やマップに基づく散布も可能です。Section Control を使用するとき、ノズル本体を個別にオンまたはオフにして、オーバーラップの量を最小限に抑えることができます。

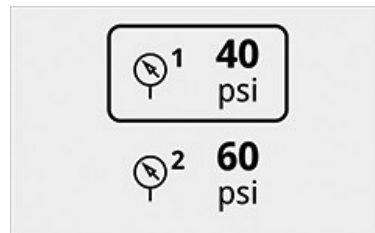
アクティブなノズルの選択を使用すると、散布中に使用するノズルまたはノズルの組み合わせを選択できます。

注記：ノズル 1、2、または 3 は、A + B の組み合わせを除いて、すべてのモードで前方位置にある必要があります。



N125630—UN—16DEC16

- **A のみ (例示)** — 散布中にソレノイド A のみが起動または脈動しています。A ノズルはノズル本体の最前方のスプレーチップです。このモードでは、ソレノイド B と他のすべてのスプレーチップは OFF のままです。
- **B のみ** — 散布中にソレノイド B のみが起動または脈動しています。B ノズルはノズル本体の最後方のスプレーチップです。このモードでは、ソレノイド A と他のすべてのスプレーチップは OFF になります。
- **A + B ノズル** — ノズル 1、2、または 3 は前方位置にあります。このモードでは、ソレノイド A と B の両方が起動します。溶剤は両方のノズルから噴霧されます。
- **自動** — 必要な散布量を達成するためにどのソレノイドまたはソレノイドの組み合わせを起動するかをノズルコントロールユニットが決定します。このモードではソレノイドは脈動しません。
- **A + B** — ノズル 4、5、または 6 は前方位置にあります。このモードでは、ソレノイド A と B の両方が起動または脈動します。溶剤の全量が前のノズルから噴霧されます。



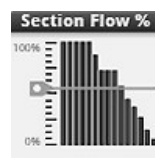
N125615—UN—16DEC16

2 種類の目標圧力設定を使用できます。両方の設定は、A のみ、B のみ、A + B の組み合わせのアクティブなノズルの選択で利用できます。目標圧力を使用するには、ノズル脈動が自動脈動設定で有効になっている必要があります。目標圧力は噴霧アプリケーション全体で維持されます。実行で目標圧力を変更すると、セッアップページで入力した値が上書きされます。

旋回補正機能を使用すると、各ノズル本体のデューティサイクル (ソレノイド ON 時間) がスプレーブームに沿って変化します。

旋回中は、内側のノズルを通る流れが減少します。デューティサイクル (ソレノイド ON 時間) を減らすと、低速で移動しているブームセクションでの散布が制御され、散布される溶剤が少なくなります。

旋回中は、外側のノズルを通る流れが減少します。デューティサイクル (ソレノイド ON 時間) を増やすと、高速で移動しているブームセクションでの散布が制御され、散布される溶剤が増えます。



セクション流量

N127957—UN—05JAN17

セクション流量 %

セクション流量は使用可能な実行モジュールです。これにより、実際の各セクションの平均流量割合がグラフ形式で表示されます。平均流量割合は、現在のアクティブなスプレーチップで使用されている最大許容流量に対する割合です。図の例では、機械が右折します。グラフはスプレーブームの左側から右側に向かって徐々に減少します。セクション流量割合 (%) のグラフは、車両の方向から生成され、自動パルスモードのときに常にアクティブで更新されます。最適化：ノズルのサイズが正しく設定されている場合、平均流量割合の読み値は旋回補正使用時に、旋回に対応して最高速度で約 75% である必要があります。最高速度で操作中に平均流量割合が約 75% よりも大きい場合、これはノズルが小さすぎることを意味します。

- ノズルタレットの手動セッアップページでバルブパルスモードを「オフ」に設定した場合、セクション流量割合 (%) のバーに 100% が表示されます。
- ノズルタレットの手動セッアップページでバルブパルスモードを「固定」に設定した場合、セクション流量割合のバーにはオペレータが設定したノズル流量割合が表示されます。

- ノズルタレットの手動セットアップページでバルブパルスモードを「自動」に設定した場合、セクション流量割合 (%) のバーで割合が変わります。

また、セクション流量割合 (%) ウィジェットは、必要な散布圧力を維持するために現在のセットアップの最小流量割合 (%) またはデューティサイクルも視覚的に表示します。横の灰色のラインはパーセント流量の「下限」です。次に、実際のセクションのパーセント流量が縦の青のバーで示されます。「ブームとノズル」ページの詳細設定内には、ノズル流量の下に「最小流量 % を制限する」チェックボックスがあります。このボックスをオンにすると、下限は約 25% になります。キーオン時に、システムはユーザーが選択したノズルサイズとソフトウェアが特定のチップに関連して入力した流量に基づいて値の計算を開始します。速度の増加があり、これによって最終的にシステム流量が増加するため、このラインはシステムが実行したリアルタイムのノズルサイズ計算によって調整される傾向があります。最適な散布性能を実現するには、最低必要散布速度で走行しているときに直線ラインをこの指示またはそれ以上に留めて、必要な散布圧力を維持す

ることをお勧めします。機械速度が低下して % 流量バーにこのラインよりも下の動作が示された場合、散布量は ExactApply™ システムによって継続的に維持されますが、オペレータは散布システム圧力が必要な圧力または入力よりも低いことに気付きます。システムは、最小圧力設定値に達するまで継続して散布量を調整および維持し、速度が上がる、本機が停止する、またはマスタープレーが無効になるまでその最小圧力値設定を維持します。

ノズル制御システムを使用する場合は、可変量の散布作業処方箋による散布も可能です。

注記： 散布作業処方箋による散布を実行する前に、散布作業処方箋を外部で作成する必要があります。

BN55050,0000497-40-19JUN20

ExactApply™ モードの比較

次の表は、ExactApply™ の動作モードの簡単な比較に役立ちます。

ExactApply™ モードの比較					
	ノズル 4、5、または 6 前位置		ノズル 1、2、または 3 前位置		
	A + B の組み合わせ — 脈動 OFF	A + B の組み合わせ — 自動脈動	A のみまたは B のみ — 自動脈動	A + B — 自動脈動	自動 — 脈動 OFF
速度レンジ	基本	良	最良	最良	良好
旋回補正	N/A	良好	最良	最良	N/A
ブースト	N/A	良好	最良	最良	N/A
圧力の選択	N/A	目標	目標	目標	目標範囲
散布範囲	最良	最良	良好	最良	最良
高散布量	最良	良	良好	最良	最良
ディスプレイまたは CommandARM™ を使用した手動ノズル選択	なし	なし	Yes (はい)	Yes (はい)	Yes (はい)
注記		a	b	c、d、e	f、g

CommandARM は Deere & Company の商標です。

注記：

- a — 交互パルスを使用する 2 台のソレノイドで 1 個のノズルに供給します。
- b — 1 台のソレノイドで 1 個のノズルに供給します。
- c — 交互パルスを使用して 1 台のソレノイドで 2 個のノズルに供給します。
- d — 両方のターレット位置で異なるスプレーチップサイズを使用できます。スプレーチップは 02 以上である必要があります。
- e — デュアルファンパターン可能
- f — 小型と大型のスプレーチップを使用します。大型スプレーチップは、小型スプレーチップのサイズの 2 倍以上であってはなりません。
- g — 脈動なしの噴霧では、オペレータ設定圧力範囲

内で前、後、または両方のノズルを自動的に切り替えます。

BN55050,0000291-40-06JUN18

噴霧セクションのカスタマイズ

噴霧セクションをカスタマイズして、さまざまな数のノズルを含めることができます。セクションには、1 個のみまたは複数のノズルを含めることができます。すべての機械は、幅や工場構成に関係なく、最大で 11 または 13 のセクションで構成できます。セクション数とセクションごとのノズル数のセットアップについては、「ブームとノズルアプリケーション」セクションの「セクションのセットアップ」を参照してください。

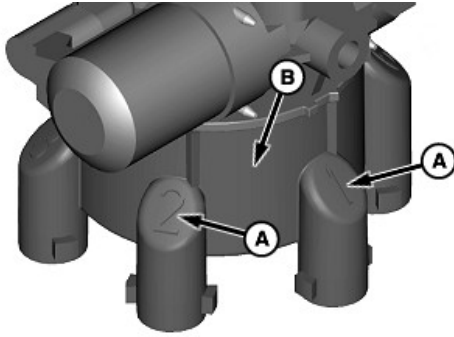
ExactApply は Deere & Company の商標です。

注記： セットアップ中に入力したノズルの総数は、機械に取り付けられているノズルの数と等しくなければなりません。

BN55050,0000292-40-14JUN18

注記： 前のインジケーターマークは、ブームフレームのために確認が困難です。後のインジケーターマークを正しく整列させて、前のノズルが整列していることを確認してください。

ノズル本体のインジケータ

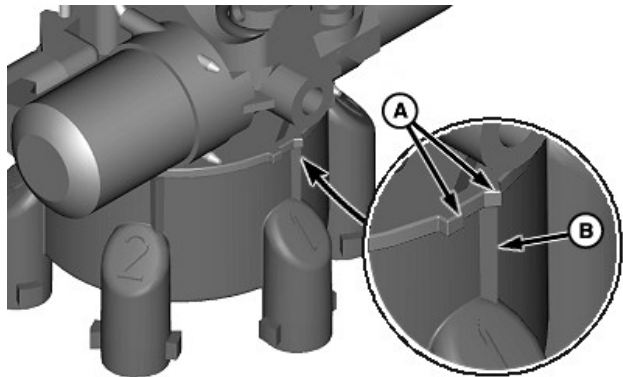


A：ノズルの位置
B：ノズル本体ターレット

N120518—UN—21JUN16

ノズル位置 1~6 (A) がノズル本体ターレット (B) に刻印されているので、適切なスプレーチップの配置とコントロールユニットの構成に役立ちます。

また、インジケータースプレーチップが 1 個のソレノイドからフローを受け取るか、2 個のソレノイドから受け取るかも示します。ノズル位置 1~3 は、ターレットに 1 つのマークがあります。ノズル位置 4~6 は、ターレットに 2 つのマークがあります。

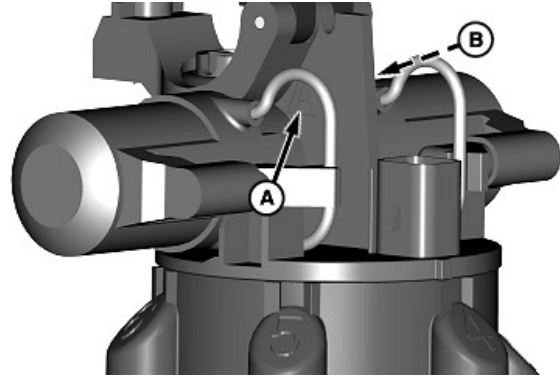


A：ノズル本体のインジケーターマーク
B：ターレットのインジケーターマーク

N120519—UN—21JUN16

ノズル本体のインジケーターマーク (A) は、適切な位置にあるときに、ターレットの 1 つ以上のインジケーターマーク (B) と整列します。1 つのマークが整列している場合、溶剤フローは 1 台のソレノイドからそのノズルにのみ供給されます。2 つのマークが整列すると、両方のソレノイドからの溶剤フローがそのノズルに供給されます。マークが整列していない場合、そのノズルへの溶剤フローはありません。

インジケーターマークは、ノズルから噴霧される溶剤の形状に合わせて整列させる必要があります。



N123422—UN—23AUG16

A：ソレノイド A インジケータ
B：ソレノイド B インジケータ

システム故障の診断に役立つように、ソレノイド位置インジケータ (A、B) がノズル本体に刻印されています。ソレノイドインジケータは、異なるモードでのシステムの作動を理解するのに役立ちます。

BN55050,0000176-40-17APR18

変換係数 (水以外のキャリアのキャリブレーション)

水以外のキャリアについてノズルサイズを選択する目的の場合、水よりも軽いまたは重い溶剤の必要散布率に変換係数を適用する必要があります。溶剤にノズルチップ出力を適合させるには、溶剤の必要散布率 (gpm (ガロン/分) または gpa (ガロン/エーカー)) にリストの変換係数を掛けて調整済み校正散布率を求めます (水を使用している場合)。

溶剤の重量 lb/gal (kg/l)	例	比重	変換係数
7.00 (0.84)		0.84	0.92
8.00 (0.96)		0.96	0.98
8.34 (1.00)	水	1.00	1.00
9.00 (1.08)		1.08	1.04
10.00 (1.20)		1.20	1.10
10.65 (1.28)	28% 窒素溶液	1.28	1.13
11.00 (1.32)	7-27-7 肥料	1.32	1.15
11.06 (1.33)	32% 窒素溶液	1.33	1.15
11.40 (1.37)	10-34-0 肥料	1.37	1.17
11.50 (1.38)	12-0-0-26 肥料	1.38	1.17
11.60 (1.39)	11-37-0 肥料	1.43	1.20
12.00 (1.44)		1.44	1.20
14.00 (1.68)		1.68	1.30

窒素溶液は密度が高いため、32% 窒素溶液を 25 gal/acre (GPA) で噴霧するときは、ノズルチップを選択し

て、(水を使用して) 28.75 gal/acre を供給する必要があります。

$25 \times 1.15 = 28.75$ 必要噴霧量 $\times$ 変換係数 = 水の場合の調整済みキャリブレーション噴霧量

注記：噴霧器は流量ベースのシステムを使用しているため、目標散布量は 95 L/min (25 gpa) のままです。

BN55050,0000060-40-08JUN18

ブームとノズルアプリケーション

ブームとノズルへのアクセス

ディスプレイからのアプリケーションへのアクセス：



メニュー

H113668—UN—22OCT15

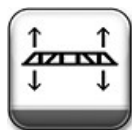
1. メニュー



機械の設定

N119118—UN—23SEP16

2. 「Machine Settings (機械の設定)」タブ



ブームとノズル

N119097—UN—30NOV16

3. ブームとノズル

ナビゲーションバーからのアプリケーションへのアクセス：



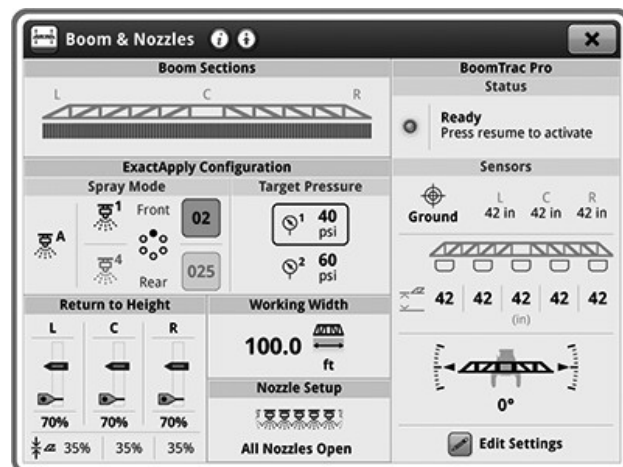
ブームとノズル

N118464—UN—30NOV16

ディスプレイの下ナビゲーションバーで [Boom and Nozzles (ブームとノズル)] ボタンを押します。

PR79369,000060D-40-26APR21

ブームとノズルメインページ



N137624—UN—07JUN18

ブームとノズル

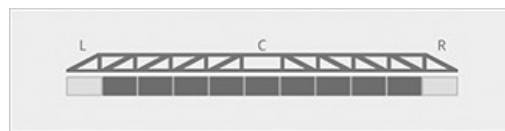
注記：アンダーラインで強調されているテキストは、追加の情報をこのセクション内またはこのマニュアルの別のセクションで利用できることを示しています。

表示されているメインページは例のみを目的としています。オプションや接続されている装置に応じて、メインページは異なる場合があります。

「ブームとノズル」アプリケーションで、ブームセクション、ノズル、およびブーム高さコントロールのモードを設定します。作物または地面上でブームの適切な高さが維持されるよう調整し、必要な散布量が得られるようにします。作物または地形の状態が変化する場合や、噴霧するノズルまたはセクションの数を前の設定から変更した場合に調整します。

注記：ブームの折りたたみ/展開の方法については、「ブームの折りたたみ/展開手順」を参照してください。

[Boom and Nozzles (ブームとノズル)] メインページでアクセスできる項目：



N125611—UN—30NOV16

セクションステータス

セクションステータス — 各ブームセクションのステータスを表示します。

ブームの項目：



N118006—UN—30NOV16

Enable All (すべて有効化)

すべて有効化 — すべてのブームセクションの制御弁を有効にします。セクションは、噴霧システムマスタースイッチによって制御されます。



Disable All (すべて無効化) N118386—UN—30NOV16

すべて無効化 — すべてのブームセクションの制御弁を無効にします。セクションは、噴霧システムマスタースイッチによって制御されません。



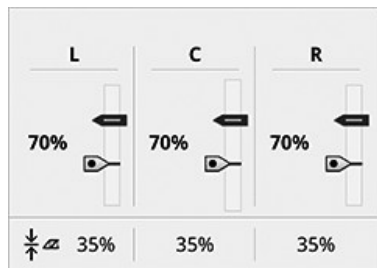
カスタム N118387—UN—30NOV16

カスタム — 必要なセクションを有効または無効にします。有効にしたセクションのみが噴霧システムマスタースイッチにより制御されます。



Nozzle Setup (ノズルのセットアップ) N117999—UN—30NOV16

ノズルのセットアップ — ノズルの設定の表示と変更を行います。



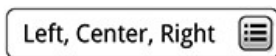
ステータス N124848—UN—30NOV16

ステータス — 現在のブーム高さと、高さ復帰の設定点をパーセンテージで表示します。



現在の高さに設定 N125629—UN—09JUN20

現在の高さに設定 — ブームの停止点を現在のブーム高さに設定します。



高さモード N118014—UN—30NOV16

高さモード — 高さ復帰のコントロールモードを選択して、希望する挙動が得られるようにします。



高さ復帰

N119477—UN—09MAR16

高さ復帰 — トグルボタンでシステムを ON/OFF します。



作業幅

N118001—UN—30NOV16

作業幅 — 噴霧器で肥料・農薬を散布するときの実際の幅を表示します。

BoomTrac™ Pro の項目：



ステータス表示灯

N118420—UN—02NOV16

ステータス表示灯 — BoomTrac™ Pro システムのステータスを表示します。



センサーのターゲット

N124850—UN—30NOV16

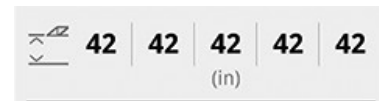
センサーのターゲット — 選択したセンサーのターゲットと、そのターゲット上で必要となるブームの高さを表示します。



BoomTrac

N125613—UN—30NOV16

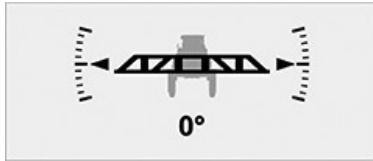
BoomTrac™ センサーステータス — 各センサーのステータスが表示されます。



BoomTrac™ センサー高さ

N127723—UN—30NOV16

BoomTrac™ センサー高さ — 選択されたターゲット上の各センサーの現在の高さを表示します。



ブームロールセンサー

N124853—UN—30NOV16

ブームロールセンサー — 本機のシャーシに対するブームの角度を表示します。



設定の編集

N119644—UN—17FEB16

設定の編集 — 必要な性能が得られるように、BoomTrac™ Pro の設定を変更します。

ExactApply™ の項目：



噴霧モード

N125630—UN—16DEC16

噴霧モード - 選択したモードが表示されます。



ノズル位置

N125632—UN—19DEC16

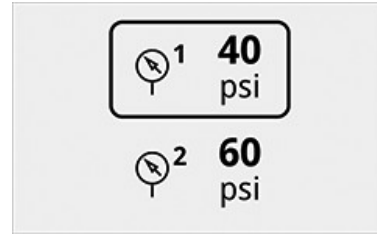
ノズル位置 - どのノズルがフロントとリアの位置にあるか表示します。アクティブなノズルは太字で表示されます。



スプレーチップの選択

N127729—UN—19DEC16

噴霧チップ選択 — 選択したノズル位置に取り付けた噴霧チップを表示します。アクティブな噴霧チップは太字で表示されます。



目標噴霧圧力

N125615—UN—16DEC16

目標噴霧圧力 — 設定された目標圧力を表示して、現在使用中の圧力を示します。



ステータス表示灯

N118420—UN—02NOV16

ステータス表示灯 — ノズル本体のステータスを表示します。



詳細設定

N118004—UN—22OCT15

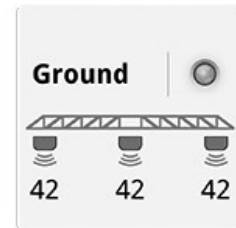
詳細設定 - 詳細な調整や特殊な設定にアクセスできます。

注記： ExactApply™ 問題を診断する方法について詳しくは、「ExactApply™ / トラブルシューティング」を参照してください。

実行モジュール

レイアウトマネージャーを使用して、このアプリケーションのモジュールを実行に追加することができます。(ディスプレイの取扱説明書の「レイアウトマネージャー」を参照してください。)

例：



BoomTrac™ Pro

N124852—UN—01DEC16

BoomTrac™ Pro — センサーのターゲット、システムとセンサーのステータス、実際のブーム高さを表示し

ます。選択すると、BoomTrac™ Pro ページが開きます。

注記：使用するアプリケーションに応じて異なるモジュールを使用できます。

ショートカットキー

レイアウトマネージャーを使用して、このアプリケーションのショートカットキーをショートカットバーに追加できます。(ディスプレイの取扱説明書の「レイアウトマネージャー」を参照してください。)



セクション

N118005—UN—30NOV16

セクション — 調整する [Boom Sections (ブームセクション) | Custom (カスタム)] ページをすばやく開きます。

注記：使用するアプリケーションに応じて異なるショートカットキーを使用できます。

PR79369,000060E-40-26APR21

ブームセクション | カスタム

[Boom Sections (ブームセクション) | Custom (カスタム)] により、すべてのブームセクションを有効または無効にします。ブームセクションを個別に ON/OFF することもできます。

以下の場合に変更を行います：

- 狭い幅で噴霧する必要がある場合。
- 複数のセクションを同時に ON にする必要がある場合。

Boom Sections (ブームセクション) | 「Custom (カスタム)」 ページでアクセスできる項目：



Enable All (すべて有効化)

N118006—UN—30NOV16

すべて有効化 — すべてのブームセクションの制御弁を有効にします。噴霧システムマスタースイッチによりセクションが制御されます。



Disable All (すべて無効化)

N118386—UN—30NOV16

すべて無効化 — すべてのブームセクションの制御弁を無効にします。噴霧システムマスタースイッチによりセクションが制御されません。



セクションステータスのプレビュー

N124854—UN—30NOV16

セクションのステータスのプレビュー — 各ブームセクションのステータスを表示します。



セクションの有効化 / 無効化

N124855—UN—30NOV16

セクションの有効化/無効化 — 個々のセクションを有効化/無効化します。



Customize Sections (セクションのカスタマイズ)

N124856—UN—30NOV16

セクションのカスタマイズ — 各セクションのノズルの数またはブームのセクションの数を変更します。

変更手順：



セクションステータスのプレビュー

N124857—UN—30NOV16

1. 変更するセクションを選択します。

注記：一度に 5 つまでセクションを変更できます。これらのセクションの概要が画面に表示されます。ナビゲーションバーのダイヤルでセクションを選択することもできます。



セクションの有効化 / 無効化

N124855—UN—30NOV16

2. 該当セクションのチェックボックスを選択することにより、現在選択されているセクションを有効 / 無効にします。

3. 残りのセクションについて繰り返します。



閉じる

N118396—UN—17FEB16

4. 「閉じる」ボタンを選択して前のページに戻ります。

PR79369,000060F-40-26APR21

ノズルのセットアップ

Nozzle Setup (ノズルのセットアップ) により、ノズルの設定を表示および変更できます。ノズルを構成するには、「ブームとノズル」ページの「ノズルのセットアップ」領域を選択します。必要な溶剤比率を得るには、噴霧量コントロールユニットでノズルを適切に構成する必要があります。

以下の場合に変更を行います：

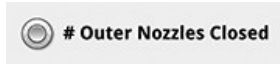
- 全面散布を行う場合。
- セクションを遮断しても得られないような狭い幅で噴霧を行う場合。
- 帯状噴霧を行う場合。

アクティブノズルの構成：



All Nozzles Open (すべてのノズルを開く)
N124858—UN—30NOV16

すべてのノズルを開く — 起動すると、ブームのすべてのノズルを開いて噴霧します。



Outer Nozzles Closed (閉じた外側ノズルの数)
N124859—UN—30NOV16

閉じる外側のノズルの数 — 手動により OFF にする外側のノズル本体の数です。

ExactApply™ の項目：



偶数番号のノズルを閉止
N118011—UN—07JUN18

偶数番号のノズルを閉止 - 偶数番号付きのノズルを閉じてこれらのノズルから噴霧しません。起動時は奇数番号のノズルから噴霧します。



奇数番号のノズルを閉止
N132481—UN—07JUN18

奇数番号のノズルを閉止 — 奇数番号付きのノズルを閉じてこれらのノズルから噴霧しません。起動時は偶数番号のノズルから噴霧します。

「すべてのノズルを開く」での変更手順：



All Nozzles Open (すべてのノズルを開く)
N124858—UN—30NOV16

1. 「All Nozzles Open」(すべてのノズルを開く) を選択します。



閉じる
N118396—UN—17FEB16

2. 「閉じる」ボタンを選択して前のページに戻ります。

「Number of Outer Nozzles Closed (閉じた外側ノズルの数)」の変更手順：



Outer Nozzles Closed (閉じた外側ノズルの数)
N124859—UN—30NOV16

1. 「Number of Outer Nozzles Closed」(閉じた外側のノズルの数) を選択します。



Outer Nozzles Closed (閉じた外側ノズルの数)
N118012—UN—30NOV16

2. 入力ボックスを選択します。
3. キーパッドで、「閉じた外側のノズルの数」を入力します。



OK
N118151—UN—16FEB16

4. [OK] ボタンを選択して確定します。



閉じる
N118396—UN—17FEB16

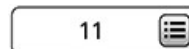
5. 「閉じる」ボタンを選択して前のページに戻ります。

PR79369,0000610-40-26APR21

詳細設定

詳細設定から、詳細な調整や特殊な設定にアクセスできます。

詳細設定ページでアクセスできる項目：



Total Boom Sections (ブームセクション総数)
N151269—UN—03JUN20

ブームセクション総数 — 機械でセットアップするブームセクションの総数です。

注記：この設定は、有効化したセクションの番号ではありません。ブームの幅と適切な噴霧量を計算するには、セットアップされているブームセクションの数を噴霧量コントロールユニットに入力する必要があります。



N118045—UN—30NOV16

Sections Setup (セクションのセットアップ)

セクションのセットアップ — 各ブームセクションを構成します。

BoomTrac™ Pro の項目：



N119477—UN—09MAR16

BoomTrac™ Pro

BoomTrac™ Pro — トグルボタンを使用して、BoomTrac™ Pro の ON/OFF を切り替えます。



N142968—UN—08APR19
地形の種類



N142970—UN—08APR19
地形の種類

地形の種類 — 入力領域を選択して、適切な地形の種類を選択します。



センサーの編集

N118033—UN—30NOV16

センサーの編集 — 各センサーの情報を編集します。



N118413—UN—30NOV16

Edit Placement (配置の編集)

配置の編集 — センサーの間隔およびオフセットを編集または入力します。



高さモード

N151270—UN—03JUN20

高さモード — BoomTrac™ Pro 作動時の高さモードを選択します。

ExactApply™ の項目：

BoomTrac は Deere & Company の商標です

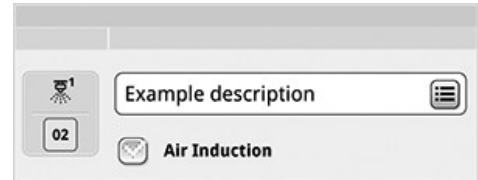


Limit Minimum Flow %

N144062—UN—17APR19

最小流量割合の制限

最小流量割合の制限 — この機能を有効または無効にします。



N133126—UN—01MAR18

取り付け済みスプレーチップ

取り付け済み噴霧チップ - 各ターレット位置で選択した噴霧チップを示します。

注記：説明ボックス領域を選択して、既存の説明のリストを開くか、新規作成します。



フェンス条

N125618—UN—16DEC16

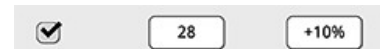
フェンス条 — フェンス条ノズルに取り付けた選択済みの噴霧チップを示します。



N142973—UN—08APR19

ブーム配管

ブーム配管 — ブームセクションの合計数とブーム幅が表示されます。



N125620—UN—16DEC16

ブーストのセットアップ

増大のセットアップ - 限られた数のノズルで散布量を増減できます。

注記：入力ボックスを選択して、比率割合の選択リストを開きます。



Use Turn Compensation

N144061—UN—17APR19

旋回補正

旋回補正 — 機能を有効または無効にします。



ノズル本体のライト

N125634—UN—25JAN17

ノズル本体のライト — ノズルターレットのライトの作動モードを選択します。



ノズルターレット照明の輝度

N125623—UN—16DEC16

ノズル本体のライトの輝度 — ノズルターレットのライトの輝度を選択します。

注記：ExactApply™ 問題を診断する方法について詳しくは、「ExactApply™ | トラブルシューティング」を参照してください。

PR79369,0000611-40-26APR21

セクションのセットアップ

「Section Setup (セクションのセットアップ)」により、各セクションのノズルの数とノズル間隔を入力できます。必要な散布量を得るには、セクションを適切に設定する必要があります。

以下の場合に変更を行います：

- セクションの数が変更された場合。
- 帯状噴霧を行う場合。
- カスタム設定の配管を取り付ける場合。

セクションのセットアップ手順：



Section Setup (セクションのセットアップ)

N118045—UN—30NOV16

1. 「セクションのセットアップ」ボタンを選択します。

Section	Nozzle Count	Nozzle Spacing	Section Width
L5	6	20 in	120 in

Section Setup (セクションのセットアップ)

N118046—UN—30NOV16

2. 変更するセクションを選択します。
3. 必要に応じて、「ノズルカウント (各セクションで噴霧しているノズル)」と「ノズル間隔 (ノズル本体間の間隔)」、あるいはその両方を変更します。

セクションの幅は、ノズルの数とノズル間隔の入力に基づいて自動的に計算されます。



保存

N118093—UN—16FEB16

4. 「保存」ボタンを選択し、セクションのセットアップを完了します。



キャンセル

N118394—UN—17FEB16

「キャンセル」ボタンを選択すると前の画面に戻り、設定は変更されません。



リセット

N118415—UN—30NOV16

「リセット」ボタンを選択すると、本機は工場初期設定に戻ります。以前の変更内容はすべて失われます。

PR79369,0000612-40-26APR21

最小流量割合の制限

最小流量割合の制限を使用すると、ノズル本体のデューティサイクルを約 25% に制限できます。最小流量を維持することにより、ノズルはより多くの運転条件で完全な噴霧パターンを実現できます。旋回補正とノズルブーストによる調整は、最小流量の割合に加算または減算されます。

以下の場合に変更を行います：

- 低い速度で運転している。この機能を有効にします。
- 高い目標圧力で操作している。この機能を有効にします。
- 完全な噴霧パターンが必要。この機能を有効にします。
- 必要な散布量を維持する必要があります。機能を無効にします。

変更手順：



チェックボックス

N118434—UN—22JAN20

1. 「Limit Minimum Flow Percentage (最小流量割合の制限)」チェックボックスをオンにします。

PR79369,0000613-40-26APR21

取り付け済み噴霧チップ

「取り付け済みスプレーチップ」では、ターレット位置ごとに選択したスプレーチップが表示されます。選択したスプレーチップも変更できます。

以下の場合に変更を行います：

- スプレーチップを変更した場合。

変更手順：

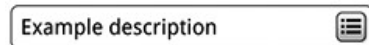
1. 編集するスプレーチップ位置を選択します。



スプレーチップ位置

N125635—UN—16DEC16

2. ターレットに取り付けられているチップを選択します。



説明

N133129—UN—01MAR18

3. 取り付けられている噴霧チップの説明を選択します。



空気導入

N133130—UN—01MAR18

4. 空気導入方式の噴霧チップが取り付けられている場合は、「空気導入」チェックボックスをオンにします。



OK

N118151—UN—16FEB16

5. [OK] ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000614-40-26APR21

説明の管理

説明を使用すると、選択した噴霧チップを説明する情報を入力できます。説明を入力すると、同じサイズの複数の種類のチップを使用する場合に正しいチップを選択できます。噴霧チップを変更または取り外した場合は、説明を編集または削除できます。

以下の場合に変更を行います：

- スプレーチップを変更または取り外した場合。

変更手順：

1. 説明を選択します。



編集

N119644—UN—17FEB16

2. 編集を選択します。



削除

H116104—UN—27JAN17

3. 選択して削除します。



キャンセル

N118394—UN—17FEB16

4. キャンセルする場合に選択します。



OK

N118151—UN—16FEB16

5. [OK] ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000615-40-26APR21

チップを選択

「チップの選択」を使用すると、選択した位置のターレットに取り付けられているスプレーチップのサイズと種類を設定できます。

「チップの選択」ページでアクセスできる項目：



最近

N125636—UN—16DEC16

最近 — 以前に一度でも選択したことがある噴霧チップのオプションが表示されます。



すべて

N125637—UN—16DEC16

すべて — 読み込まれたすべての噴霧チップのオプションが表示されます。



噴霧チップの説明

N133131—UN—01MAR18

噴霧チップの説明 - チップサイズを示します。



キャンセル

N118394—UN—17FEB16

キャンセル - 変更を行わずに前のページに戻ります。



OK

N118151—UN—16FEB16

OK — 噴霧チップの選択を確定します。

PR79369,0000616-40-26APR21

チップの編集

「チップの編集」を使用すると、入力済みの各スプレーチップの説明を編集できます。

以下の場合に変更を行います：

- ターレットに取り付けたスプレーチップを変更した場合。

[Edit Tip (チップの編集)] ページでアクセスできる項目：



説明

N125639—UN—16DEC16

説明 — 噴霧チップに関する情報で、ユーザー自身が入力する必要があります。



キャンセル

N118394—UN—17FEB16

キャンセル - 変更を行わずに前のページに戻ります。



保存

N118093—UN—16FEB16

保存 — 変更内容を確定します。



詳細設定

N118004—UN—22OCT15

詳細設定 - 詳細な調整や特殊な設定にアクセスできます。

変更手順：

Example description text

説明

N125639—UN—16DEC16

- 1.[Description (説明)] を選択します。
- 2.噴霧チップの説明を入力します。



OK

N118151—UN—16FEB16

- 3.[OK] ボタンを選択して確定します。



保存

N118093—UN—16FEB16

- 4.「保存」を選択して確定し、前のページに戻ります。

PR79369,0000617-40-26APR21

フェンス条

「フェンス条」には、選択した取り付け済みのスプレーチップのサイズと種類が表示されます。選択した噴霧チップも変更できます。

以下の場合に変更を行います：

- フェンス条ノズルに取り付けたスプレーチップを変更する場合。

変更手順：

- 1.「フェンス条」を選択します。



フェンス条

N125618—UN—16DEC16

- 2.フェンス条に取り付けたチップを選択します。



OK

N118151—UN—16FEB16

- 3.[OK] ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000618-40-26APR21

ブーストのセットアップ

「ブーストのセットアップ」により、選択したノズルの散布量を増減できます。

以下の場合に変更を行います：

- ホイールトラックで量を増やす場合。
- 外側のノズルの量を増やす場合。
- 選択したノズルからの量を増やしたい場合。
- 繊細な作物や植物の近くで量を減らす場合。

変更手順：



チェックボックス

N118434—UN—22JAN20

1. 単一またはペアの有効化されたノズル設定を選択します。

28

ノズル本体

N127624—UN—16DEC16

2. ノズル本体入力ボックスを選択します。

注記：入力ノズルの右にあるノズルが自動的に選択されます。単一モードを選択したときは、隣接するノズルが灰色で表示されます。ペアモードを選択すると、黒で表示されます。

3. 必要なノズル本体番号を入力します。

✓ OK

OK

N118151—UN—16FEB16

4. [OK] ボタンを選択して確定します。

+10%

流量割合

N127625—UN—16DEC16

5. 流量割合入力ボックスを選択します。

6. 必要な増減量を散布量に入力します。

最小：-25

間隔：5

最大：25

✓ OK

OK

N118151—UN—16FEB16

7. [OK] ボタンを選択して確定します。



チェックボックス

N118434—UN—22JAN20

8. [Enable (有効にする)] チェックボックスをオンにして、増大させた散布量を有効にします。

PR79369,0000619-40-26APR21

旋回補正

旋回補正機能により、旋回中にブーム幅全体で散布量を維持できます。

以下の場合に変更を行います：

- 通常の散布作業では、旋回補正を有効にします。
- 固定パルスレートでは、旋回補正を無効にします。

注記：固定脈動に切り替えた場合、または脈動をオフにした場合、チェックボックスはオンのままですが、灰色表示されます。

変更手順：



チェックボックス

N118434—UN—22JAN20

1. [Use Turn Compensation (旋回補正を使用)] チェックボックスをオンにします。

注記：旋回補正は、自動ノズル脈動を選択した場合のみ使用できます。チェックボックスの現在の状態が表示されますが、現在の設定が旋回補正と互換性がない場合はオンにできません。

非常に急な旋回半径で旋回すると、ノズル流量が上端または下端で飽和することがあります。ノズル流量グラフを使用して作動を調整し、性能を最適化してください。

PR79369,000061A-40-26APR21

ノズル本体のライト

「ノズル本体のライト」により、ノズルライトの動作モードと輝度を選択できます。ノズル本体のライトは、CAN (Controller Area Network) を使ってマスターコントロールユニットからノズル本体に送信された CAN (Controller Area Network) メッセージにより ON になります。ノズル本体のライトは、回路が正しく機能している場合のみ点灯できます。

以下の場合に変更を行います：

- ノズルの故障のトラブルシューティングを行う場合。
- ノズルの噴霧パターンと脈動を確認する場合。
- 輝度を変更する必要がある場合。

ノズル本体のライトのモード：

OFF - 噴霧時、ノズル本体のライトを点灯させません。

ON — 噴霧システムマスタースイッチが押されているときに、アクティブに噴霧しているノズルのノズル本体のライトを点灯させます。ON モードにすると、暗い条件でもブーム全体の幅をはっきりと確認できます。

ストロボ — 噴霧システムマスタースイッチが押されているときに、アクティブに噴霧しているノズルのノズル本体のライトを一定速度で点滅させます。ストロボモードにすると、ノズル本体からの噴霧パターンと脈動をより明確に確認できます。

手動 — ブームの位置や噴霧システムマスタースイッチの状態に関わらず、ノズル本体照明を点灯させます。手動モードにすると、暗い条件で配線の問題の診断や噴霧チップの清掃を容易に行うことができます。問題を診断するために手動モードを使用する場合:

- 引き続き点灯している故障ノズルは同期回路の問題を示しています。
- 点灯しない故障ノズルは、CAN (Controller Area Network) 通信、電源回路、または接地回路の問題を示しています。

注記: ExactApply™ この問題を診断する方法について詳しくは、「ExactApply™ | トラブルシューティング」を参照してください。

変更手順:

注意: ノズルのライトがメンテナンスモードのときに機械を輸送しないでください。自分や他者の視覚が損なわれます。



ノズル本体のライト

N125634—UN—25JAN17

1. 必要なノズル本体のライトのモードを選択します。

注記: 噴霧配管とノズル本体の縦方向の配置は、全体的な照明効果に影響を与えます。



ノズル本体のライトの輝度

N125623—UN—16DEC16

2. ノズル本体のライトの必要な輝度を選択します。

PR79369,000061B-40-26APR21

ExactApply™ の構成

ExactApply™ の構成により、目標噴霧圧力の設定、噴霧モードの選択、バルブ脈動モードの選択、システム

ExactApply は Deere & Company の商標です

ステータスの表示、および溶剤の比重の入力を行うことができます。

以下の場合に変更を行います:

- 必要な液滴サイズを得るために目標圧力を調整する場合。
- 溶剤の比重が変わった場合。
- 噴霧モードを変更する場合。
- バルブ脈動モードを変更する場合。

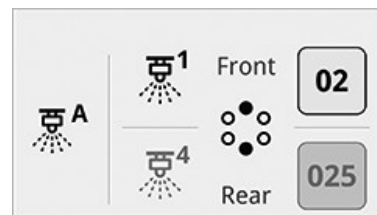
[ExactApply™ Configuration (ExactApply™ の構成)]
ページでアクセスできる項目:



ステータス表示灯

N118420—UN—02NOV16

ステータス表示灯 - システムのステータスを表示します。



アクティブなスプレーチップ

N125614—UN—16DEC16

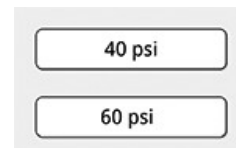
アクティブ噴霧チップ — フロント位置とリア位置に選択したノズルサイズとターレット位置を表示します。



目標噴霧圧力の有効化

N127627—UN—16DEC16

目標噴霧圧力の有効化 — 目標噴霧圧力を有効にします。



目標噴霧圧力

N127628—UN—16DEC16

目標噴霧圧力 — 目標噴霧圧力を表示し、変更することができます。



手動設定

N127629—UN—16DEC16

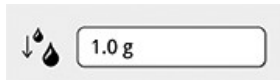
手動セットアップ — ノズルターレット位置、噴霧モード、バルブ脈動モードをセットアップできます。



自動モードのセットアップ

N127732—UN—25JAN17

自動モードのセットアップ — 自動噴霧モードを構成できます。



比重

N127630—UN—16DEC16

比重 - 現在の溶剤について入力済みの比重を表示し、変更できます。

注記： 一般的なキャリアとその特定の比重の例については、「ノズルコントロール」セクションの「変換係数 (水以外のキャリアのキャリブレーション)」を参照してください。

PR79369,000061C-40-26APR21

目標噴霧圧力

目標噴霧圧力は、散布中に溶剤系統が維持する圧力です。目標噴霧圧力は、自動脈動モードのときにのみ使用できます。目標噴霧圧力を使用することにより、速度や散布量を変えた場合に液滴サイズを維持できます。目標圧力設定は、機械のセットアップ中に入力した最小圧力を無効化 (オーバーライド) しません。

以下の場合に変更を行います：

- 大きい液滴が必要な場合は、圧力を下げます。
- 小さい液滴が必要な場合は、圧力を上げます。
- スプレーチップのサイズを変更する場合。

変更手順：

1. 必要な目標噴霧圧力入力ボックスを選択します。



目標噴霧圧力

N120242—UN—14NOV16

2. 必要な目標噴霧圧力を入力します。

最小：34 kPa (0.34 bar) (5 psi)

最大：1034 kPa (10.34 bar) (150 psi)



OK

N118151—UN—16FEB16

3. [OK] ボタンを選択して確定します。

PR79369,000061D-40-26APR21

ノズルターレット | 手動セットアップ

「手動セットアップ」では、ニーズに合わせて ExactApply™ システムを構成します。このページで、噴霧モード、バルブ脈動モード、ノズル流量、ターレット位置、および取り付けられた噴霧チップを調整できます。

以下の場合に変更を行います：

- 取り付けられたスプレーチップを変更する場合。
- 噴霧モードを変更する場合。
- バルブ脈動モードを変更する場合。

ノズルターレット | 手動セットアップページでアクセスできる項目：



スプレーチップ

N125635—UN—16DEC16

噴霧チップ — 取り付けられた噴霧チップとターレットの位置を表示します。



ターレットを反時計回りに回転

N127631—UN—16DEC16

ターレットを反時計回りに回転 — ターレット位置の後部を右に 1 つ回します。



噴霧モード

N127632—UN—16DEC16

噴霧モード — 選択した噴霧モードが表示されます。



ターレットを時計回りに回転

N127633—UN—16DEC16

ターレットを時計回りに回転 — ターレット位置の後部を左に 1 つ回します。

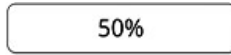
ExactApply は Deere & Company の商標です



バルブ脈動モード

N127634—UN—16DEC16

バルブ脈動モード — 選択したバルブ脈動モードが表示されます。



バルブ脈動時のノズル流量

N127635—UN—16DEC16

バルブ脈動ノズル流量 — 固定バルブ脈動モードで作動するときの、ノズルからの流量を表示します。

PR79369,000061E-40-26APR21

注記：自動ノズル選択の使用時に最適な結果を得るために、大型噴霧チップが小型チップのサイズの2倍以内であることを確認してください。例：03のチップと06のチップを使用する。

30 psi

最小圧力

N128456—UN—25JAN17

最低圧力 — アクティブな噴霧チップの必要なレートとパターンを維持するための最低圧力。

注記：選択した圧力が選択した噴霧チップサイズの認可範囲内であること、および必要な液滴サイズが実現することを確認してください。

60 psi

最大圧力

N128457—UN—25JAN17

最高圧力 — アクティブな噴霧チップの必要なレートとパターンを維持するための最高圧力。



10.0 gal/ac

目標量

N127734—UN—25JAN17

ノズルターレット | 自動セットアップ

自動モードのセットアップでは、自動噴霧モードを構成できます。

以下の場合に変更を行います：

- 自動モードを選択した場合。
- ターレット位置を変えた場合。
- 目標量を変更した場合。

[Nozzle Turret (ノズルターレット) | Auto Mode Setup (自動モードのセットアップ)] ページでアクセスできる項目：



ステータス表示灯

N118420—UN—02NOV16

ステータス表示灯 — 自動モード動作のステータスを表示します。



有効な噴霧チップ

N118434—UN—22JAN20

有効な噴霧チップ — 噴霧チップまたはその組み合わせを有効または無効にすることができます。

02

アクティブなチップ

N127733—UN—25JAN17

アクティブなチップ — 個々のチップとこれらのチップの組み合わせに選択されている噴霧チップサイズが表示されます。



Auto Mode Setup

自動モードのセットアップ

N127732—UN—25JAN17

1. [Auto Mode Setup (自動モードのセットアップ)] ボタンを選択します。

注記：自動モード選択を使用する前に、次の条件を満たす必要があります。バルブ脈動を OFF に設定してノズル本体ターレットを個別フロー位置 (前位置の1、2、または3) に設定し、噴霧チップが前ターレット位置と後ターレット位置の両方にセットアップされ、量基準の散布を選択している。

30 psi

N128456—UN—25JAN17

最小圧力

2. アクティブな噴霧チップごとの最低圧力を選択します。

60 psi

N128457—UN—25JAN17

最大圧力

3. アクティブな噴霧チップごとの最大圧力を選択します。



チェックボックス

N118434—UN—22JAN20

4. 対応するチェックボックスを選択または選択解除して、必要な噴霧チップを有効にします。
5. 正しい速度オーバーラップが発生していることを確認します。



閉じる

N118396—UN—17FEB16

6. 「閉じる」ボタンを選択して前のページに戻ります。

PR79369,000061F-40-26APR21

有効な噴霧チップ

[Enabled Spray Tip (有効な噴霧チップ)] チェックボックスを使用すると、自動モードで使用可能な 3 つの組み合わせから選択できます。他の方法を使用できない場合は、噴霧チップの組み合わせの選択肢を使用して噴霧速度のギャップを解消することができます。

以下の場合に変更を行います：

- 小型チップと大型チップ間のサイズの違いが大きすぎる場合。
- 大型チップとチップの組み合わせ間のサイズの違いが大きすぎる場合。

スプレーチップの組み合わせ：



N128458—UN—25JAN17

小型チップから大型チップへ

小型チップから大型チップ — 溶剤は小型チップまたは大型チップから散布され、両方のチップからは散布されません。



N128459—UN—25JAN17

大型チップからチップの組み合わせへ

大型チップからチップの組み合わせへ — 溶剤は大型チップまたは両方のチップの組み合わせから散布されますが、小型チップからは散布されません。



N128460—UN—25JAN17

小型チップから大型チップへさらにチップの組み合わせへ

小型チップから大型チップさらにチップの組み合わせへ — 溶剤は小型チップまたは大型チップ、もしくは両方のチップの組み合わせから散布されます。

PR79369,0000620-40-26APR21

自動有効化噴霧速度

「自動有効化噴霧速度」には、選択した圧力設定を使用してアクティブなスプレーチップごとに達成できる速度範囲が表示されます。小型のチップの最高速度と大型のチップまたはこれらのチップの組み合わせの最低速度間でオーバーラップが発生する必要があります。



- 正しい速度オーバーラップを使用すると、本機は過剰散布や過少散布なしにすべてのチップとチップの組み合わせ間で切り替えることができます。



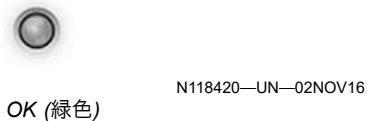
- オーバーラップしていない速度を強調表示しても、速度オーバーラップは示されません。ステータス表示灯にエラーも表示されます。圧力設定、散布量进行调整して噴霧チップのサイズを変更するか、エラーの原因になっている噴霧チップを無効にします。

PR79369,0000621-40-26APR21

ステータス表示灯

ステータス表示灯には、自動噴霧モードとそのステータスに関するメッセージが表示されます。

ステータスのオプションは以下のとおりです：



OK — 自動噴霧モードは操作用に正しくセットアップされています。



圧力超過 — 最小から最大までの圧力範囲を超過します。噴霧速度のオーバーラップは発生していません。

PR79369,0000622-40-26APR21

噴霧モード

「噴霧モード」により、散布中に使用するノズルとソレノイドを選択できます。

以下の場合に変更を行います：

- 散布量を変更する場合。
- 散布速度を変更する場合。

前のノズル 1、2、または 3 の噴霧モード：

A のみ — 左側 (A) のソレノイドがアクティブになります。溶剤は前部スプレーチップのみから噴霧されます。最大速度範囲、良好な旋回補正性能、および 15 以下のチップサイズのために使用します。

B のみ — 右側 (B) のソレノイドがアクティブになります。溶剤は、後のスプレーチップのみから噴霧されます。最大速度範囲、良好な旋回補正性能、および 15 以下のチップサイズのために使用します。

A + B - 両方のソレノイドがアクティブになります。溶剤は、前と後の両方のスプレーチップから噴霧されます。サイズ 15 以下の噴霧チップで使用します。

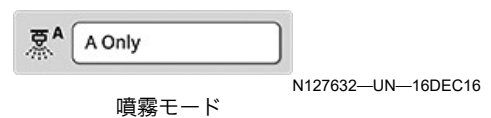
注記：異なるチップサイズを A 位置と B 位置に取り付けることができます。

自動 - ノズルコントロールユニットにより、どのソレノイドまたはソレノイドの組み合わせを作動させるかが決定されます。このモードではソレノイドは脈動しません。溶剤は、前、後、またはその両方のスプレーチップから噴霧されます。サイズ 15 以下の噴霧チップで使用します。

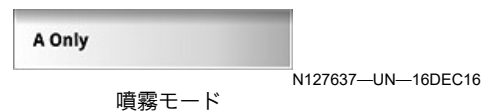
前のノズル 4、5、または 6 の噴霧モード：

組み合わせ A + B — 両方のソレノイドがアクティブです。溶剤は前のスプレーチップから噴霧されます。脈動を選択すると、ノズルは単一ノズルのパルス繰り返し数の 2 倍で脈動します。サイズ 30 以下の小型スプレーチップで使用した場合、このモードは高い流量を実現します。このモードは、4、5、または 6 のスプレーチップが前位置にあるときにのみ使用できます。

変更手順：



1. 「噴霧モード」を選択します。



2. 必要な噴霧モードを選択します。



3. 「保存」ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000623-40-26APR21

バルブ脈動モード

「バルブ脈動モード」では、散布に必要な脈動モードを選択できます。バルブ脈動により、システム圧力を維持して一定の液滴サイズを得ると同時に散布量を減らすことができます。また、旋回補正が有効なときにバルブ脈動により機械で均一な量を散布することもできます。

以下の場合に変更を行います：

- チップから連続して噴霧する必要がある場合は、「OFF」を選択します。
- 旋回補正を使用している場合は、自動を選択します。
- 散布速度を変えるには、自動を選択します。
- 帯状噴霧を行う場合は、「固定」または「OFF」を選択します。

バルブ脈動モード：

OFF - システムマスタースイッチが ON のとき、選択したノズルが常時開 (脈動なし) になります。

自動 — 必要な散布量とスプレー圧力が得られるように、コントロールユニットがソレノイドバルブを脈動させてノズル流量を制御します。

固定 — オペレータが必要なノズル流量の割合を入力できます。ノズル流量は自動的に調整されません。

注記： 帯状噴霧は自動モードではサポートされませんが、固定または OFF モードで使用できます。

変更手順：



自動

N127634—UN—16DEC16

1. [Valve Pulsing Mode (バルブ脈動モード)] を選択します。



自動

N127639—UN—16DEC16

2. 必要なバルブ脈動モードを選択します。



保存

N118093—UN—16FEB16

3. 「保存」ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000624-40-26APR21

バルブ脈動時のノズル流量

「バルブ脈動時のノズル流量」の設定で、アクティブなチップに必要な流量の割合を入力できます。散布中、この流量が常に維持されます。ノズル流量は、選択したチップサイズから送られる最大流量の割合で表されます。

以下の場合に変更を行います：

- 帯状噴霧を行う場合。
- 大型の噴霧チップを小型の噴霧チップのように動作させたい場合。

例：50 パーセントの固定流量で動作する 08 スプレーチップは、04 スプレーチップと同様に動作します。

変更手順：



N127635—UN—16DEC16

バルブ脈動時のノズル流量

1. [Valve Pulsing Nozzle Flow (バルブ脈動時のノズル流量)] を選択します。
2. 必要なノズル流量の割合を入力します。

最小：1%

最大：100%



保存

N118093—UN—16FEB16

3. 「保存」ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000625-40-26APR21

ターレットの回転

「ターレットの回転」ボタンにより、コントロールユニット内でターレット位置を調整します。コントロールユニットが必要な散布量と適切なシステムオプションを提供するには、ターレットの位置を認識する必要があります。

以下の場合に変更を行います：

- ターレットの物理的な向きを変えた場合。

変更手順：



ターレットの回転

N127731—UN—16DEC16

1. 「ターレットの回転」ボタンを選択して、画面上の噴霧チップを実際のブームの位置に合わせます。

注記：画面上のターレット位置を変更しても、実際のターレット位置は変更されません。各ターレットを手動で調整して正しい位置にする必要があります。



保存

N118093—UN—16FEB16

2. 「保存」ボタンを選択して変更内容を保存します。



OK

N118151—UN—16FEB16

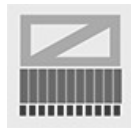
3. [OK] ボタンを選択して確定します。

PR79369,0000626-40-26APR21

ExactApply™ ステータス

ステータス表示灯には、ExactApply™ システムのステータスとそのステータスに関するメッセージが表示されます。

「ExactApply™ ステータス」ページでアクセスできる項目：



Section Control のステータス

N127641—UN—16DEC16

セクションコントロールのステータス - 各ノズル本体のステータスを表示します。



セクションを左にスクロール

N127642—UN—16DEC16

セクションを左にスクロール — 現在のセクションの左側にある次に使用できるセクション上のノズル本体のステータスを表示します。



セクションの選択

N127643—UN—16DEC16

セクション選択 — 現在選択されているセクションまたは選択するセクションのリストが表示されます。



セクションを右にスクロール

N127644—UN—16DEC16

セクションを右にスクロール — 現在のセクションの右

ExactApply は Deere & Company の商標です

側にある次に使用できるセクション上のノズル本体のステータスを表示します。



故障ターレットの表示

N127645—UN—25JAN17

故障ターレットの表示 — 故障しているすべてのノズルホディーを点滅させて、位置を特定しやすくします。



ノズル本体のステータス

N127646—UN—16DEC16

ノズル本体のステータス — ノズル本体のステータスを表示します。ノズル本体を選択して、追加のステータス情報を表示します。

番号 — ステータスを表示しているノズル本体を示します。

変更手順：



セクションスクロールボタン

N127636—UN—16DEC16

1. セクションスクロールボタンを使用して、故障しているノズル本体のあるセクションを選択します。



ノズル本体のステータス

N127646—UN—16DEC16

2. [Nozzle Body Status (ノズル本体のステータス)] を選択して、追加のステータス情報を表示します。

注記：ExactApply™ この問題を診断する方法について詳しくは、「ExactApply™ | トラブルシューティング」を参照してください。

PR79369,0000627-40-26APR21

Section Control のステータス

Section Control のステータスには、ブームの各噴霧セクションのステータスが表示されます。

ステータスのオプションは以下のとおりです：



セクション準備完了

N119616—UN—14NOV16

セクション準備完了 - セクションは有効ですが、肥料・農薬を散布していません。



セクション散布中

N119617—UN—14NOV16

セクション散布中 — セクションが現在肥料・農薬を散布しています。



セクション故障

N122954—UN—14NOV16

セクション故障 — セクションが肥料・農薬を散布していません。ノズル故障が発生しました。



Section Control 自動 OFF

N125628—UN—14NOV16

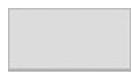
セクションコントロール自動 OFF — セクションが肥料・農薬を散布していません。Section Control により、セクションを OFF にするように命令されました。



セクションインデックス OFF

N122953—UN—14NOV16

セクションインデックス OFF — セクションが肥料・農薬を散布していません。インデックスブームセクション (IBS) スイッチにより、セクションを OFF にするように命令されました。



セクション無効

N122955—UN—14NOV16

セクション無効 — ブームとノズルアプリケーションまたは CommandARM™ スイッチにより、セクションが無効になっています。

注記： Section Control で操作する場合は、Section Control アプリケーションのセットアップ情報を参照してください。(詳しくは、ディスプレイの取扱説明書の「Section Control」を参照してください)。

PR79369,0000628-40-26APR21

ノズル本体 | ステータス

「ノズル本体 | ステータス」ページには、選択したノズル本体のステータスが表示され、故障が検出された場合は追加の情報が提供されます。

CommandARM は Deere & Company の商標です。

「ノズル本体 | ステータス」ページでアクセスできる項目：



故障が検出されました

N118022—UN—13JAN17

故障が検出されました — 電氣的故障またはノズル本体内の流量エラーがあることを示します。

注記： ExactApply™ この問題を診断する方法について 詳しくは、「ExactApply™ | トラブルシューティング」を参照してください。



OK

N118420—UN—02NOV16

OK — 故障やノズル本体内の流量エラーがないことを示します。



チェックマーク

N118025—UN—09MAR16

チェックマーク — ノズル本体が通常の状態であることを示します。



感嘆符

N118026—UN—30NOV16

感嘆符 — ノズル本体内に故障条件があることを示します。

故障の状態：

- サブネット 1 同期ラインのランタイムエラーを検出しました
- バルブプラグセンサーの高電流を検出しました
- バルブの低電流を検出しました
- バルブが開いた状態で固着しています
- バルブソレノイドの固着を検出しました



診断の読み値

A99030—UN—20MAR18

診断の読み値 — 選択したバルブ本体に関する追加情報

ExactApply は Deere & Company の商標です

を提供します。選択すると、ハードウェア識別番号、供給電圧、その他が表示されます。

PR79369,0000629-40-26APR21

ノズル本体 | 読み値

「ノズル本体 | ステータス」ページには、選択したノズル本体のハードウェア情報、ソフトウェア情報、および電気の情報が表示されます。

「ノズル本体 | ステータス」ページに表示される項目：

ソースアドレス — 電子制御コントロールユニット/機能ごとのネットワーク ID が表示されます。

ハードウェア部品番号 — ハードウェアの部品番号が表示されます。

ハードウェアシリアル番号 — ハードウェアのシリアル番号が表示されます。

ハードウェア製造日 — ハードウェアの製造日が表示されます。

ソフトウェア部品番号 — 本機ソフトウェアの部品番号が表示されます。

ソフトウェアバージョン — 現在のソフトウェアバージョン番号が表示されます。

供給電圧 — 条ごとに測定された供給電圧がボルト単位で表示されます。

バルブ A 電流 — 選択した条のソレノイドバルブ A の電流がミリアンペア単位で表示されます。

バルブ B 電流 — 選択した条のソレノイドバルブ B の電流がミリアンペア単位で表示されます。

バルブ A の PWM 値 — 選択した条のソレノイドバルブ A のデューティサイクル値がパーセント単位で表示されます。

バルブ B の PWM 値 — 選択した条のソレノイドバルブ B のデューティサイクル値がパーセントで表示されます。

PR79369,000062A-40-26APR21

ExactApply™ | トラブルシューティング

ExactApply™ | トラブルシューティングでは、ExactApply™ システムについてさらに詳しく説明し、アクティブな問題の支援を行います。

詳細情報を得るための選択：

システムの概要 — ExactApply™ システムを構成している構成部品と機能に関する情報を提供します。

エラーメッセージ — ExactApply™ システムに問題が

ある場合に受け取る可能性があるエラーメッセージに関する情報を提供します。

PR79369,000062B-40-26APR21

ExactApply™ | システムの概要

「ExactApply™ | システムの概要」では、ExactApply™ システムを構成している構成部品と機能に関する情報を提供します。

構成部品または機能の追加情報を得るための選択：

ExactApply™ — 4 種類の異なるサブネットを介してノズル本体と通信するマスターコントロールユニットで構成されるシステムです。

ノズル本体 — 製品を実際に散布する構成部品です。

サブネット — ExactApply™ 通信ネットワークの下位区分です。

CAN 通信 — サブネットがマスターコントロールユニットと通信できるようにする電子制御システムです。

同期回路 — アドレス指定モードを介してノズル本体の物理的位置を判定する電子制御システムです。同期回路は、同期モードと呼ばれる第 2 の機能も備えています。

PR79369,000062C-40-26APR21

ExactApply™ | エラーメッセージ

「ExactApply™ | エラーメッセージ」は、ExactApply™ システムに問題がある場合に受け取る可能性があるいくつかのアラートに関する情報を提供します。

追加情報を表示するために選択するエラーメッセージ：

CAN バス無効

通信エラー

ノズルアドレス指定エラー

ノズルの短絡、スティック、固着、または開回路

同期信号なし

PR79369,000062D-40-26APR21

ExactApply™ | サブネット

「ExactApply™ | サブネット」システムは、サブネットと呼ばれる 4 つの通信ネットワークで構成されています。サブネット (またはサブネットワーク) はネットワークの下位区分です。ブームにあるノズル本体の数量が異なるため、必ずしもすべてのノズル本体がブームの同じネットワーク上にあるわけではありません。

サブネット上の最初のノズル本体は、本機を中心に最

も近いノズル本体です。サブネットは、ブームの左側からブームの右側に次のように番号付けされます：

注記： 右側か左側かは、前進方向に向かった状態で決まります。サブネット上のノズル本体の番号はブーム間で異なる場合があります。



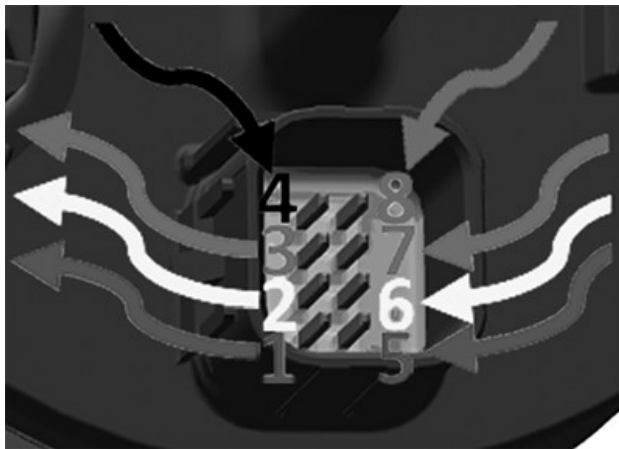
サブネット

N147668—UN—02JUN20

- **サブネット 1** — 緑色のボックスで強調表示されている、ブームの左端のセクション。
- **サブネット 2** — 黄色のボックスで強調表示されている、中心の左側のブームセクション。
- **サブネット 3** — オレンジ色のボックスで強調表示されている、中心の右側のブームセクション。
- **サブネット 4** — 青色のボックスで強調表示されている、ブームの右端のセクション。

PR79369,000062E-40-26APR21

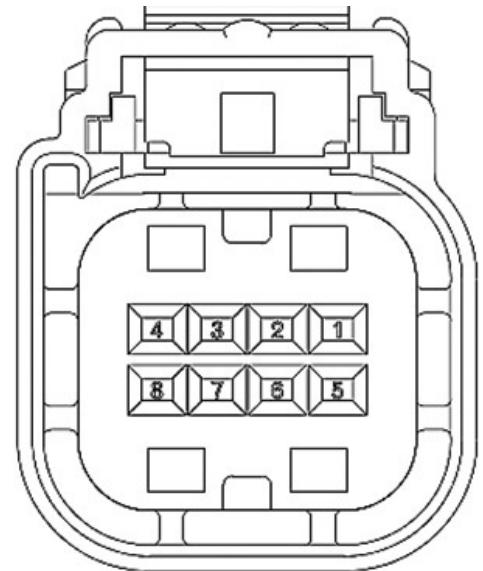
ExactApply™ | ノズル本体



ノズル本体の回路

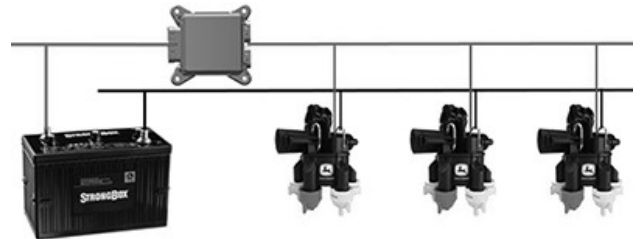
N148246—UN—02JUN20

ノズル本体は製品を実際に散布する構成部品です。ノズル本体は、12 V 駆動の内蔵コントロールユニットを備えています。これにより、CAN (Controller Area Network) プロトコルを使って、マスターコントロールユニットとの通信が可能になり、システム機能およびソレノイドの適正なタイミングと制御を行うことができます。



ノズル本体の回路

N147669—UN—02JUN20



ノズル本体の電源回路

N148179—UN—02JUN20

ノズル本体は 8 個の外部回路を備えています。システムはワイヤハーネスとコネクタを使って機能し、これらの外部回路によりマスターコントロールユニットとの通信が可能になります：

PIN	機能
1	同期出力
2	CAN Hi 出力
3	CAN Lo 出力
4	アース
5	同期入力
6	CAN Hi 入力
7	CAN Lo 入力
8	電源 (12 V)



ノズル本体のライト

N125634—UN—25JAN17

各ノズル本体はライトを内蔵しています。手動モードに設定すると、ノズル本体のライトを使って問題のトラブルシューティングを行うことができます。ノズル

本体のライトの設定には、ブームアプリケーションの詳細設定ページからアクセスできます。

PR79369,000062F-40-26APR21

ExactApply™ | CAN 通信

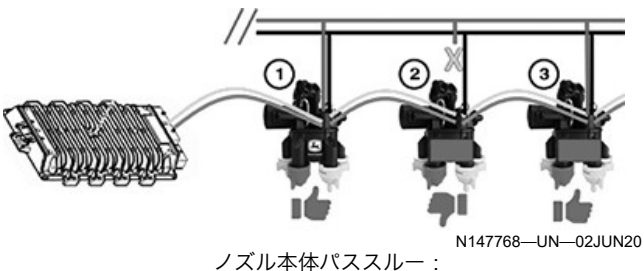


CAN (Controller Area Network) 回路は 2 線式の受動回路で、サブネット上のノズル本体とマスターコントロールユニットとの通信を可能にします。つまり、ノズル本体は CAN 配線のパススルー (通過) 回路です。

ノズル本体パススルー：

ノズル本体が電源を失うと、他のノズル本体からの CAN 情報がマスターコントロールユニットとの通信を維持します。

ノズル本体パススルーの例：



- ノズル本体番号 1 が適正に機能しています。
- ノズル本体番号 2 が電源を失います。CAN 通信は引き続き通過 (パススルー) します。
- CAN 通信は故障しているノズル本体番号 2 を介して継続するため、ノズル番号 3 は適正に機能します。

注記：ノズル 3 はアクティブなエラーメッセージ (同期信号なし) を持ちますが、引き続き適正に機能します。

注記：特定の画像に表示されるアイコンの説明については、「画像のアイコン」を参照してください。

PR79369,0000630-40-26APR21

ExactApply™ | 同期回路

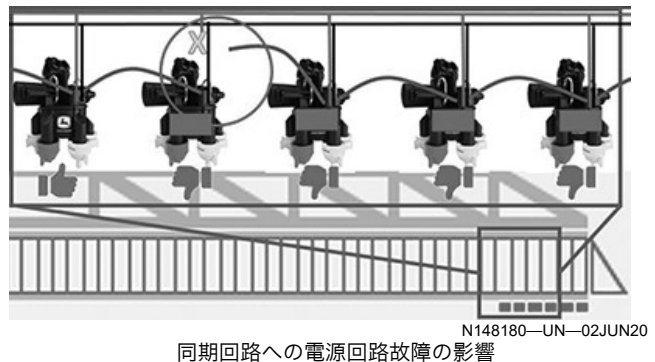


同期回路は、ブーム上のノズル本体の物理的位置を確立する直列回路です。CAN (Controller Area Network) 回路とは異なり、この同期回路はパススルー (通過) 回路ではありません。

同期回路には次の 2 つの機能があります：

- アドレス指定機能 — ノズル本体はブームでの物理的位置を報告できます。これは、イグニッションキーを回したときに発生します。
- ハートビート機能 — ノズル本体はブーム上で適時に散布を続けます。

初回キーオンの例：



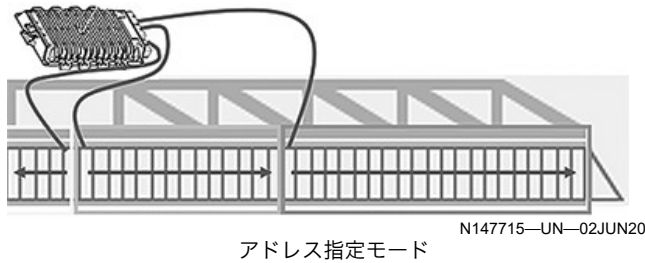
ノズル本体の電源回路が故障しています。本機の電源をオンにすると、ノズル本体の同期回路が破損します。これは、同期出力回路の配線がノズル本体に差し込まれていない場合と同様に動作します。その結果、サブネット上の問題の場所から外側の、残りのノズル本体が故障します。

注記：特定の画像に表示されるアイコンの説明については、「画像のアイコン」を参照してください。

PR79369,0000631-40-26APR21

ExactApply™ | アドレス指定モード

イグニッションをオンにしたときに、アドレス指定モードは各ノズル本体の位置を確立します。アドレス指定が完了すると、システムは同期モードに進みます。同期モードは、ブーム全体を同じ「タイムレコーダー」上に維持するか、同期状態に維持します。



アドレス指定処理は、各サブネット上で発生します。各回路で送信された信号は、マスターコントロールユニットから発生したものであり、サブネット上の最初のノズル本体（本機を中心に最も近いノズル本体）に送信されます。次のこの信号はノズル本体から、サブネットの終端までの外側のノズル本体に伝達されます。

PR79369,0000632-40-26APR21

ExactApply™ | 同期モード

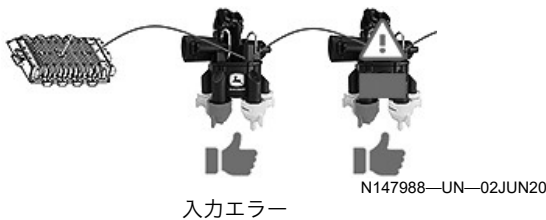
同期モードはハードビート機能とも呼ばれ、ブーム全体のすべてのノズル本体を同期した状態に維持して、適時の散布を維持します。アドレス指定モードが完了すると、システムは同期モードに進みます。

これはコントロールユニットから発生した 15 Hz 同期信号で、各サブネット上の最初のノズル本体に送信されます。次に、この信号は、サブネット上の外側の各ノズル本体に順次送信されます。

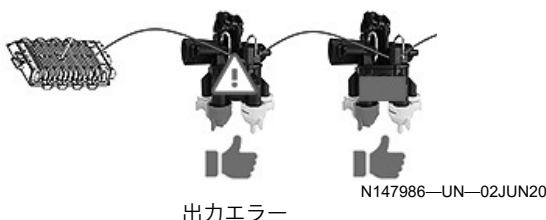
PR79369,0000633-40-26APR21

ExactApply™ | 同期信号なし

「同期信号なし」は、故障しているノズル本体が隣接する内側のノズル本体から 15 Hz ハートビート信号を受信していないことを示します。これは、次の 1 つ以上の条件を示している可能性があります：



- ノズル本体は、内部の入力エラーがあることを報告しています。



- エラーを報告しているノズル本体からすぐ内側のノズル本体に、内部の出力エラーがあります。



- エラーを報告しているノズル本体とそのノズル本体のすぐ内側のノズル本体間の回路または回路構成部品にエラーがあります。

注記：特定の画像に表示されるアイコンの説明については、「画像のアイコン」を参照してください。

この故障が発生し、他の故障がアクティブではない場合、本機は機能と噴霧を続けます。本機をオフにして再始動すると、問題はノズルアドレス指定エラーに変わり、サブネット上のその他のノズルが故障として報告される場合があります。これには、同期回路のトラブルシューティングによるシステムの適正な機能の回復が必要です。

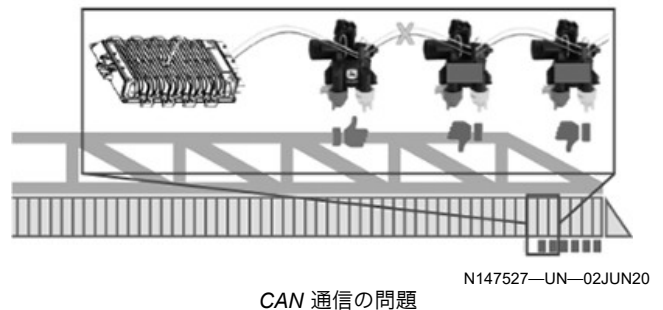
注記：回路の位置について詳しくは、「ExactApply™ | ノズル本体」を参照してください。

PR79369,0000634-40-26APR21

ExactApply™ | 通信エラー

「通信エラー」は、サブネット上の 1 つ以上のノズル本体が CAN (Controller Area Network) を介してマスターコントロールユニットと通信していないことを示しています。ノズル本体は、サブネット上で CAN Hi 回路と CAN Lo 回路を使って互いに通信します。

このエラーは、本機の電源を投入して本機が適正に機能している場合にのみ発生します。その後、アドレス指定が適正に行われ、かつサブネット上で機能しているノズル本体が電源、アース、または CAN 通信を失います。



この問題が CAN 通信によるものである場合、サブネッ

ト上の故障した位置から外側のすべてのノズル本体も通信を失うか故障として表示されます。

注記：特定の画像に表示されるアイコンの説明については、「画像のアイコン」を参照してください。

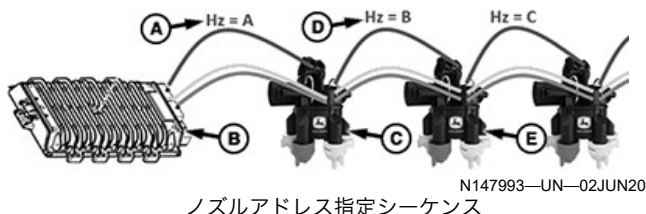
電源やアースの問題は、単一のノズル本体故障、より一般的には、複数のノズル本体のまとまった故障が発生させる可能性があります。ヒューズの故障を点検してください。(取扱説明書の「メンテナンス」セクションにある「ヒューズの位置」を参照してください)。

注記：回路の位置について詳しくは、「ExactApply™ ノズル本体」を参照してください。

PR79369,0000635-40-26APR21

ExactApply™ | ノズルアドレス指定エラー

「ノズルアドレス指定エラー」は、イグニッションキーをオンにしたときに 1 個以上のノズル本体がアドレス指定処理を完了しなかったことを意味します。



初期にイグニッションキーをオンにすると、システムは次のシーケンスを使ってブーム上の各ノズル本体の物理的位置を判定する必要があります：

1. アドレス指定処理は、同期ライン回路によりマスターコントロールユニット (B) からの信号をサブネット上の最初のノズル本体 (C) に送信することで始まります。
2. 次に、ノズル本体は CAN (Controller Area Network) を介してその位置をマスターコントロールユニットに報告します。
3. 最初のノズル本体がブームの各サブネット上での適正な位置を確立すると、ノズル本体は別の周波数 (D) を次のノズル本体 (E) に送信します。これにより、サブネット上の 2 番目のノズル本体はその位置を確立して、CAN を使ってマスターコントロールユニットに位置を報告することができます。
4. この処理は、サブネット上のすべてのノズル本体がその位置を確立するまで繰り返されます。

サブネット上で報告するノズル本体が多すぎる、または少なすぎる場合、故障がトリガーされます。マスターコントロールユニットは、何個のノズルがサブネット上の位置を報告する必要があるか認識しています。ノズル本体に電源、アース、CAN または同期がない場合、サブネット上の残りのノズル本体はその位置を確立できません。

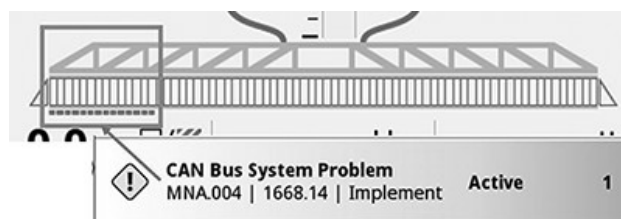
問題が同期回路、電源、アース、または CAN 回路のどれに関係しているかを判定するには、ノズル本体ライトモードを手動に設定します。

注記：回路の位置について詳しくは、「ExactApply™ ノズル本体」を参照してください。

PR79369,0000636-40-26APR21

ExactApply™ | CAN バス無効

「CAN バス無効」は、CAN (Controller Area Network) バスエラーがマスターコントロールユニットにより検出され、サブネットが無効化されたことを意味します。



CAN バス無効

この故障により、サブネット全体が故障として表示されます。CAN 通信不可のエラーがサブネットにあります。コントロールユニットはこれを確認してサブネットを無効にします。これは、次のいずれかにより発生する可能性があります：

- 終端抵抗の故障
- ノズル本体の内部故障
- CAN 回路の短絡

注記：回路の位置について詳しくは、「ExactApply™ ノズル本体」を参照してください。

PR79369,0000637-40-26APR21

ExactApply™ | ノズルの短絡、スティック、固着、または開回路

ノズル本体の内蔵コントロールユニットは、ソレノイドとカートリッジのアセンブリの故障を特定できます。

開回路や短絡によって発生した故障はトラブルシューティングが必要です。ソレノイドの抵抗が 6~8 Ω であることを確認します。

ソレノイドによって励起されたときに、カートリッジ内部のプランジャーの動きから予期されるフィードバックを確認できないことにより、ノズルコントローラーによって動作制限故障やプランジャーの固着故障がトリガーされます。

これらの故障のトラブルシューティングを行うには、

カートリッジアセンブリを分解して清掃し、再度組み立てます。構成部品の点検後も故障が続く場合は、ノズルカートリッジとソレノイドを別のカートリッジとソレノイドに置き換えることができます。これにより、問題がノズル本体の内蔵コントロールユニットの回路により発生したのか、ソレノイドとカートリッジのアセンブリの追加トラブルシューティングまたは交換が必要であるかを判定します。

注記：回路の位置について詳しくは、「[ExactApply™ ノズル本体](#)」を参照してください。

PR79369,0000638-40-26APR21

感嘆符付きの三角形 — 故障の位置を示します。

PR79369,0000639-40-26APR21

ExactApply™ | 画像のアイコン

画像のアイコンは、「ExactApply™ | トラブルシューティング」のヘルプページに表示される特定の画像内で使用されるアイコンの説明を示しています。



N147716—UN—02JUN20

親指を立てる

親指を立てる — ノズル本体が機能していることを示します。



N147717—UN—02JUN20

親指を下げる

親指を下げる — ノズル本体が機能していないことを示します。



N147718—UN—02JUN20

赤色の長方形

赤色の長方形 — ノズル本体にアクティブな故障コードがあることを示します。ノズル本体はエラーメッセージを報告しています。



N147760—UN—02JUN20

X

X — 破損した回路の位置を示します。



N147761—UN—02JUN20

感嘆符付きの三角形

オートプライムアプリケーション

オートプライムとブームエアパージへのアクセス

ディスプレイからのアプリケーションへのアクセス：



メニュー

H113668—UN—22OCT15

1. メニュー



機械の設定

N119118—UN—23SEP16

2. 「Machine Settings (機械の設定)」タブ



オートプライムとブームエアパージ

N119493—UN—02NOV16

3. オートプライムとブームエアパージ

ナビゲーションバーからのアプリケーションへのアクセス：



オートプライムとブームエアパージ

N119600—UN—02NOV16

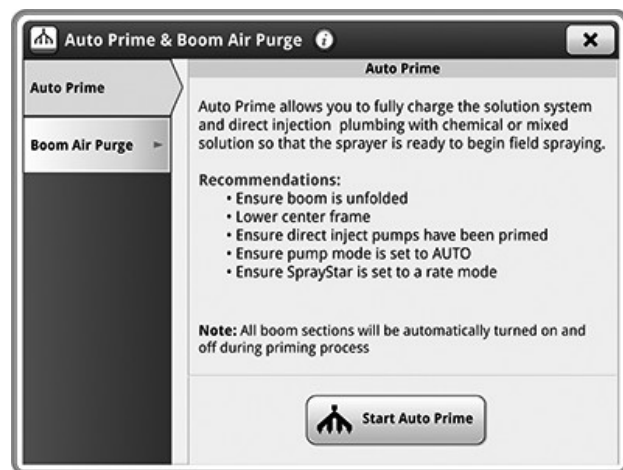
ディスプレイのナビゲーションバーで「オートプライムとブームエアパージ」ボタンを押します。

PR79369,000063A-40-26APR21

オートプライムとブームエアパージの概要

注記：アンダーラインで強調されているテキストは、追加の情報をこのセクション内またはこのマニュアルの別のセクションで利用できることを示しています。

表示されているメインページは例のみを目的としています。オプションや接続されている装置に応じて、メインページは異なる場合があります。



N121530—UN—02NOV16

オートプライムとブームエアパージ

「Auto Prime and Boom Air Purge」(オートプライムとブームエアパージ) アプリケーションで、アプリケーションの情報、オプション、および設定にアクセスします。オートプライムにより溶剤を溶剤系統の配管に充填します。ブームエアパージ (装備されている場合) により、散布終了時にブームから残りの溶剤の大部分が除去されます。

「Auto Prime and Boom Air Purge (オートプライムとブームエアパージ)」アプリケーションで使用するタブ：



オートプライム

N119495—UN—02NOV16

オートプライム — 溶剤を溶剤系統の配管に充填します。



Boom Air Purge (ブームエアパージ)

N119496—UN—02NOV16

ブームエアパージ (装備されている場合) — 散布終了時にブームから残りの溶剤の大部分を除去します。

ステータスセンター — オートプライム機能のステータス確認とクイックアクセスを行います。

PR79369,000063B-40-26APR21

オートプライム

オートプライムを使用すると、溶剤を溶剤系統に充填して噴霧器で噴霧を開始する準備を整えることができます。散布開始時のスキップを回避するためにオートプライムを使用します。

以下の場合にオートプライムを使用します。

- 機械のリンズ後に噴霧散布を開始する場合。
- 噴霧シーズンに初めて散布を行う場合。

オートプライムの開始手順：

注意： プライミング中に、すべてのブームセクションが自動的に ON/OFF されます。



N119495—UN—02NOV16

オートプライム

1. 選択してオートプライムにアクセスします。
2. 手順を開始する前に、以下の操作を完了します。
 - ブームの展開
 - センターフレームを下降位置に移動
 - SprayStar™ を比率モードに設定



N119494—UN—02NOV16

Start Auto Prime (オートプライムの開始)

3. 「オートプライムの開始」を選択して、セットアップウィザードにアクセスします。

SprayStar は Deere & Company の商標です。

PR79369,000063C-40-26APR21

オートプライム | ブームエアパージ

「ブームエアパージ」により、本機に搭載されたエアシステムの圧縮空気を利用して、ブームから残りの溶剤の大部分を除去することができます。洗浄作業を効率的に行うため、ブームエアのパージを適切に行う必要があります。

ブームエアパージは以下の目的に使用します：

- 洗浄作業を行わずにブームから溶剤を除去する場合。
- 洗浄システムの効率を最大限に高める。

ブームエアパージ開始手順：



N119496—UN—02NOV16

Boom Air Purge (ブームエアパージ)

1. 「ブームエアパージ」タブを選択します。
以下の条件を満たしていることを確認します。

- ブームが展開されている
- 噴霧システムマスタースイッチが OFF
- 遠隔充填が無効



N119497—UN—02NOV16

ブームエアパージの開始

2. 手順を開始するには、「Start Boom Air Purge」(ブームエアパージの開始) を選択します。

PR79369,000063D-40-26APR21

ブームエアパージ

「Boom Air Purge (ブームエアパージ)」により、機械に搭載されたエアシステムの圧縮空気を利用して、ブームから残りの溶剤の大部分を除去することができます。洗浄作業を効率的に行うため、ブームエアのパージを適切に行う必要があります。

ブームエアパージは以下の目的に使用します：

- 洗浄作業を行わずに溶剤をブームから除去する。
- 洗浄システムの効率を最大限に高める。

ページに表示される内容：



N118420—UN—02NOV16

ステータス

ステータス表示灯 — 「ブームエアパージ」のステータスを表示します。



N118091—UN—16FEB16

進行状況インジケーター

進行状況インジケーター — 手順の進行中に表示されます。



N119499—UN—02NOV16

Active Boom Section (アクティブブームセクション)

アクティブブームセクション - どのセクションがアクティブにパージを行っているか表示します。



N119596—UN—02NOV16

Boom Pressure (ブーム圧力)

ブーム圧力 — ブームの現在の圧力です。



N119597—UN—02NOV16

Time Remaining (残り時間)

残り時間 — 手順が完了するまでの残り時間です。

ブームエアページの手順：

注記：手順に要する時間は2分間で、いつでも一時停止またはキャンセルできます。



N120251—UN—04JAN17

噴霧システムマスター

1. 噴霧システムマスタースイッチを押して ON にします。

注記：ブームセクションのページは自動的に進行します。

噴霧システムマスターシステムを押して OFF にすると、手順を一時停止します。



N118151—UN—16FEB16

OK

2. 手順が完了したら「OK」ボタンを選択し、アプリケーションを閉じます。



N118394—UN—17FEB16

キャンセル

3. 「キャンセル」ボタンを選択すれば、いつでも手順を終了できます。

PR79369,000063E-40-26APR21

ポンププライム選択

Prime Pump Selection (ポンププライム選択) を使用すると、どのダイレクトインジェクションポンプに注入し、どれぐらいの流量でプライムするかを選択できます。インジェクションラインのみに注入するか、インジェクションラインとブーム配管に注入するかを選択できます。適切な設定を選択し、散布開始時のスキップを回避します。

以下の場合に変更を行います：

- 散布量を変更する場合。
- 使用するポンプを変更する場合。
- ブーム全体に注入する必要はありません。

「Pump Prime Selection (ポンププライム選択)」ページでアクセスできる項目：



N119590—UN—02NOV16

インジェクションライン

インジェクションライン — 選択して、ダイレクトインジェクションポンプからブームのミキサーモジュールまでのラインに注入します。



N119591—UN—02NOV16

ブーム

ブーム — 選択して、ブーム配管と選択したポンプのインジェクションラインに注入します。



N119592—UN—02NOV16

レート

レート — 散布に必要なダイレクトインジェクションの目標比率を選択します。

変更手順：



N118434—UN—22JAN20

チェックボックス

1. 希望するポンプのインジェクションラインのプライミングを有効にするには、チェックボックスを選択してください。

または



N118434—UN—22JAN20

チェックボックス

2. チェックボックスをオンにして、対象のポンプのラインとブームのプライミングを有効にします。



3. 選択したポンプごとに、必要なダイレクトインジェクションの散布量を選択します。

PR79369,000063F-40-26APR21

セットアップウィザード | オートプライム

オートプライムを使用すると、溶剤を溶剤系統の配管に充填して噴霧器で噴霧を開始する準備を整えることができます。散布開始時のスキップを回避するためにオートプライムを使用します。

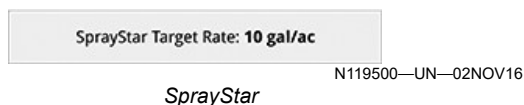
Setup Wizard (セットアップウィザード) | 「Auto Prime (オートプライム)」 ページでアクセスできる項目：



シミュレーションした噴霧速度 — 予測される散布速度です。

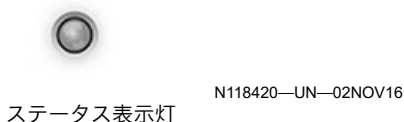


システムプライム容量 — 手順実行中に使用する溶剤の量です。



SprayStar™ 目標レート — 目標散布量です。選択されている現在の比率が表示されます。

ページに表示される項目：



ステータス表示灯 — 「オートプライム」手順のステータスを表示します。



ポンプインジケータ

N119583—UN—02NOV16

ポンプインジケータ — プライミングに選択したポンプです。ポンプが選択されていない場合はグレー表示されます。



進行状況インジケータ

N118091—UN—16FEB16

進行状況インジケータ — 現在プライムしているポンプの下に表示されます。



ブームセクションインジケータ

N119499—UN—02NOV16

ブームセクションインジケータ — プライミングされているブームセクションが緑色で表示されます。プライミングされていないセクションは空白になります。

オートプライムの手順：



シミュレーション噴霧速度

N119498—UN—02NOV16

1. [Simulated Spray Speed (シミュレーション噴霧速度)] を選択します。(+) / (-) を選択して目標のレベルを増減します。



System Prime Volume (システムプライム容量)

N119582—UN—02NOV16

2. 「システムプライム容量」を選択します。



量の選択

N120898—UN—12MAY16

3. 必要な SprayStar™ 目標レート を選択します (CommandARM™ の流量選択スイッチを使用)。

CommandARM は Deere & Company の商標です。

SprayStar Target Rate: 10 gal/ac

N119500—UN—02NOV16

SprayStar™ 目標レート

必要なレートが使用できない場合は、「SprayStar™ 目標レート」を選択し、レートのプリセットを変更します。



ロック

N119585—UN—02NOV16

注記：手順が開始された後は、設定を変更できません。変更できない場合は、各設定にロックが表示されます。



溶剤ポンプ

N120497—UN—02NOV16

4. CommandARM™ の「溶剤ポンプ」スイッチを押します。



噴霧システムマスター

N120251—UN—04JAN17

5. 多機能レバーの噴霧システムマスタースイッチを押します。



チェックマーク

N118025—UN—09MAR16

注記：プライミングに成功すると、各ポンプの下に緑色のチェックマークが表示されます。

手順実行中にエラーが発生した場合は、画面上にメッセージが表示されます。



OK

N118151—UN—16FEB16

6. 手順が完了したら「OK」を選択し、アプリケーションを閉じます。

PR79369,0000640-40-26APR21

シミュレーション噴霧速度

「Simulated Spray Speed (シミュレーション噴霧速度)」は、散布実行時に走行するときの予定の速度です。ブームに適切な濃度の肥料・農薬を充填するには、正しい噴霧速度が必要となります。

以下の場合に変更を行います：

- 予想されるスプレー速度は、現在のシミュレーションスプレー速度と一致しません。

変更手順：

1. 「Simulated Spray Speed (シミュレーション噴霧速度)」入力ボックスを選択します。



シミュレーション噴霧速度

N119589—UN—02NOV16

2. キーパッドを使用して必要な速度を入力します。
または



シミュレーション噴霧速度

N119498—UN—02NOV16

3. (+) / (-) を選択してシミュレーション速度を増減します。

PR79369,0000641-40-26APR21

ステータスセンター

Status Center (ステータスセンター) では、オートプライム機能のステータス確認とクイックアクセスを行います。詳しくは、「ディスプレイの概要」を参照してください。



Auto Prime Active (オートプライムアクティブ)

N120227—UN—02NOV16

オートプライムアクティブ - システムがアクティブであることを示します。

PR79369,0000642-40-26APR21

ステータス表示灯 | オートプライム

ステータス表示灯には、「オートプライム」手順のステータスとそのステータスに関するメッセージが表示されます。

ステータスのオプションは以下のとおりです：



緑

N118420—UN—02NOV16

オートプライムシステム準備完了 — 溶剤ポンプと噴霧システムマスタースイッチを ON にして始動します。



琥珀色

N118020—UN—22OCT15

オートプライムシステム準備未完了 — エラーに関するメッセージが表示されます。



青

N118021—UN—13JAN17

インジェクションラインプライムアクティブ — 噴霧システムマスタースイッチを OFF にして停止します。



青

N118021—UN—13JAN17

ブームプライムアクティブ — 噴霧システムマスタースイッチを OFF にして停止します。



赤

N118022—UN—13JAN17

ブームプライムエラー — 噴霧システムマスタースイッチを OFF にして停止します。

PR79369,0000643-40-26APR21

ステータス表示灯 | ブーム空気のパージ

ステータス表示灯には、「ブームエアパージ」手順のステータスとそのステータスに関するメッセージが表示されます。

ステータスのオプションは以下のとおりです：



緑

N118420—UN—02NOV16

ブームエアパージ準備完了 — 噴霧システムマスタースイッチを ON にして始動します。



青

N118021—UN—13JAN17

ブームエアパージ進行中 — 噴霧システムマスタースイッチを OFF にして停止します。



琥珀色

N118020—UN—22OCT15

ブームエアパージ進行中 — 噴霧システムマスタースイッチを ON にして再開します。



赤

N118022—UN—13JAN17

ブームエアパージ時停止 — エラーに関するメッセージが表示されます。

PR79369,0000644-40-26APR21

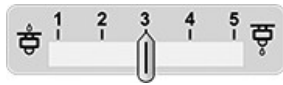
システムプライム容量

System Prime Volume (システムプライム容量) は、プライミング手順実行中に使用する溶剤の量です。ポンプまたはブームの配管が完全にプライミングされ、散布開始時にスキップされないように、適切なプライミング容量を使用してください。

以下の場合に変更を行います：

- ポンプと配管のプライミングにより多くの溶剤が必要な場合。
- ポンプと配管のプライミングに少ない溶剤が必要な場合。
- ブームが狭い幅で作動している場合は、容量を減らします。

変更手順：



N119582—UN—02NOV16

System Prime Volume (システムプライム容量)

1. 「システムプライム容量」を選択し、プライミング容量を調整します。



N125627—UN—02NOV16

System Prime Volume (システムプライム容量)

2. (+) / (-) を選択してプライム容量を増減します。

注記： 3 の設定が既定のプライム容量で、どのサイズのブームでもシステムをプライミングできます。

27.5 m (90 ft) のブームを使用するか、大きいブームを狭い幅で使用する場合は、必要に応じて容量を減らしてください。



N118396—UN—17FEB16

閉じる

3. 完了したら「閉じる」ボタンを選択します。

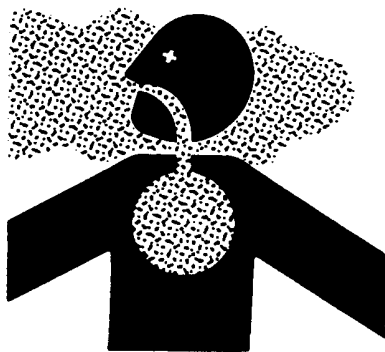
PR79369,0000645-40-26APR21

ノズル制御の操作

薬剤噴霧機のサービスと操作



TS272—UN—23AUG88



TS220—UN—15APR13

農業用噴霧機で使用する薬剤は、注意深く使わないと、健康と環境へ害となる可能性があります。

農薬の効率的、安全かつ合法的な使用のために、ラベルに書かれたすべての指示に必ず従ってください。

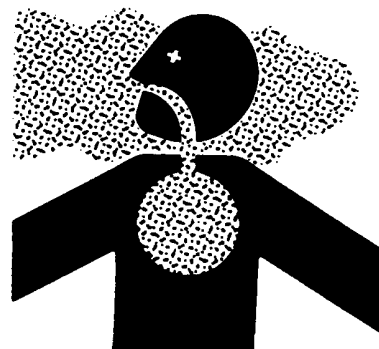
暴露と事故の危険を減らすために

- メーカー推奨の適切な保護具を着用してください。
(「安全」セクションの「農薬の安全な取り扱い」を参照してください)。
- 噴霧機の充填、洗浄、較正、除染は、池、湖、小川、畜産区域、庭、または他の人々の近くまで流出液が達しない区域で行ってください。
- 薬剤、その溶剤、洗浄液に子供を近づけないでください。
- スプレーや薬剤の濃縮液が皮膚、手または顔に触れた場合、直ちに石鹸と水で洗ってください。
スプレーや薬剤の濃縮液が目に入った場合、直ちに水で洗い流してください。
- ノズルが詰まったりシステムが故障した場合は、エンジンを停止し、システムからスプレー圧力を解放してください。
- 詰まりを除去するためにノズルチップや他の部品を口にしないでください。スベアのチップを手を持って交換してください。
- スプレーのドリフトの危険性を最小限度に抑えてください。
 - 大型のノズルチップは低圧で使用してください。

- 345kPa (3.5 bar)(50 psi) を超える圧力で溶剤送出システムを操作しないでください。
- 16 km/h (10 mph) を超える風速のときは、噴霧しないでください。
- すぐ近くの敏感な農作物、庭、または人の多い区域に向かって風が吹いているときは、噴霧しないでください。
- 未使用の薬剤、洗浄剤、空の薬剤容器は適切に廃棄してください。
- 薬剤の混合、輸送、施用に使用した装置は、使用後に除染してください。

DX,WW,CHEM02-40-27NOV12

薬剤暴露の防止



TS220—UN—15APR13



TS272—UN—23AUG88

⚠ 注意：殺虫剤などの薬剤にさらされると、傷害や死亡事故が発生する可能性があります。

この機械のキャブ、キャブ圧力インジケーター、キャブエアフィルタのみによって薬剤暴露から保護されると考えないでください。

薬剤暴露の危険を低減するには、以下の注意事項に従ってください。

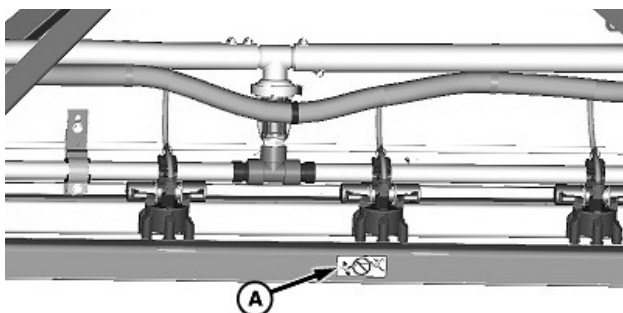
- 薬剤メーカーのラベルに従って、個人用保護具を着用してください。
- 訓練を受けた有資格の散布者に薬剤の散布を許可してください。
- 散布中は必ず窓とドアを閉めてください。

- John Deere 活性炭フィルタまたは適切な代替品が常時取り付けられていることを確認してください(「キャブとエアコン」セクションの「キャブエアフィルタの点検と交換」を参照してください)。
- 薬剤をキャブの中に入れないでください。
- キャブに入る前に汚染された靴や衣服を清掃するか脱いでください。
- キャブ内部を清潔に維持してください。
- 以下のすべての指示を読み、従ってください。
 - 散布する薬剤ごとのメーカーのラベル
 - 米国環境保護庁 (EPA) 農業に対する作業員保護基準
 - 作業員の安全と健康に関する州または地域のガイドライン
 - この機械のオペレータマニュアル
- EPA 規則などさまざまな要件に適合する必要があります。
- 殺虫剤などの薬剤を散布しているときは、キャブ内にいる場合でも長袖、長ズボン、靴、靴下を必ず着用してください。
- 殺虫剤などの薬剤が存在するときにキャブを離れる必要がある場合は、薬剤メーカーが推奨している個人用保護具を必ず使用してください。
- キャブに再び入る前に、殺虫剤などの薬剤の取り扱いに使用した個人用保護具を脱いで、EPA ガイドラインに従って装置を保管してキャブの汚染を防止してください。

CS12167,000073C-40-02APR15

機械情報の銘板

構成部品洗浄に関する銘板



N127958—UN—06JAN17

A : 銘板

銘板 A :

重要： これらの部品は圧力洗浄しないでください。
345 kPa (3.45 bar) (50 psi) 未満の通常の水圧で洗浄してください。

CS12167,00008E9-40-06JAN17

ExactApply™ ストレーナの要件

重要： 機械の圧力配管は、50 メッシュと 80 メッシュのストレーナが取り付けられています。これらのストレーナは、スプレーチップとソレノイドバルブの詰まりを防止するため、すべてのアプリケーションで取り付けたまにする必要があります。

ExactApply™ を装備している場合は、機械の注入ラインに 20 メッシュ以上のストレーナが必要です。機械は、サイドロードステーションからの注入ラインに 20 メッシュのストレーナを装備して納品されます。

機械がフロントフィルを装備している場合は、注入時に 20 メッシュストレーナを使用して、溶剤内の大きな異物を除去する必要があります。ストレーナは機械に取り付けることも、ナースタンクの注入ラインに配置することもできます。

機械が Load Command™ を装備している場合は、その前の 20 メッシュストレーナで濾過してからナース車両に充填してください。

CS12167,00009E4-40-01MAY17

スプレーチップの選択

各スプレーチップタイプは特定の噴霧パターンを生成するように設計されており、必要な散布量を実現するために種々のサイズで提供されます。各スプレーチップタイプについて詳しくは、機械の取扱説明書の「湿式システム」セクションを参照してください。

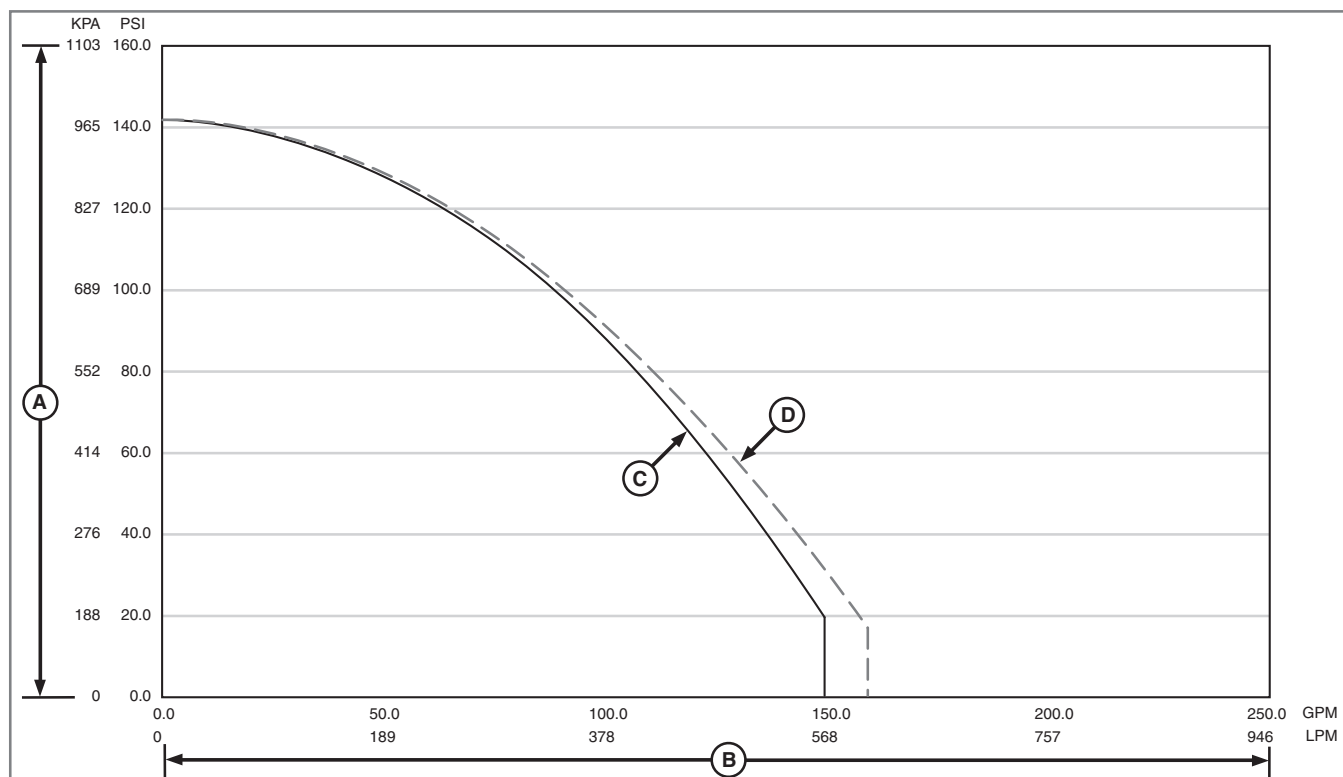
スプレーチップの中には、斜めの噴霧パターンを生成するものもあります。これらのチップタイプを使用しているときに A のみ、B のみ、A + B の各モードを使う場合は、角度の方向を変えないでください。これらのモードで操作しているときに角度の方向が変わると、スキップが発生する可能性があります。

A + B の組み合わせモードでの作業時は、斜めの噴霧パターンのチップのみを変更できます。

ノズル計算機は、1 個のスプレーチップをノズル脈動なしで使用している場合にのみ正確です。

BN55050,0000293-40-07JUN18

標準流量システムの特徴 — 流量と圧力



N129177—UN—04MAY17

液体システム性能

A : システム圧力
B : システム流量

C : 単一ノズルモード
D : A + B の組み合わせモード

注記： システムの制限により、15 L/min (4 gal/min) 未満のブーム流量は推奨されません。

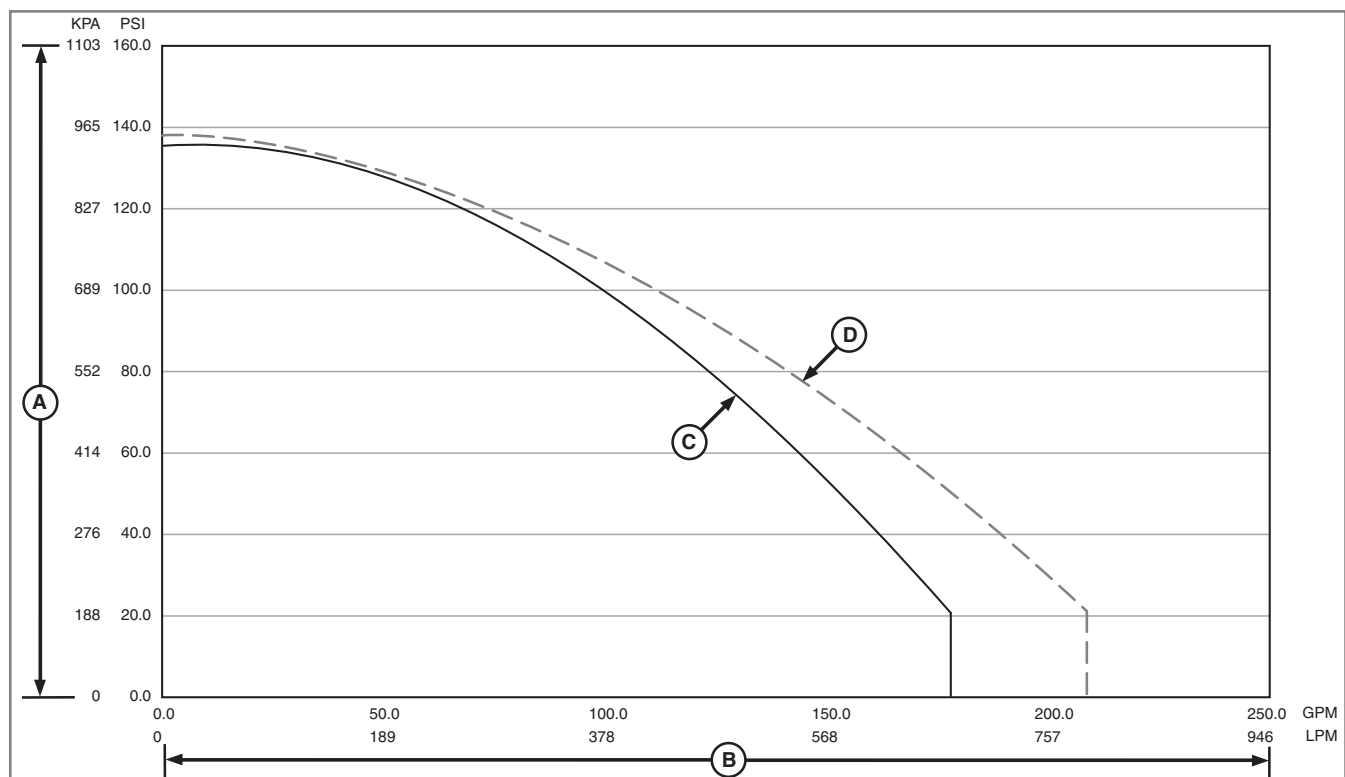
曲線は最大出力を示しています。これらは攪拌オフの場合です。攪拌を使用すると、最大出力が減少します。

テストシステムは、50 メッシュと 80 メッシュの両方の圧カストレーナを装備しています。

図の流量曲線は最大流量が可能な非脈動条件を表しています。ノズル脈動により流量が減少します。

CS12167,0000A02-40-12APR17

高流量システムの特徴 — 流量と圧力



N129178—UN—04MAY17

圧力と流量

A : システム圧力
B : システム流量

C : 単一ノズルモード
D : A + B の組み合わせモード

注記：システムの制限により、15 L/min (4 gal/min) 未満のブーム流量は推奨されません。

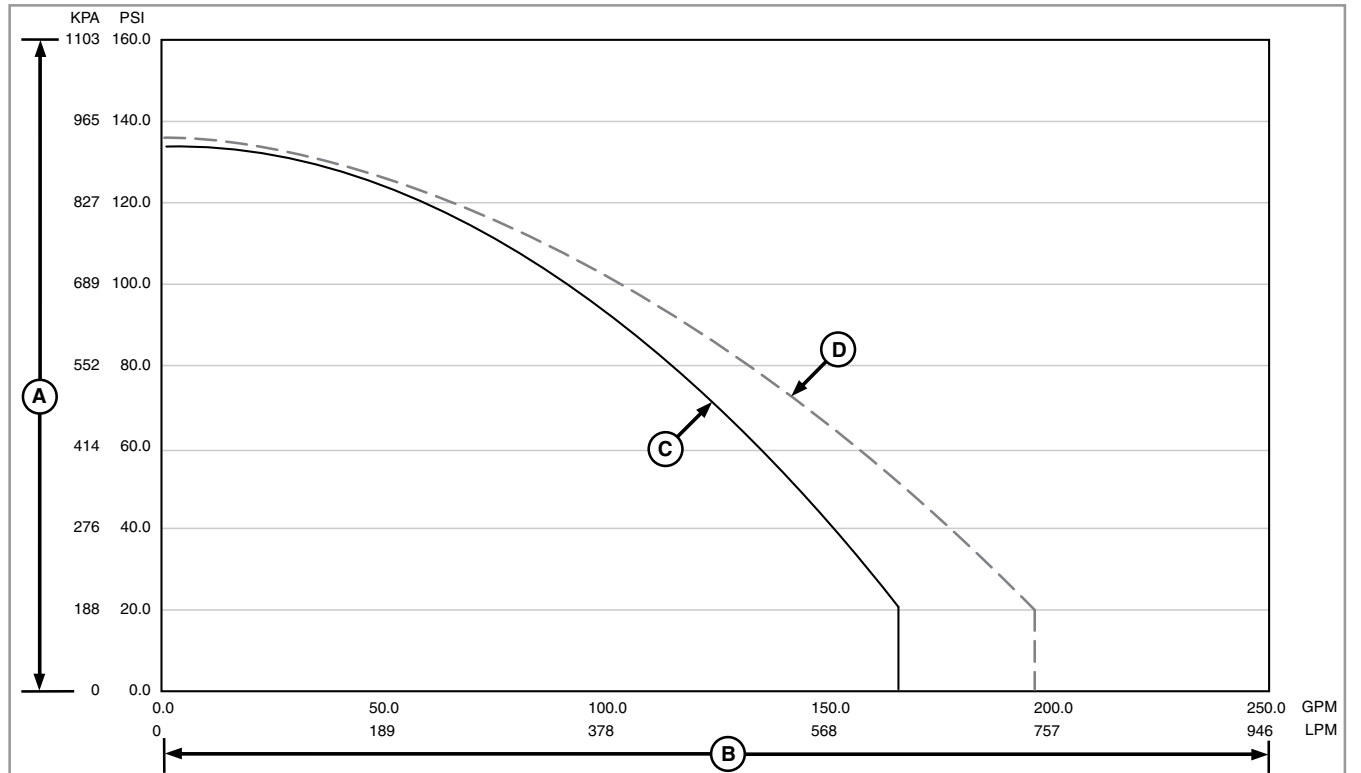
曲線は最大出力を示しています。これらは攪拌オフの場合です。攪拌を使用すると、最大出力が減少します。

テストシステムは、50 メッシュと 80 メッシュの両方の圧カストレーナを装備しています。

図の流量曲線は最大流量が可能な非脈動条件を表しています。ノズル脈動により流量が減少します。

CS12167,0000A03-40-12APR17

窒素での高流量システム特性 — 流量と圧力



N129179—UN—04MAY17

液体システム性能

A : システム圧力
B : システム流量

C : 単一ノズルモード
D : A + B の組み合わせモード

注記：システムの制限により、15 L/min (4 gal/min) 未満のブーム流量は推奨されません。

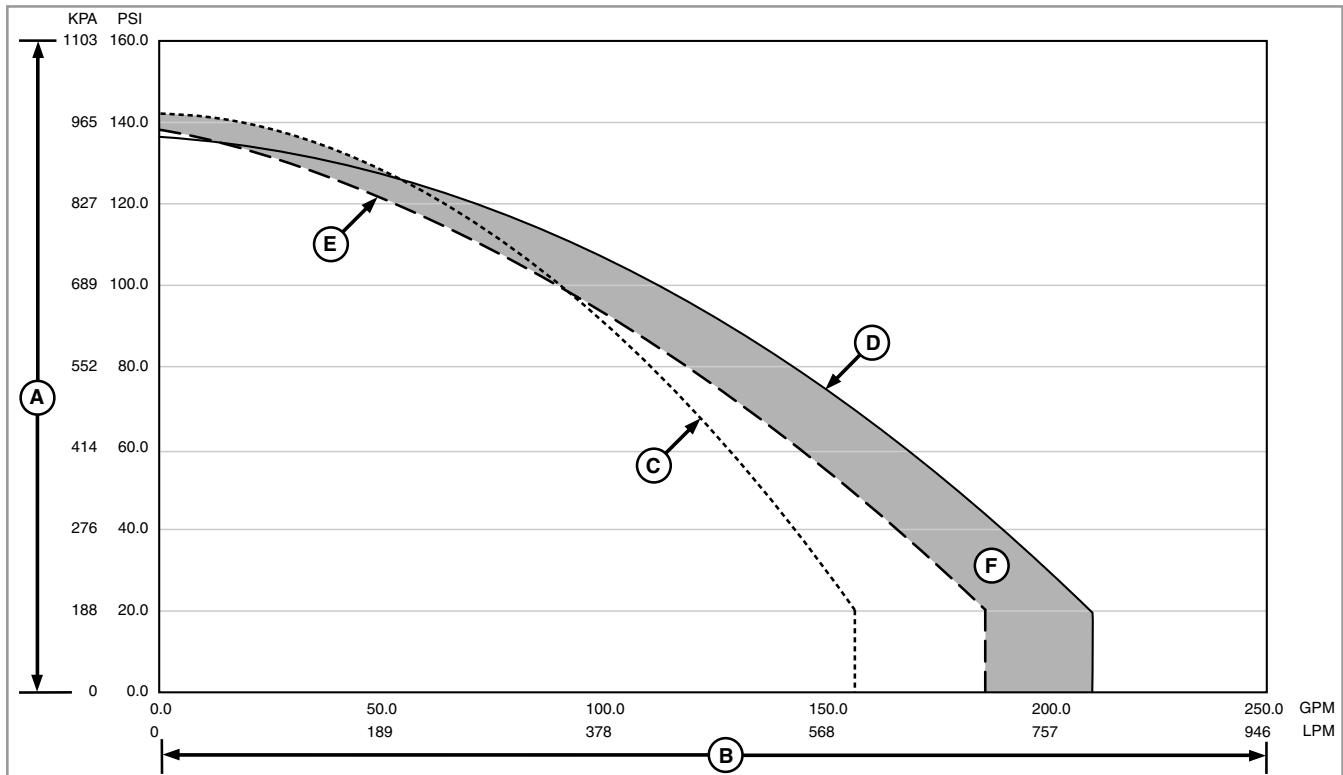
この曲線は、28% の液体窒素を使用した場合の最大出力を示しています。これらは攪拌オフの場合です。攪拌を使用すると、最大出力が減少します。

テストシステムは、50 メッシュと 80 メッシュの両方の圧カストレーナを装備しています。

図の流量曲線は最大流量が可能な非脈動条件を表しています。ノズル脈動により流量が減少します。

CS12167,0000A07-40-12APR17

直接噴射システムを取り付けたシステムの操作



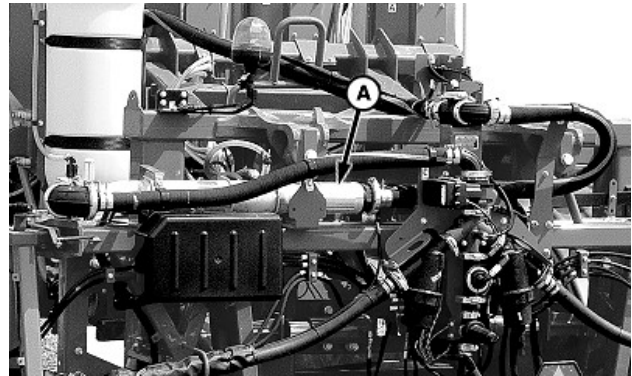
N129728—UN—04MAY17

直接噴射の閉じ込め圧力

- A : システム圧力
 B : システム流量
 C : A + B の組み合わせモードの標準フロー

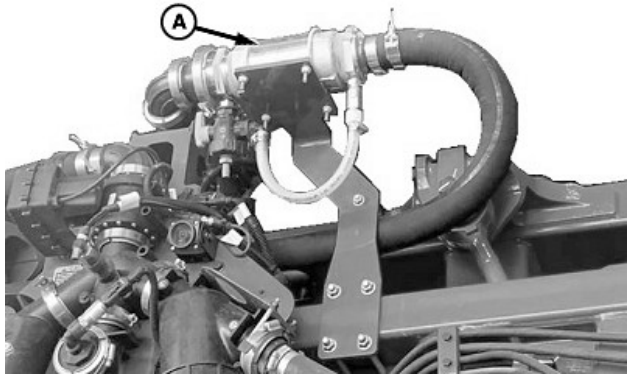
- D : A + B の組み合わせモードの高流量
 E : 直接噴射の閉じ込め圧力
 F : 閉じ込め圧力の範囲

ExactApply™ は直接噴射 (DI) システムと組み合わせて使用できます。DI で高い流量を使用する場合、閉じ込められた圧力を防ぐために高圧逃しキット BKK11360 を取り付ける必要があります。ノズルの作動範囲 1034 kPa (10.34 bar) (150 psi) を超える圧力がシステムに閉じ込められることがあります。この条件では、ノズルソレノイドが開かないことがあります。ブームのストレーナドレンバルブを使用するか、フェンス条ノズルを一時的に開いて (装備されている場合)、システム圧力を解放することができます。このシナリオの条件は、グラフの影付きの領域 (F) によって示されます。



N129176—UN—05APR17

高圧逃し装置非装備の機械



高圧逃し装置装備の機械

N155463—UN—05MAY21

A : チェックバルブ

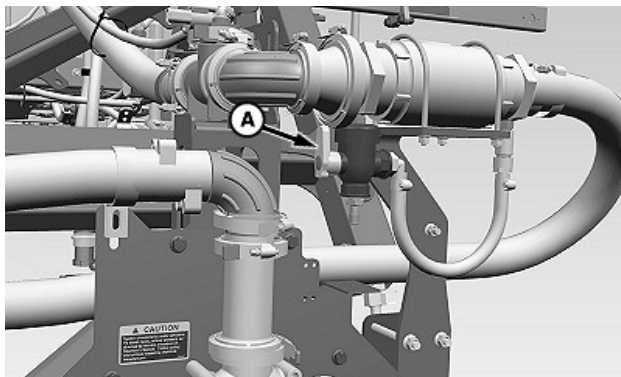
指定された範囲の流量または圧力が必要で、圧力が逃がせない状態となっている場合、直接噴射を使用していないときは、チェックバルブ (A) を取り外すか、バイパスする必要があります。

ダイレクトインジェクションと ExactApply™ 高圧逃し装置を装備している機械で洗浄手順を実行するには :

1. ブームを展開し、最も低い位置まで下げます。

注記 : 洗浄手順では、40 psi 以下のポンプ圧力を推奨します。

2. 溶剤ポンプが待機圧力で ON になっていることを確認します。



N151448—UN—26MAY20

A : リンス弁

3. リンス弁 (A) を 2~5 秒間開いて、逃しラインを適切な容器に洗い流します。
4. リンス弁を CLOSED (閉) 位置にします。

BN55050,000058E-40-05MAY21

噴霧器への水の注入

重要 : 公共の水源からタンクに注入する場合、システムが吸込み始める (ポンプの起動) までホースを水中に入れないことが重要です。注入や洗浄が終わったら、まずホースを水から引き上げ、次に吸入を中止します (スロットルを戻す、または PTO のスイッチを切る)。こうすることで、水面の汚染が防止されます。

他のタンク充填方法もあります。最初のオプションは、水道の元栓からの注入です。この方法のため、専用の本管 (水道管) 接続を利用できます。特別な給水栓接続も追加で利用可能です。

注入ホース付きのポンプで注入することもできます。この方法では大量充填が可能であり、清浄水ですぐという要件にも適しています。ポンプは自給式です。注入するには、注入ホースを外部注入接続部に接続して、メイン遮断弁が CLOSED (閉) 位置にあることを確認し、ポンプを始動します。

また、高い位置にある貯蔵タンク、または注入ポンプと外部の給水栓を使って、注入口から水を注入する方法も可能です。外部の給水栓を使用する際、散布液が吸い戻されるのを防ぐため、充填ホースがタンクの中身と接触しないよう注意してください。そのため、固定充填ユニットの注入ホースが常に散布液より上にあるようにし、ホースを液の中には絶対に入れないでください。

水質

薬剤の溶解には常に水を使用してください。湧水、地表水、雨水よりも水道水の使用を推奨します。成分が不明な水は、作物保護薬剤および機械の機能に有害な影響を及ぼす恐れがあります。水質は、スプレー散布の効果に非常に重要な影響を及ぼします。以下に、作物保護薬剤の溶解に使用する水に関する主な要件を記載しています。作物保護薬剤の中には、pH 値が高い (アルカリ性) 水でより迅速に分解されるものがあります。ほとんどの製品は、5.5~6.5 の pH 値に適しています。散布液が準備できたら、できるだけ早く散布を実行する必要があります。可能であれば、タンクを満タンにしたまま一晩放置しないでください。翌日には、作物保護薬剤が過度に分解されてしまう可能性があります。水中の塩分の割合が高すぎると、葉焼けや結晶の形成 (詰まりの危険性) などの問題を引き起こす場合があります。EC 値 (電気伝導性) が 1 (EC) 以上の水は決して散布しないでください。水温は、9°C ~ 25°C (48°F ~ 77°F) の範囲内であれば、作物保護薬剤の効果に影響はありません。必要に応じて、作物保護薬剤の取扱店にお問い合わせください。

電気伝導性	最大 50 mS/cm
pH	5.5 ~ 6.5
硬度	最大 10°D (Ca+Mg)
塩素	最大 40 mg/L
マンガン	最大 1 mg/L
マンガンガス	含有不可 : 有害

炭酸ガス	
硫酸ガス	
鉄	最大 1 mg/L
炭酸水素塩	最小 50 mg/L
硝酸エステル	0 mg/L
アンモニウム	最大 2 mg/L
過マンガン酸カリウム	最大 15 mg/L
硫酸塩	最大 150 mg/L

様々な作物保護薬剤（異なるメーカーの製品が多い）がそれぞれに及ぼす反応は、常に予測できるわけではありません。異なる作物保護薬剤を混合しないことを強く推奨します。作物保護薬剤のパッケージに記載され

ている指示を必ず読み、薬剤の取扱店にお問い合わせください。

BN55050,0000589-40-26APR21

ノズルライトの操作

1. ノズルライトをセットアップします。（「ブームとノズルアプリケーション」セクションの「ノズル本体の照明」を参照。）



N154924—UN—11MAR21

A : 噴霧システムマスタースイッチ

2. 噴霧システムマスタースイッチ (A) を押して、散布を開始します。前に選択したモードでノズルライトが作動します。

注記：ノズルが噴霧していないときは、ノズルライトが消灯します。

ノズルライトは、故障があるノズル本体を示すためにも使用されます。故障表示は、噴霧システムマスタースイッチが ON になっている場合、またはオペレータがディスプレイの故障表示ボタンを選択した場合に表示されます。ノズルライトは、ストロボ設定よりも遅い速度で点滅して、ハードウェア故障を示します。ソフトウェアエラーは表示されません。

ノズルライトは、故障が発生してからオペレータが無効にするまで、もしくは 2 分間が経過するまで故障を示します。

Section Control、IBS、または CommandARM™ セクションスイッチのステータスに関係なく、すべてのノズルで故障表示が有効です。

注記：ノズルライトとレンズは交換できません。ライトが切れた場合は、ノズル本体一式を交換する必要があります。

BN55050,0000575-40-17MAY21

圃場作業の前に

注意： 危険区域に人がいないことを確認してから機械を始動してください。

注記：圃場作業のために機械が正しく準備されていることを確認してください。運転の前に次の項目を点検してください：

- すべてのメンテナンスが実行されている。
- 正しいノズルチップが取り付けられ、必要な散布パターンと条間隔に設定されている。（適切なノズルチップと条間隔の選択については、本機の取扱説明書の「湿式システム」セクションを参照。）
- ノズル制御が次のように正しくプログラムされている：（情報を正しくプログラムするには、「ブームとノズルアプリケーション」セクションを参照。）
 - アクティブノズルの選択
 - ノズル脈動
 - 目標圧力
 - ノズルライト
 - ターレットの向き
 - スプレーチップのサイズと位置
 - 散布量メーター
 - ブースト
- ブームエア抜き手順を実行します。（機械の取扱説明書の「湿式システム」セクションの「溶剤系統からのエア抜きの推奨事項」を参照。）
- オペレータがすべての機械コントロール、機能、安全操作に精通している。（本機の取扱説明書の「シャーシと安全」セクションを参照。）

BN55050,0000576-40-19APR21

圃場作業

⚠ 注意： 危険区域に人がいないことを確認してから機械を始動してください。

注記： 低電圧の状態、965.3 kPa (9.65 bar) (140 psi) を超える圧力で運転すると、プランジャーが正しく開かないことがあります。



N155116—UN—21APR21

A：上昇 / 下降スイッチ

1. ブームを展開し、上昇 / 下降スイッチ (A) を押してブームを必要な作業高さに配置します。
2. ディスプレイを特定の用途に合わせて設定します。(適切なセットアップ手順については、本機の取扱説明書の「ディスプレイのアプリケーション」セクションを参照。)
3. タンクに溶剤が充填されていることを確認します。

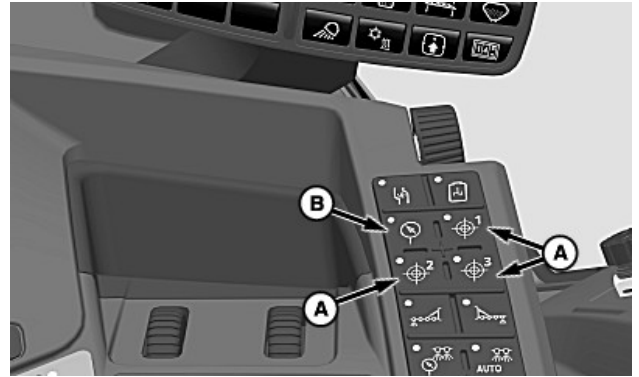
注記： 溶剤の流れが検出されない場合、短い時間の後に溶剤ポンプが自動的に停止して、過熱やシールの損傷を防止します。



N155117—UN—21APR21

A：溶剤ポンプスイッチ

4. 溶剤ポンプスイッチ (A) を押して、溶剤ポンプを起動します。
5. 噴霧作業をディスプレイで確認します。



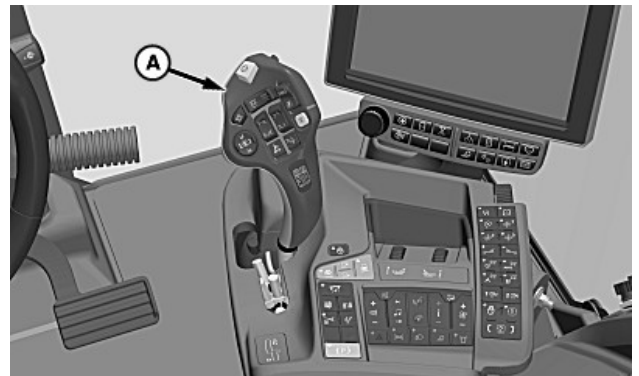
N155118—UN—21APR21

A：散布量制御スイッチ
B：手動レートスイッチ

6. 希望の散布量 (1、2、3) に合わせてプログラムされた速度制御スイッチ (A) または手動速度スイッチ (B) を選択します。

注記： 選択した散布量がディスプレイで強調表示されます。

手動圧力モードは、固定脈動または脈動がオフになっている場合のみ使用してください。



N155095—UN—30MAR21

A：多機能レバー

7. 多機能レバー (A) をゆっくり前方に押して、前進走行を開始します。
8. 必要なブームセクションが有効になっていることを確認します。(「ブームとノズルアプリケーション」セクションの「ブームセクション カスタム」を参照。)

注記： 各ブームセクションのステータスがディスプレイに表示されます。(「ブームとノズルアプリケーション」セクションの「Section Control のステータス」を参照。)



N155119—UN—21APR21



N155120—UN—21APR21

- A : 噴霧システムマスタースイッチ
B : 表示灯
C : 表示灯

9. 噴霧システムマスタースイッチ (A) を押して、噴霧作業を開始します。

注記： 多機能レバーの噴霧システムマスタースイッチを起動すると、表示灯 (B、C) が点灯します。



N155121—UN—21APR21

A : 噴霧システムマスタースイッチ

10. 条の終端で噴霧システムマスタースイッチ (A) を押して噴霧を停止します。他のすべてのスイッチはプリセット位置のままにします。
11. 次の条に整列したら、噴霧システムマスタースイッチを押して噴霧を再開します。

BN55050,0000577-40-19APR21

インデックスブームセクション (IBS) の操作

本機は、インデックスブームセクション (IBS) による切り替え機能を備えています。これにより、オペレータは多機能レバーから手を離さずにブーム噴霧セクションを順番に停止することができます。ボタンを押すと、ビープ音が鳴ります。この機能は、畝端や水辺での作業に有効です。

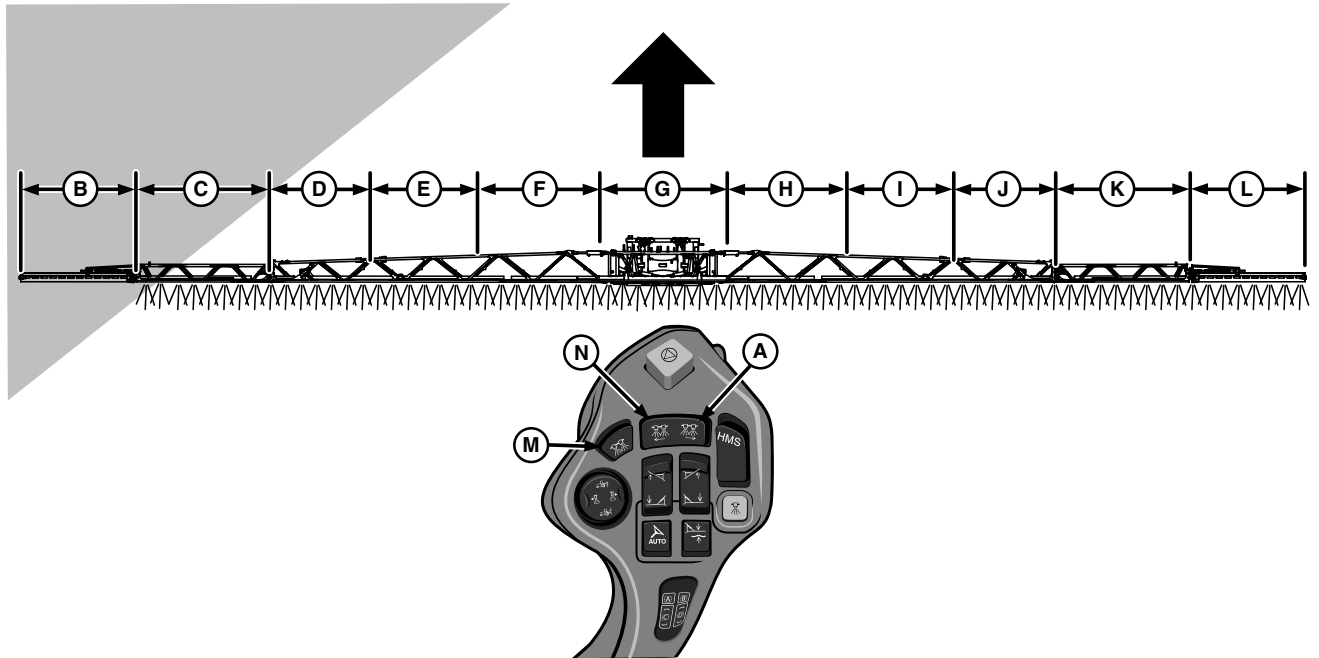
次の 3 つのボタンを操作します：



N155127—UN—21APR21

- A : IBS 左ボタン
B : IBS 右ボタン
C : IBS リセットボタン

- IBS 左ボタン (A) を押すと、右端のブームから左に個々のブームセクションを順に停止できます。
- IBS 右ボタン (B) を押すと、左端のブームから右に個々のブームセクションを順に停止できます。
- IBS リセットボタン (C) を押すと、有効化されているすべての停止ブームセクションを再開できます。



N127750—UN—06DEC16

A : IBS 右ボタン
 B : 「L5」 ブーム噴霧セクション
 C : 「L4」 ブーム噴霧セクション
 D : 「L3」 ブーム噴霧セクション
 E : 「L2」 ブーム噴霧セクション
 F : 「L1」 ブーム噴霧セクション
 G : 「C」 (センター) ブーム噴霧セクション

H : 「R1」 ブーム噴霧セクション
 I : 「R2」 ブーム噴霧セクション
 J : 「R3」 ブーム噴霧セクション
 K : 「R4」 ブーム噴霧セクション
 L : 「R5」 ブーム噴霧セクション
 M : IBS リセットボタン
 N : IBS 左ボタン

ブーム隔離弁の操作

例：角度がある水路にさしかかってブームセクションを左から右に順に停止したい場合は、IBS 右ボタン (A) を 1 回押して放すと、左外側ブームセクション (B) を停止できます。IBS 機能によって無効になっているセクションは、外枠付きの白色の背景が表示されます。再度 IBS の右ボタン (A) を押して放し、セクション (C) を停止します。ブームの残りのセクションも停止するには、さらに IBS 右ボタン (A) を押して放します。

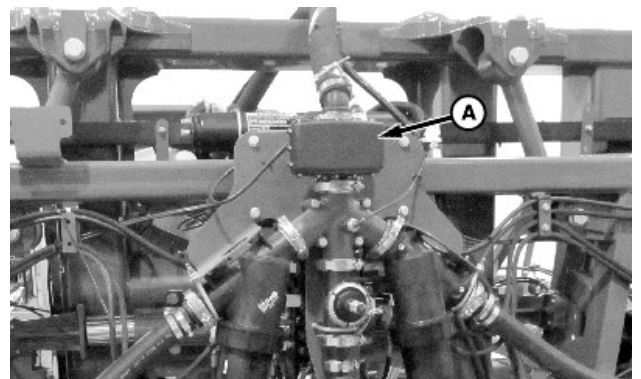
すべてのブームセクションが停止したら、IBS 右ボタン (A) を再度押して放し、セクション (B)、次にセクション (C) など、順に **ON** にします。

IBS 右ボタン (A) でいくつかのブームセクションだけオフにした場合、オペレータは IBS 左ボタン (N) を使用してそれらを 1 つずつ順に **ON** に戻すか、IBS リセットボタン (M) を使用して一度にすべてを **ON** に戻すことができます。

セクションは IBS 左ボタン (N) を押して右から左に停止することができます。

注記：最も外側のブームセクションを **OFF** にすると、フェンス条ノズルが停止します。

ディスプレイを使用してブームセクションを無効にした場合は、IBS 機能を使用してブームセクションを **ON/OFF** しても無視されます。



N125204—UN—24AUG16

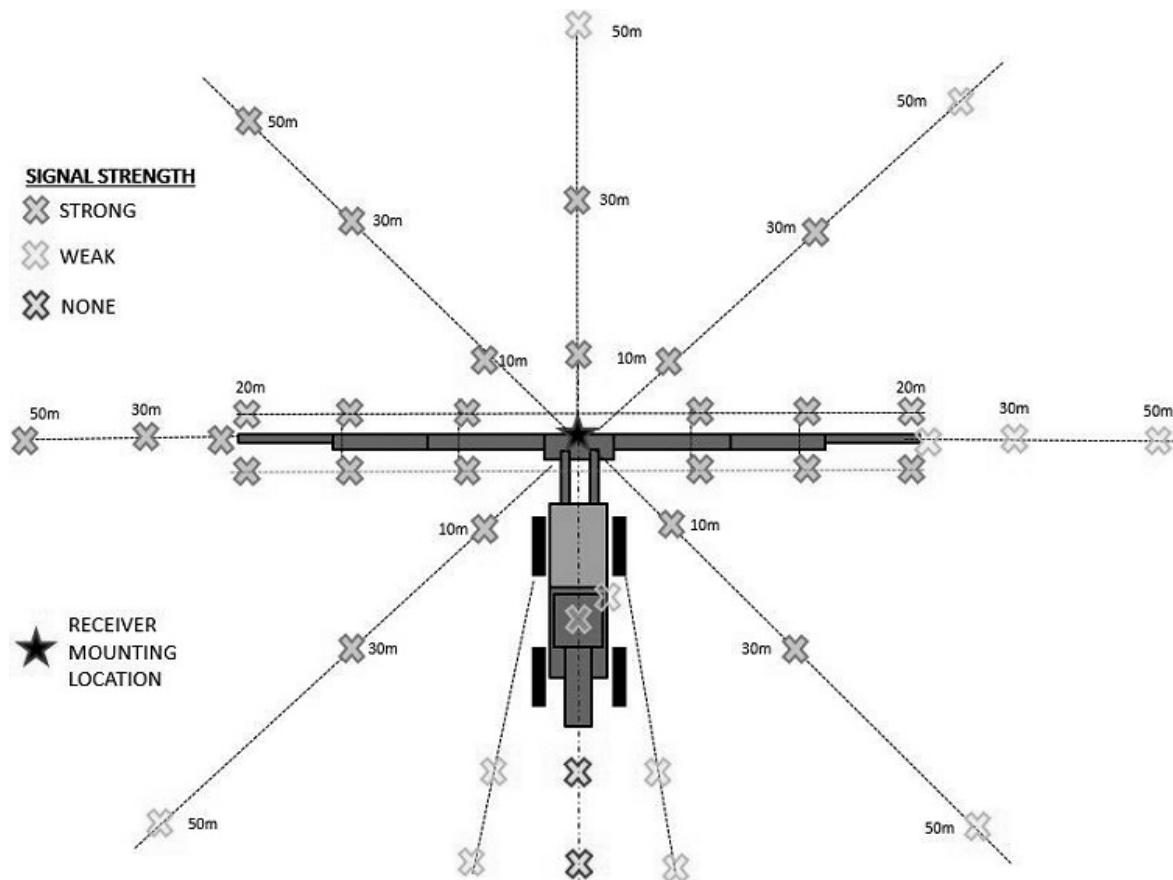
A : ブーム隔離弁

ブーム隔離弁 (A) を閉じると、ブームへのタンクとポンプから溶剤の流れが停止します。ポンプが **ON** になっていない場合、およびブームが展開されていない場合は、バルブを閉じます。ブームが折りたたまれているときに噴霧システムマスタースイッチを押すと、バルブも開きます。

CS12167,000090C-40-06JAN17

リモコンによるシステムの操作

リモコンの制御範囲



ワイヤレスノズル制御範囲

N155771—UN—17MAY21

リモコンを使用すると、オペレータはトラブルシューティングのためにキャブの外から個々のノズルやノズルセクションを作動させることができます。リモコンは、ブームセンターフレームの後部に取り付けられているレシーバと直接の受信範囲内になければなりません。リモコンが上記の範囲外に移動した場合は、リモコンを機能させる前にレシーバとの接続を再確立する必要があります。接続を再確立するには、レシーバの範囲内でリモコンを動かします (これには最大 20 秒かかる場合があります)。システムが依然としてコマンドに応答しない場合は、リモコンをレシーバから 2~3 m 以内の範囲に 20 秒間配置すると、接続が自動的に再確立されます。コマンドに対する応答は即時であるべきですが、遅延がある場合は、レシーバとリモコン間の信号強度が弱い、干渉が生じている、動作範囲の限界に近づいている、および / またはリモコンのバッテリーが低下している可能性があります。

オペレータがリモコンのボタンを押しながらレシーバの範囲から外れると、リモコンがロックされることがあります。リモコンがロック状態になった場合は、再起動が必要です。再起動するには、バッテリーをリモコンから取り外して 20 秒後に再度取り付けます。

機械のコールドブート時に、レシーバとリモコンが接

続して機能を開始するまでに最大 2 分かかることがあります。リモコンがレシーバの範囲外に出た場合、接続を再確立するのに約 20 秒かかることがあります。

リモコン診断

MNA 診断アドレス 10 を使用して、ペアリングされたリモコンがゲートウェイと通信しているかどうかを確認することができます。ディスプレイの MNA 診断アドレス 10 を表示して ([メニュー] > [システム] > [ダイアグセンター] > [コントロールユニット] > [機械ノズルコントロールユニット])、信号が強いセンターフレームのすぐ後ろでリモコンのボタンを押してもらいます。MNA DA 10 では、「000000」が表示されます。各数字は、リモコンのそれぞれのボタンと整合します。このプロセスにより、オペレータはリモコンとゲートウェイが正しく通信していることを確認できます。なお、このプロセスは、ペアリング済みのリモコンにのみ適用されます。2 人で作業する場合、1 人が直線上に立ち、もう 1 人がキャブ内にいる状態で、ボタンが押されたときに MNA DA 10 が変化するかを確認します。たとえば、「XXXXnX」は有効化を意味します。ボタンを押すと、「n」は「0」から「1」に変わります。



N155772—UN—17MAY21

適切なバッテリー位置

アドレスが変わらない場合、使用しているリモコンのシリアル番号の下線付き部分と MNA DA 142 が一致しているか確認してください。番号が一致している場合は、リモコンの CR2032 バッテリーを交換します。「+」側が上の写真のように下を向いていることを確認します。バッテリー寿命は通常 6 か月なので、シーズンごとに交換する必要があります。

番号が下線付きの番号と一致しない場合、または「999999999」と表示される場合は、リモコンをペアリングする必要があります。(「メンテナンス」セクションの「リモコンのペアリング手順」を参照。)

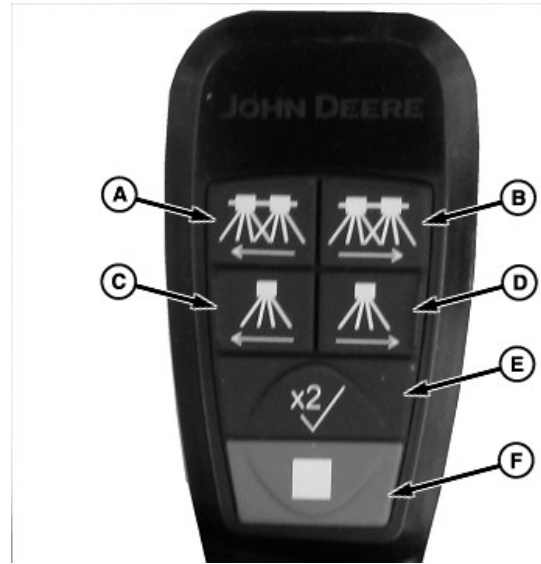
アドレスの概要：

- MNA DA 10 — リモートノズルの点検、ボタンの機能。0 = 押されていない、1 = 押されている。
- MNA DA 142 — リモコンの下線付きシリアル番号。
- MNA DA 143 — コマンド。1 = ペアリング、2 = 消去。
- MNA DA 144 — ステータス。以下の表を参照してください。

ステータスコード	
状態	名称
0	PairNotActive
1	PairEnable
2	PairActive
3	PairFail
4	PairSuccess
5	MaxFobsPaired
6	EraseFail
7	EraseSuccess
8	CodeNotFound
9	DuplicateCode

リモコン操作

最良の結果のためには、ブームの背後からリモコンを操作してください。リモコンのボタンは次のように機能します：



N125203—UN—24AUG16

リモコン

- A：左側セクション ON ボタン
- B：右側セクション ON ボタン
- C：左側ノズル ON ボタン
- D：右側ノズル ON ボタン
- E：「開始」ボタン
- F：停止ボタン

- 左側セクション ON ボタン (A) を使用して、最も右側のセクションから噴霧セクションを ON にして、ブームに沿って左側に ON にします。
- 右側セクション ON ボタン (B) を使用して、最も左側のセクションから噴霧セクションを ON にして、ブームに沿って右側に ON にします。
- 左側ノズル ON ボタン (C) に使用して、次に使用可能なノズルをブームの右側から左側に ON にします。
- 右側ノズル ON ボタン (D) に使用して、次に使用可能なノズルをブームの左側から右側に ON にします。
- 「開始」ボタン (E) を 2 回押して、リモートシステムを有効にします。開始ボタンを 2 秒間押し続けて、ブーム幅全体で噴霧します。

注記：システムが有効になると、機械のホーンが 2 回鳴り、すべてのノズルライトが 2 回点滅します。

- 停止ボタン (F) を 2 秒間押し続けて、ノズルテストを終了します。停止ボタンを 1 回押すと、噴霧が一時停止します。

注記：システムが無効になると、機械のホーンが 1 回鳴り、すべてのノズルライトが 1 回点滅します。

リモコンを使用してシステムを制御するには、次の条件を満たしている必要があります：

- 溶剤ポンプがオンになっている。
- リモート注入作業がアクティブではない。
- 機械が駐車に入っています。
- ブームが展開されている。

注記： リモート操作中にいずれかの条件が満たされなくなった場合、システムは無効になります。

例 1：セクションを起動して、単一ノズルを起動させる

注記： リモコンの使用時は、有効になっているノズルのみが制御されます。

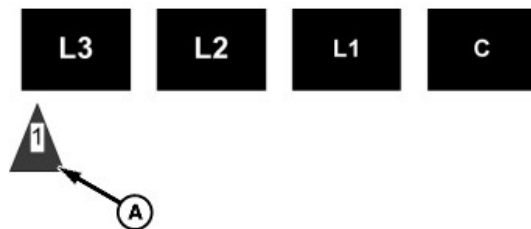
すべての例は、機械の左側から開始されます。この手順は、機械の右側で開始する場合も同様です。

システムが有効になると、機械のホーンが 2 回鳴り、すべてのノズルライトが 2 回点滅します。

1. 開始ボタンを 2 回押します。



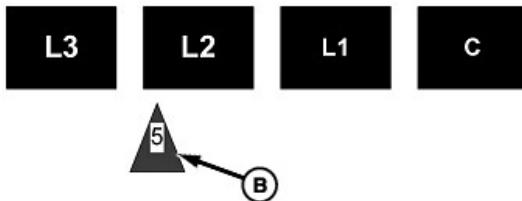
N125209—UN—07SEP16



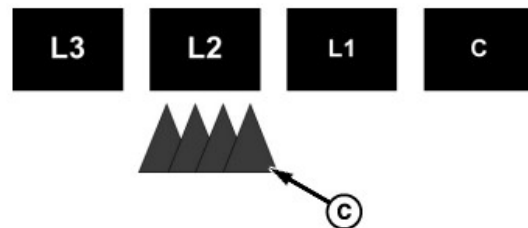
N125211—UN—07SEP16



N125212—UN—07SEP16



N125210—UN—07SEP16



N125213—UN—07SEP16

A：左側セクション
B：左側ノズル

2. 右側セクション ON ボタンを押して、ブームの最も左側のセクション (A) を ON にします。
3. 右側ノズル ON ボタンを押して、次に使用可能なセクションの最も左側のノズル (B) を ON にします。

4. 「停止」ボタンを押して噴霧を一時停止します。

例 2：単一ノズルを起動し、次にセクションを起動する

注記： リモコンの使用時は、有効になっているノズルのみが制御されます。

システムが有効になると、機械のホーンが 2 回鳴り、すべてのノズルライトが 2 回点滅します。

1. 開始ボタンを 2 回押します。

A：左側ノズル
B：次のノズル
C：噴霧セクション

2. 右側ノズル ON ボタンを押して、ブームの最も左側のセクション (A) を ON にします。
3. 右側ノズル ON ボタンをもう一度押して、ブームの右側の次に使用可能なノズル (B) を ON にします。

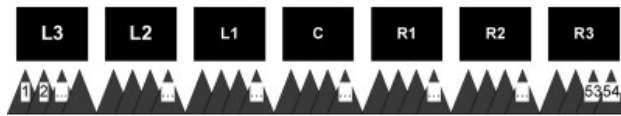
4. 右側セクション ON ボタンを押して、次に使用可能なセクション (C) を ON にします。
5. 「停止」ボタンを押して噴霧を一時停止します。

例 3：すべてのノズルの起動

注記： リモコンの使用時は、有効になっているノズルのみが制御されます。

システムが有効になると、機械のホーンが 2 回鳴り、すべてのノズルライトが 2 回点滅します。

1. 開始ボタンを 2 回押します。



すべてのセクション

N125214—UN—07SEP16

2. 開始ボタンを 1 秒以上押し続けて、ブーム全体から噴霧します。
3. 噴霧が始まったら「開始」ボタンを放します。
4. 「停止」ボタンを押して噴霧を一時停止します。

BN55050,0000596-40-18MAY21

圧力の解放

ブーム圧力解放機能により、噴霧完了後にブームに閉じ込められている圧力を放出します。この機能の主な目的は、輸送中に噴霧器ノズル本体からの漏れの可能性を最小限度に抑えることです。

注意： ノズルからの意図しない散布を防止してください。John Deere 以外のアフターマーケット溶剤システム装置を取り付けているときは使用しないでください。これには、ダイレクトインジェクションや Section Control システムなどがあります。ダイレクトインジェクションシステムの機能の使用方法については、ダイレクトインジェクションシステムの取扱説明書を参照してください。

ブーム圧力解放の操作手順：



圧力解放

N118160—UN—09FEB17

1. 「ブーム圧力解放」を有効にします。



溶剤ポンプ

N120497—UN—02NOV16

2. 溶剤ポンプスイッチを押して、溶剤ポンプを OFF にします。



ブーム上昇 / 下降

N118484—UN—09NOV16

多機能レバーの「ブーム上昇 / 下降」スイッチを押し、ブームのセンターフレームを最高位置まで上げます。

4. 溶剤系統圧力が 27 kPa (0.27 bar) (4 psi) であることを確認します。

5. すべてのブームセクションを有効にします。「ブームとノズルアプリケーション」を参照してください。



噴霧システムマスター

N120251—UN—04JAN17

6. 噴霧システムマスタースイッチを押します。セクションバルブが 3 秒間開いて圧力が解放されます。セクションバルブは 5~6 秒後に自動的に閉じます。

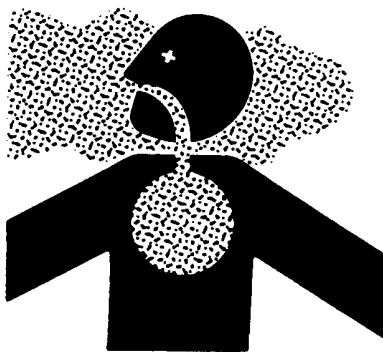
PR79369,00002DE-40-27JAN21

メンテナンス

薬剤噴霧機のサービスと操作



TS272—UN—23AUG88



TS220—UN—15APR13

農業用噴霧機で使用する薬剤は、注意深く使わないと、健康と環境へ害となる可能性があります。

農薬の効率的、安全かつ合法的な使用のために、ラベルに書かれたすべての指示に必ず従ってください。

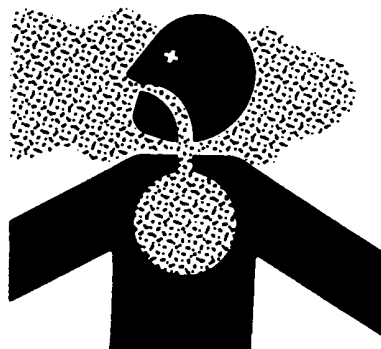
暴露と事故の危険を減らすために

- メーカー推奨の適切な保護具を着用してください。
(「安全」セクションの「農薬の安全な取り扱い」を参照してください)。
- 噴霧機の充填、洗浄、較正、除染は、池、湖、小川、畜産区域、庭、または他の人々の近くまで流出液が達しない区域で行ってください。
- 薬剤、その溶剤、洗浄液に子供を近づけないでください。
- スプレーや薬剤の濃縮液が皮膚、手または顔に触れた場合、直ちに石鹸と水で洗ってください。
スプレーや薬剤の濃縮液が目に入った場合、直ちに水で洗い流してください。
- ノズルが詰まったりシステムが故障した場合は、エンジンを停止し、システムからスプレー圧力を解放してください。
- 詰まりを除去するためにノズルチップや他の部品を口にしないでください。スペアのチップを手を持って交換してください。
- スプレーのドリフトの危険性を最小限度に抑えてください。
 - 大型のノズルチップは低圧で使用してください。

- 345kPa (3.5 bar)(50 psi) を超える圧力で溶剤送出システムを操作しないでください。
- 16 km/h (10 mph) を超える風速のときは、噴霧しないでください。
- すぐ近くの敏感な農作物、庭、または人の多い区域に向かって風が吹いているときは、噴霧しないでください。
- 未使用の薬剤、洗浄剤、空の薬剤容器は適切に廃棄してください。
- 薬剤の混合、輸送、施用に使用した装置は、使用後に除染してください。

DX,WW,CHEM02-40-27NOV12

薬剤暴露の防止



TS220—UN—15APR13



TS272—UN—23AUG88

⚠ 注意：殺虫剤などの薬剤にさらされると、傷害や死亡事故が発生する可能性があります。

この機械のキャブ、キャブ圧カインジケーター、キャブエアフィルタのみによって薬剤暴露から保護されると考えないでください。

薬剤暴露の危険を低減するには、以下の注意事項に従ってください。

- 薬剤メーカーのラベルに従って、個人用保護具を着用してください。
- 訓練を受けた有資格の散布者に薬剤の散布を許可してください。
- 散布中は必ず窓とドアを閉めてください。

- John Deere 活性炭フィルタまたは適切な代替品が常時取り付けられていることを確認してください(「キャブとエアコン」セクションの「キャブエアフィルタの点検と交換」を参照してください)。
- 薬剤をキャブの中に入れないでください。
- キャブに入る前に汚染された靴や衣服を清掃するか脱いでください。
- キャブ内部を清潔に維持してください。
- 以下のすべての指示を読み、従ってください。
 - 散布する薬剤ごとのメーカーのラベル
 - 米国環境保護庁 (EPA) 農業に対する作業員保護基準
 - 作業員の安全と健康に関する州または地域のガイドライン
 - この機械のオペレータマニュアル
- EPA 規則などさまざまな要件に適合する必要があります。
- 殺虫剤などの薬剤を散布しているときは、キャブ内にいる場合でも長袖、長ズボン、靴、靴下を必ず着用してください。
- 殺虫剤などの薬剤が存在するときにキャブを離れる必要がある場合は、薬剤メーカーが推奨している個人用保護具を必ず使用してください。
- キャブに再び入る前に、殺虫剤などの薬剤の取り扱いに使用した個人用保護具を脱いで、EPA ガイドラインに従って装置を保管してキャブの汚染を防止してください。

CS12167,000073C-40-02APR15

噴霧システムの安全な整備

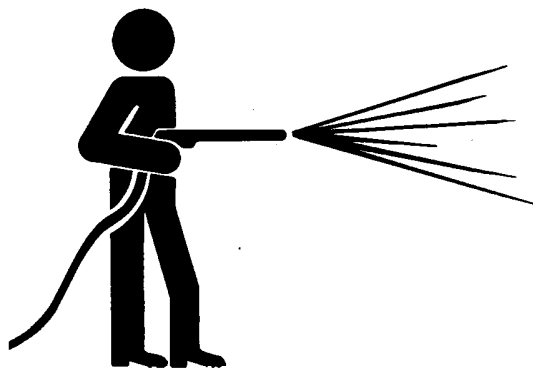


TS281—UN—15APR13

- ⚠ 注意：** 噴霧システムには圧力がかかっています。ブーム圧力解放機能を作動させてシステム圧力を解放してから整備を実施してください。

CS12167,00008E4-40-06JAN17

殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃



T6642EJ—UN—18OCT88

- ⚠ 注意：** 殺虫剤などの有害薬剤の散布中は、残留物が車両の内外に溜まる可能性があります。有害薬剤の使用説明書に従って車両を清掃してください。

有害薬剤にさらされた場合は、車両の内外を毎日清掃して目に見える泥や汚染物質の蓄積を避けてください。

1. キャブの床をほうきで掃くか掃除機をかけてください。
2. キャブのルーフライニングと内側のカウリングを清掃してください。

重要： 電気 / 電子部品、ベアリング、油圧シール、燃料噴射ポンプ、その他の精密部品に加圧水を向けると、製品が正常に機能なくなる場合があります。圧力を下げて、45 ~ 90 度の角度で噴霧してください。

3. 車両外部全体を洗浄してください。
4. 危険濃度の有効成分または非有効成分を含んでいる洗浄水は、規則や指令に従って廃棄してください。

OUC6092,000081B-40-18JAN21

推奨クリーナおよびコーティング剤

重要： 他の薬剤製品と同様に、必ず指示を読んで従ってください。

最適な結果を得るには、John Deere SprayMaster クリーニング剤、装置コーティング剤、ウィンタライザフルードを使用してください。以下に示す化学製品は、John Deere 販売店で入手できます。

- Erase™ スプレーシステムクリーナ PM433QT
- ウィンタライザフルード N305634
- TY25396 コーティング剤

CS12167,00009E9-40-20MAR17

Erase は Precision Laboratories, LLC の商標です

溶剤系統の洗浄

⚠ 注意： 薬剤や殺虫剤は危険であり、重傷事故や死亡事故が発生する可能性があります。オーバーホールする前や保管する前には、すべての散布装置を清掃する必要があります。洗浄は、水や中和剤を使用するか、薬剤メーカーが推奨する方法で、安全な場所で行う必要があります。

特殊な洗浄技術が必要かどうかを確認してください。薬剤を変更するまたは機械を保管するたびに、噴霧器を洗浄する必要があります。

Erase™ またはメーカーの推奨事項に従って同等のクリーナを使用してください。

CS12167,0000A32-40-02MAY17

ノズル本体の清掃

⚠ 注意： ノズルチップを口に入れて吹いて清掃しないでください。有害な薬剤を飲み込むまたは吸い込むことにより、重傷や死亡事故が発生する可能性があります。

重要： これらの部品は圧力洗浄しないでください。
345 kPa (3.45 bar) (50 psi) 未満の通常の水圧を使用してください。

ノズル本体全体を交換する必要がある場合は、ブームからノズル本体を取り外す必要があるだけです。ノズル本体のすべての部品は、ノズル本体を取り外さないで整備できます。

1. スプレーブームからノズル本体を取り外します。
2. 必要に応じて、水、中性洗剤、圧縮空気を使用して、汚れをノズル本体から除去します。
3. 分解手順については、このセクションの「ノズルターレットの修理」と「ノズルソレノイドの修理」を参照してください。

CS12167,0000A33-40-01MAY17

ノズル本体のすすぎ — 毎日

重要： ブームのすすぎ手順を毎日実行して、ノズルの詰まりやソレノイドの故障を防止してください。
すすぎ水をソレノイド A と B の両方から散布します。

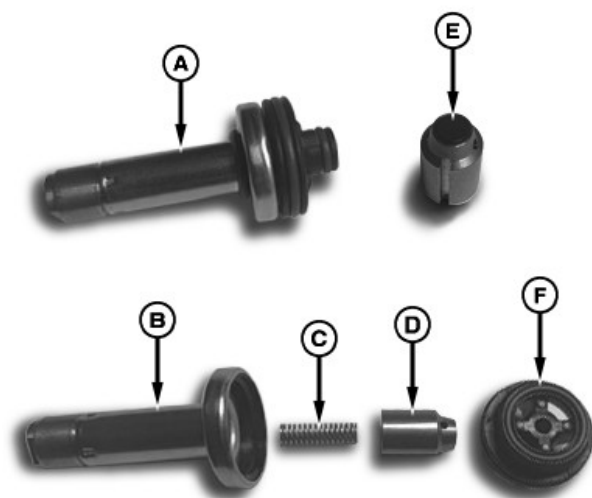
ExactApply™ のノズル本体は、システムの適切な機能を確保するために追加の手入れとメンテナンスが必要です。噴霧作業中に 1 つのチャンネルを使用しなかった場合でも、ノズル本体は A と B の両方のソレノイドを洗浄する必要があります。薬剤を使用した場合は、ノズル本体を毎日洗浄する必要があります。噴霧クリーナ/タンククリーナを、ラベルの推奨値より長い

間、または長くとも 1 日以上の間、システムに残したままにしないでください。

1. 機械の取扱説明書に記載されている手順に従って、ブームのすすぎを開始します。
2. ディスプレイでノズルチップが A + B ノズルの選択に割り当てられていることを確認します (「A + B の組み合わせ」ノズルの選択ではない場合)。噴霧脈動モードが固定に設定され、ノズル流量が 50 ~ 75% に設定されていることを確認します。
3. アスピレータ (配管セクションの端部) にあるノズルターレットからノズルチップを物理的に取り外します。これにより、配管内の流量/速度が増加して、残っている溶剤が噴霧配管から流れ出ます。
4. システムまたはブームのすすぎを実行します。セクションあたり 10 秒間以上、90 psi で一度に 1 つのセクションを洗浄します。使用する洗浄水の推奨量は、454 ~ 644 L (120 ~ 170 gal) 以上です。
5. 取り外したノズルチップを交換して、各チップのターレット位置が適切であることを確認します。通常の噴霧操作のためには、噴霧モードの設定を元の設定に戻します。

BN55050,000056E-40-17MAY21

カートリッジ構成部品の識別



N154609—UN—08MAR21

- A — カートリッジアセンブリ
- B — カートリッジシステム
- C — スプリング
- D — プランジャー
- E — ポペット
- F — バルブシート

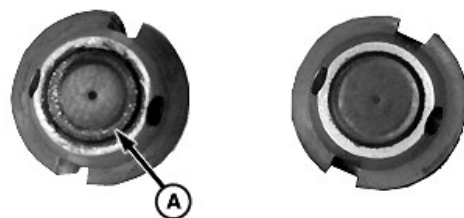
AOTA2VY.0000418-40-16MAR21

カートリッジ構成部品の点検

最初に、750 時間後または必要に応じてすべてのカートリッジアセンブリを点検します。複数のカートリッジで性能の問題が発生した場合は、カートリッジアセンブリを点検します。カートリッジアセンブリの寿命は、使用する動作モードと薬剤の種類によって異なります。

カートリッジアセンブリ寿命の減少につながる要因：

- 操作モード
 - 脈動モードで摩耗が増加している
 - 噴霧器モード：A 対 B の運転時間
- より大きい作動圧力
- 水に砂や他の粒子が含まれている
- 腐食
 - 枯葉剤や肥料の PH が低い
 - グリコールベースの液体を使用していない
- 薬剤が粉末剤または粒剤と混合
- 洗浄が不十分



N125215—UN—21NOV16

A：溝

長期使用の後、プランジャーポペットがオリフィスシートと接触することにより溝 (A) が摩耗します。摩耗または損傷がある場合は、プランジャーを交換する必要があります。



N137010—UN—19APR18

A：摩耗したプランジャー
B：新品のプランジャー

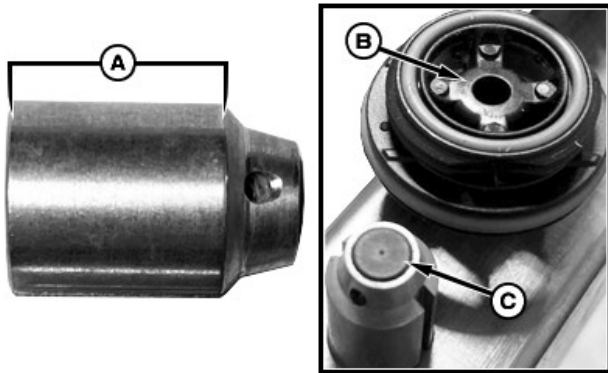
新品のプランジャー (B) と比較すると、プランジャーは側面 (A) が摩耗することもあります。重大なサイド摩耗が発生したときは、プランジャーを交換する必要があります。バルブシートとプランジャーの両方がひどく摩耗している場合は、カートリッジアセンブリ全体を交換する必要があります。カートリッジアセンブリの構成部品のリストについては、このセクションの「ノズルソレノイドの修理」を参照してください。

プランジャーが摩耗するにつれて、ノズル本体の耐圧強度が減少します。プランジャーの摩耗により、不規則な脈動や漏れが発生し、複数のノズル本体で異常が発生する場合があります。

以下の情報を使用して、摩耗や腐食のレベル、さらに修理に必要な手順があればそれを決定します：

免責：以下の情報は、さまざまなレベルの摩耗に対してカートリッジ構成部品を点検するガイドラインです。提供される残存寿命は単なる概算です。推奨は目視点検に基づきます。カートリッジアセンブリは摩耗部品であり、前述のように寿命が異なる場合があります。ドリップ、漏れ、開き/閉じプランジャーの詰まりなど、性能上の問題が観察され続ける場合は、必要に応じてカートリッジアセンブリを点検します。

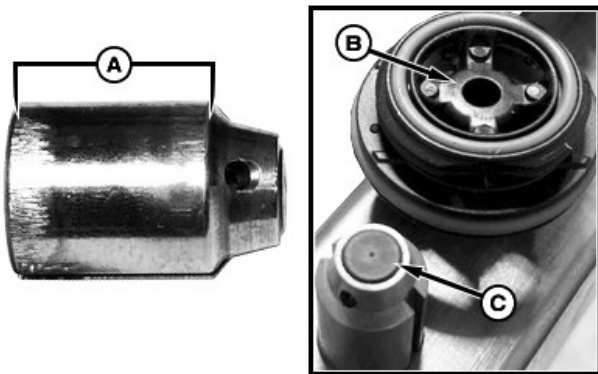
摩耗なし



A : 外側プランジャー面
B : バルブシート
C : ポペット

外側プランジャー面 (A)、バルブシート (B)、またはポペット (C) に目に見える摩耗がない場合は、750 時間後にカートリッジ構成部品を点検します。

軽い摩耗



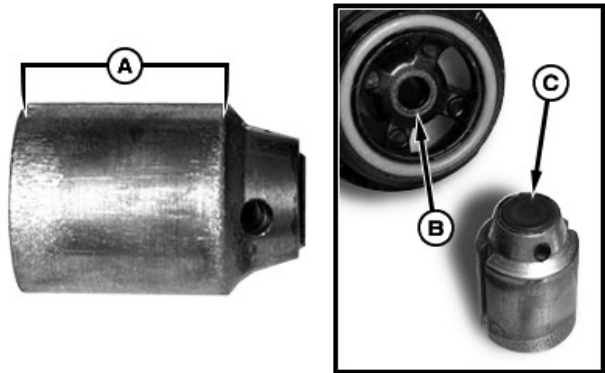
A : 外側プランジャー面
B : バルブシート
C : ポペット

カートリッジ構成部品は、次の場合には**軽い摩耗**となります：

- 図のように外側プランジャー面 (A) の 0～25% に引っかき傷がある。
- バルブシート (B) またはポペット (C) に損傷はない。

追加的な噴霧を 750 時間行った後にすべてのカートリッジ構成部品を再点検します。

中程度の摩耗



A : 外側プランジャー面
B : バルブシート
C : ポペット

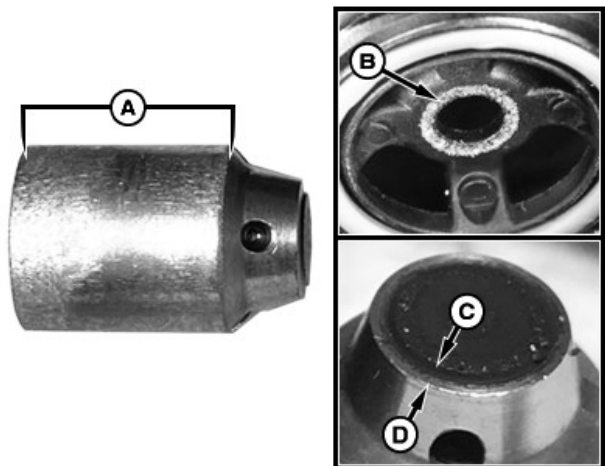
カートリッジ構成部品は、次の場合には**中程度に摩耗**しています：

- 外側プランジャー面 (A) の 25～50% に引っかき傷や瘢痕がある。
- 図のようにバルブシート (B) とポペット (C) にかすかな円形のマークがある。

プランジャーの 10% **未満**に中程度の摩耗がある場合は、追加的な噴霧を 500 時間行った後にすべてのカートリッジ構成部品を再点検します。

プランジャーの 10% **超**に中程度の摩耗がある場合は、追加的な噴霧を 250 時間行った後にすべてのカートリッジ構成部品を再点検します。

重い摩耗



A : 外側プランジャー面
B : バルブシート
C : ポペット
D : プランジャーのエッジ

カートリッジ構成部品は、次の場合には**重い摩耗**となります：

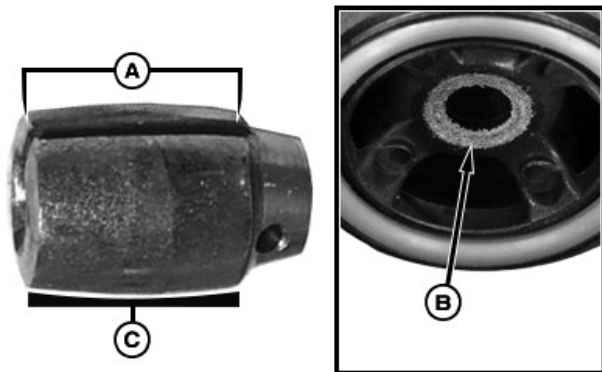
- 外側プランジャー面 (A) の 50% 以上に引っかき傷や瘢痕がある。

- バルブシート (B) が粗いか、損傷の兆候がある。
- 図のように、ポペット (C) に重大な摩耗、穴、裂け目があるか、プランジャーエッジ (D) と同一平面上で外縁が摩耗している。

プランジャーまたはバルブシートのいずれかに重い摩耗が見える場合は、構成部品を交換します。

プランジャーとバルブシートの両方に重い摩耗が見える場合は、カートリッジアセンブリを交換します。

過度の摩耗



A : 外側プランジャー面
B : バルブシート
C : 曲線縁

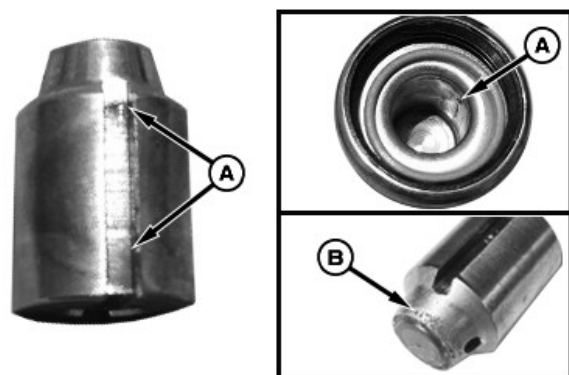
漏れがある場合、あるいはプランジャーが高圧で開かない場合は、構成部品が過度に摩耗する可能性があります。

カートリッジ構成部品は、次の場合には**過度の摩耗**となります：

- 外側プランジャーの面 (A) が、ほぼ完全に引っかき傷や瘢痕で覆われている。
- ポペットに重大な摩耗、穴、裂け目が見えるか、欠落がある。
- バルブシート (B) がひどく摩耗し、粗く、くぼんでいる。
- 図のようにプランジャー曲線縁 (C) がある。

いずれかのカートリッジ構成部品に過度の摩耗が見える場合は、カートリッジアセンブリを交換します。

軽い腐食とピッチング



軽い腐食とピッチング

A : 錆
B : ピッチング

赤錆 (A) またはピッチング (B) がプランジャーとステムに発生する可能性があります。

漏れがない場合は、追加的な噴霧を 250 時間行った後に構成部品を点検します。

中程度の腐食とピッチング



N154836-UN-09MAR21
中程度の腐食とピッチング

ノズルが漏れている場合、またはプランジャーが固着している場合は、構成部品に中程度の腐食やピッチングがある可能性があります。

水、軽度の洗剤、クリーニングブラシを使用してカートリッジ構成部品を清掃します。清掃後、プランジャーが自由に上下に動き、漏れがないことを確認します。

重要： ソレノイドを取り付ける前に、外側ステム面が乾燥していることを確認します。

ノズルに漏れがない場合は、追加的に噴霧を 250 時間行った後に再点検します。

プランジャーが自由に動かない場合、またはノズルに漏れがある場合は、プランジャーを交換します。

重い腐食とピッチング



N154837—UN—09MAR21
重い腐食とピッチング

ノズルに漏れがある場合、またはプランジャーが固着している場合は、構成部品に重い腐食やピッチングがある可能性があります。

図のように構成部品に重大なピッチングまたは腐食がある場合は、カートリッジアセンブリを交換します。

スプリングの破損



N154838—UN—09MAR21

A : スプリング

ノズルに漏れがある場合は、スプリング (A) が破損している可能性があります。

プランジャーおよびスプリングを交換します。(プランジャーとスプリングは一緒に販売されています)

AOTA2VY,0000417-40-05MAY21

ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に応じて

⚠ 注意： 噴霧システムは、重傷や死亡事故の原因になる有害物を含んでいることがあります。保護服、保護メガネ、手袋を着用してください。人、動物、植生、給水などが汚染されない区域で整備を実施してください。

溶剤を地面に流さないでください。容器に抜き取ってください。

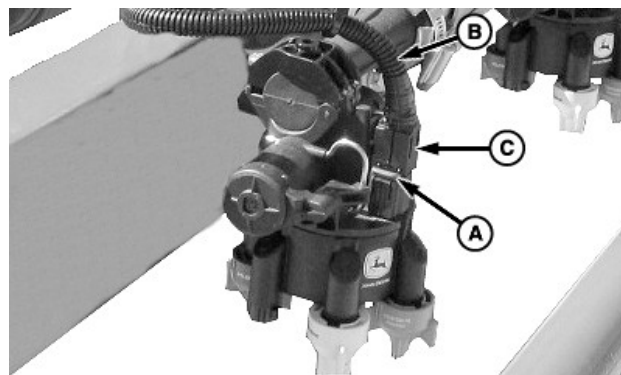
直接噴射システムを装備した機械は、ブームに高圧が閉じ込められています。ノズル本体を整備する前に、圧力解放手順を実行します。

注記：ブーム内に溶剤が残っている場合、溶剤を容器に排出する必要を避けるため、溶剤を溶剤タンクに戻す操作 (装備されている場合) を行ってください。

1. ブームすすぎ手順を実行します。(本機の取扱説明書の「洗浄システムアプリケーション」セクションを参照。)
2. 圧力解放手順を実行します。(「ノズルコントロールの操作」セクションの「圧力解放」を参照してください)。

注記：溶剤ポンプが OFF になっている場合、またはブームが折りたたまれている場合は、ブーム隔離弁が自動的に閉じます。

3. ブーム隔離弁が閉まっていることを確認します。
4. 取り外すノズルの配管が水平位置になるようにブーム位置を調整します。
5. ノズル本体の外側の汚れを除去します。
6. TY26632 電子コンタクトクリーナと圧縮空気または噴霧缶を使用して、電気コネクタを清掃します。



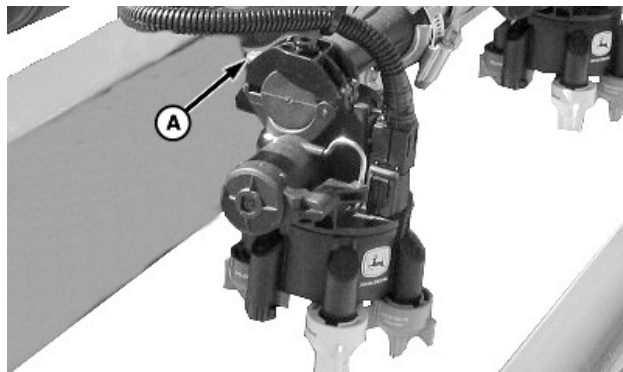
N136849—UN—18APR18

- A : コネクタロック
B : ワイヤハーネス
C : コネクタ

7. コネクタのロックを解除します。コネクタロック (A) を上に引きます。

重要： コネクタ (C) を取り外すときは、ハーネス (B) を引っ張らないでください。ハーネスまたはコネクタが損傷することがあります。

8. コネクタのプラスチック部分を引っ張ってノズル本体からコネクタを取り外します。



N136850—UN—18APR18

A：ねじ

9. ねじ (A) を取り外します。

注記： 漏れた溶剤を適切な容器で受けます。

10. ノズル本体を取り外します。

11. 逆の順に取り付けます。取り付け中は、以下の注意事項を守ってください。

注記： 動力工具を使用して取り付けるときは、ノズル本体取り付けねじに焼き付き防止剤を塗ってください。ノズル本体を取り付けるときは、低速の動力工具のみを使用して、金具の損傷を防止してください。

コネクタをノズル本体に取り付ける前に、コネクタのロックが完全に上がっていることを確認します。

取り付け前に、T242210 NyoGel® または同等品でコネクタシールを潤滑します。

前の手順で取り外したねじを 2 N·m (17.7 lb·in) のトルクで締め付けます。

BN55050,0000571-40-19APR21

ノズルターレットの修理

注意： 圃場での交換用に予備のノズルチップを保管してください。ノズルチップを口に入れて吹いて清掃しないでください。有害な薬剤を飲み込むまたは吸い込むことにより、重傷や死亡事故が発生する可能性があります。

ノズル本体を整備する前に、スプレーブームの閉じ込め圧力を解放します。

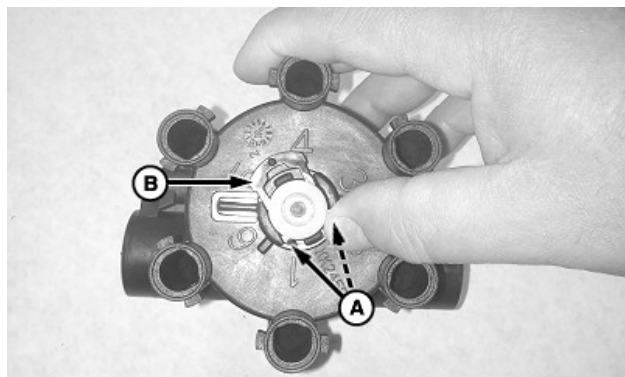
NyoGel は Nye Lubricants Inc. の商標です。

重要： 溶剤やディーゼル燃料をキャップのゴムワッシャに接触させないでください。

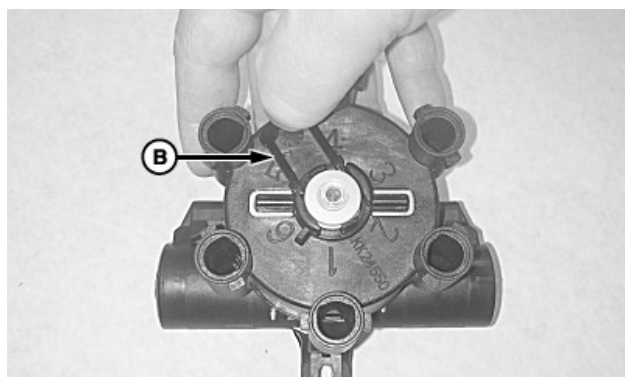
1. 圧力解放手順を実行します。(「ノズルコントロールの操作」セクションの「圧力解放」を参照してください)。

注記： ノズルターレットを取り外すときは、ノズル本体を取り外す必要はありません。

2. 必要に応じて、スプレーブームからノズル本体を取り外します。(このセクションの「ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に応じて」を参照してください)。



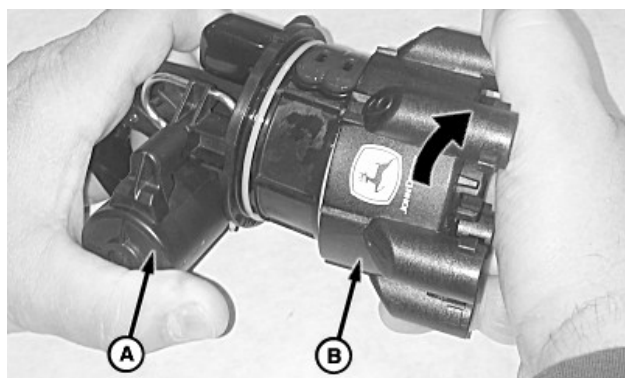
N120599—UN—24NOV15



N120598—UN—20NOV15

A：タブ
B：クリップ

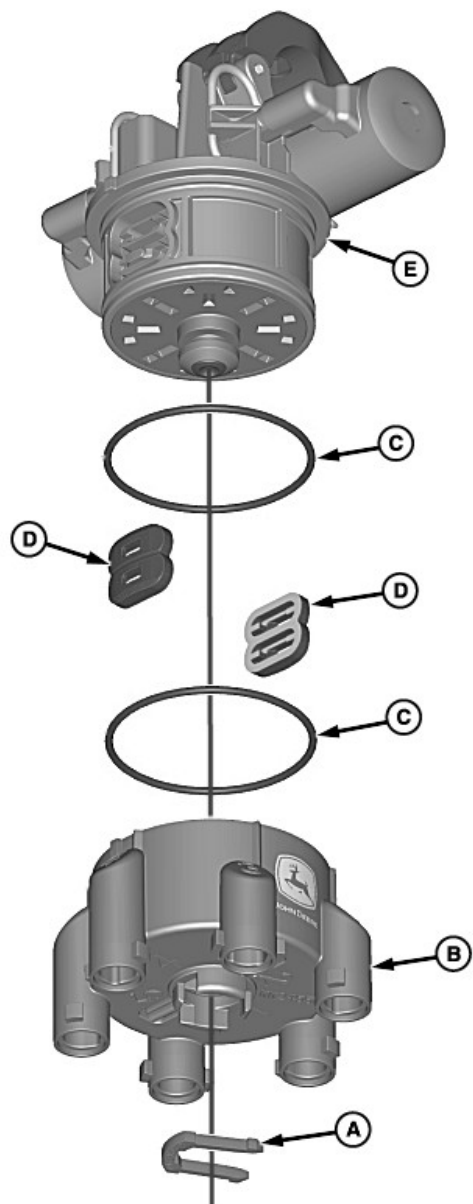
3. ロックタブ (A) を押して解除し、クリップ (B) 取り外します。



N137011—UN—19APR18

A : ノズル本体
B : ターレット

4. ノズル本体 (A) を残したままターレット (B) を取り外します。



N137575—UN—11JUN18

A : クリップ
B : ターレット
C : O リング (2 個使用)
D : シール (2 個使用)
E : ノズル本体

5. 残りの部品を分解します。

重要： 必ず新品の O リングを使用してください。損傷した O リングや使用済みの O リングは漏れるおそれがあります。

注記：再組み立て時に PMH3503 Parker Super O-Lube または同等の潤滑剤を使用して、ターレットの O リングとシールを潤滑します。

6. 部品に摩耗や損傷がないか点検して、必要に応じて交換します。
7. 逆順に組み立てます。
8. ノズル本体を取り付けます。(このセクションの「ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に応じて」を参照してください)。

BN55050.0000186-40-07JUN18

ノズルソレノイドの修理

⚠ 注意： ノズルチップを口に入れて吹いて清掃しないでください。このような行為により、中毒が発生して重傷や死亡に至る可能性がある危険な薬剤を飲み込んだり、吸い込んだりすることがあります。

ノズル本体を整備する前に、スプレーブームの閉じ込め圧力を解放します。

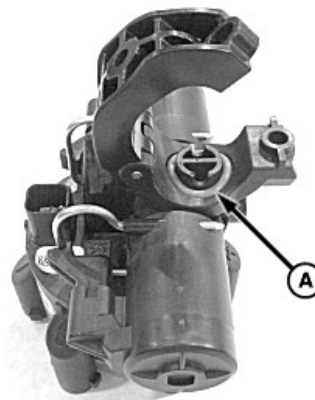
重要： 溶剤やディーゼル燃料をキャップのゴム部品に接触させないでください。接触によりゴム部品が劣化します。

注記：予備ノズル部品と整備工具は機械に同梱されています。

1. 圧力解放手順を実行します。(「ノズルコントロールの操作」セクションの「圧力解放」を参照。)

注記：ノズルソレノイドを取り外すときは、ノズル本体を取り外す必要はありません。

2. 必要に応じて、噴霧ブームからノズル本体を取り外します。(このセクションの「ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に応じて」を参照してください)。

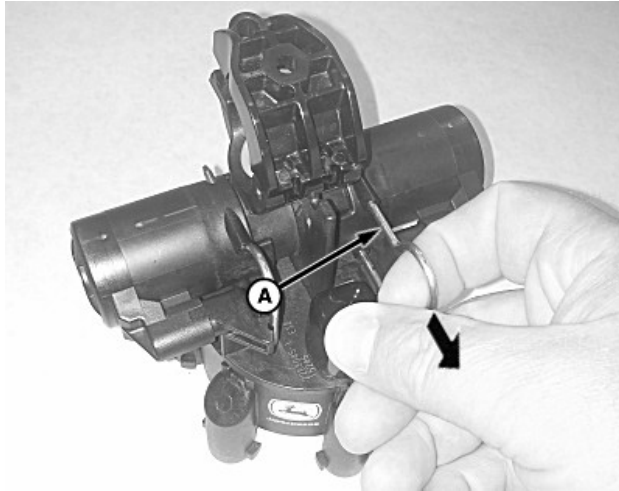


N120583—UN—27FEB18

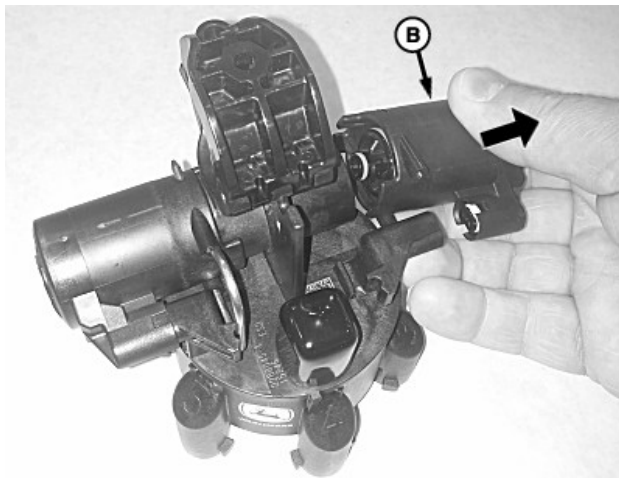
A : O リング

3. O リング (A) を取り外します。

4. 電気接続とソレノイドの周囲を清掃します。



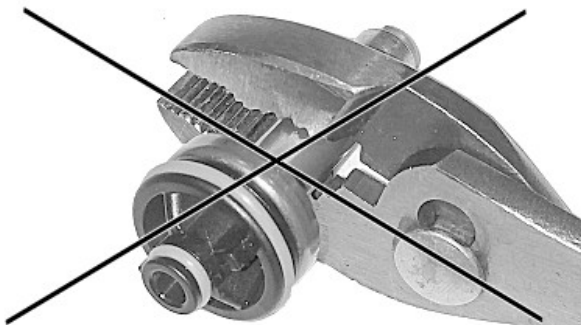
N120586—UN—27FEB17



N120590—UN—27FEB17

A : クリップ
B : ソレノイド

5. クリップ (A) とソレノイド (B) を取り外します。



N125077—UN—24FEB17

不適切

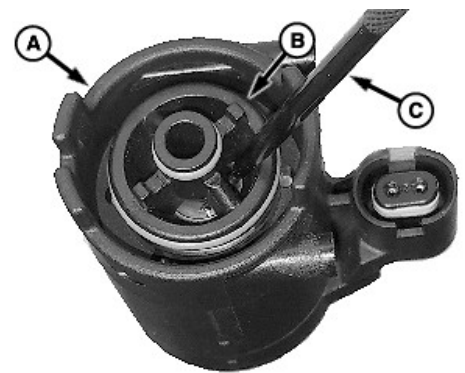
重要： カートリッジの管にチャンネルロックやプライヤを使用しないでください。



N128224—UN—27FEB17

PT21225 オフセットフック

オフセットフック工具を使用して、固着しているカートリッジを取り外すときは、部品を損傷させないでください。工具を使用して部品を取り外すときは、注意してしっかりつかんでください。



N128221—UN—24FEB17

A : ソレノイド
B : カートリッジアセンブリ
C : オフセットフック

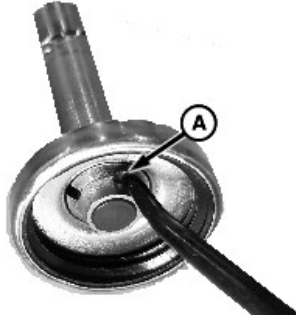
6. カートリッジアセンブリ (B) をソレノイド (A) から取り外します。カートリッジが手で引き出せない場合は、PT21225 オフセットフック (C) をバルブシートの四分の一円部に挿入します。



N136975—UN—18APR18

A : カートリッジレンチ
B : トルクレンチ

7. カートリッジをカートリッジレンチ (A) に取り付けて、平坦部を整列させます。
8. トルクレンチ (B) をバルブシートに取り付けます。
9. バルブシートを反時計回りに回して、カートリッジアセンブリから取り外します。

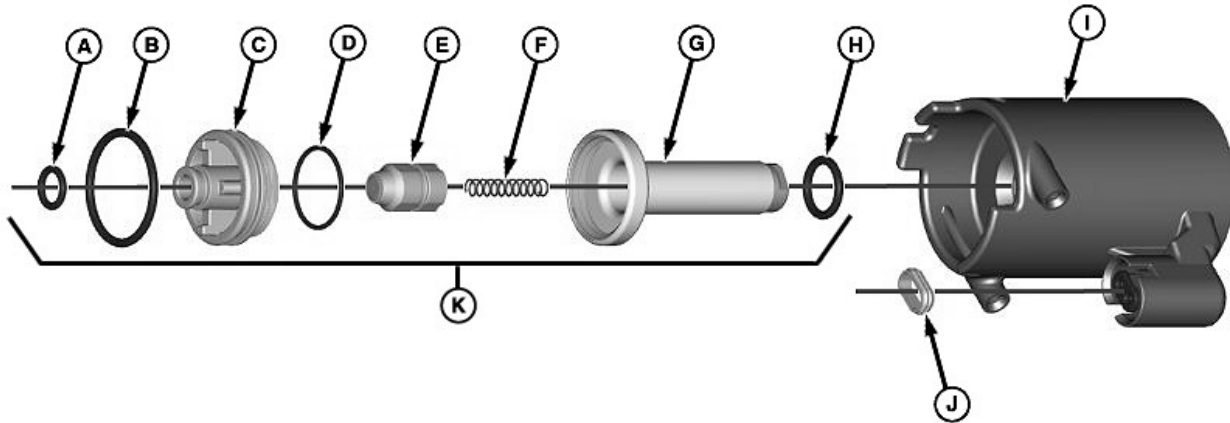


N136974—UN—18APR18

A : 穴

10. PT21225 オフセットフックをプランジャーの穴 (A) に挿入して、プランジャーとスプリングを取り外します。

重要： ソレノイドを噴霧クリーナ溶液に浸さないでください。



N128220—UN—27FEB17

A : O リング
B : O リング
C : バルブシート
D : O リング
E : プランジャー
F : スプリング

G : チューブアセンブリ
H : O リング
I : ソレノイド
J : ワイヤハーネスコネクタシール
K : カートリッジアセンブリ

11. バルブシートをカートリッジ (K) から取り外した後、分解しやすいようにラベルの指示に従って希釈した Erase™ または同等のクリーナに残りの部品を浸します。

12. 残りの部品を分解します。

重要： 必ず新しい O リングを使用してください。損傷した O リングや使用済みの O リングを引き起こします。

注記： 再組み立て時は、カートリッジの O リングに潤滑剤を塗らないでください。

13. 部品に摩耗や損傷がないか点検して、必要に応じて交換します。

重要： バルブシートの締め付け時は、必ずバルブシートレンチを使用して損傷を防止してください。

注記： 付属のトルクレンチは、0.57 N·m (5 lb·in) の値にあらかじめ設定されています。

ピンを手で簡単に取り付けられるようになっている必要があります。タッピングや過度な力を必要とする場合、カートリッジや電気コネクタの汚れや位置ズレを点検してください。汚れやズレが見つからない場合、取り付けを容易にするために浸透性のオイルでピンを潤滑することができます。

取り付け前に、T242210 NyoGel® または同等品でコネクタシールを潤滑します。

14. 次の特別な指示に従って、逆順に組み立てます：

注記：ピン 2 個を清掃しなかった場合、ピンが腐食してノズル本体が故障する可能性があります。



N145288—UN—22OCT19

A : 2 ピンコネクタ

- ソレノイドやカートリッジを再取付けする前に、少量のエレクトロニックコンタクトクリーナ (TY26632) をノズル本体の 2 ピンコネクタの内側に噴霧して、ピンに接触した溶剤を清掃します。ソレノイドを取り付ける前に放置して乾かします。

15. 残りのソレノイドについても手順を繰り返します。
16. ノズル本体を取り付けます。(このセクションの「ノズル本体の取り外しと取り付け — 必要に応じて」を参照してください)。

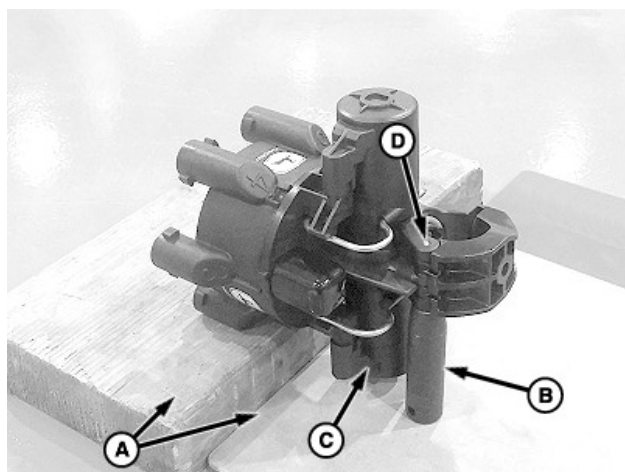
BN55050,0000572-40-19APR21

ノズルハーフクランプの修理

⚠ 注意： 圃場での交換用に予備のノズルチップを保管してください。ノズルチップを口に入れて吹いて清掃しないでください。有害な薬剤を飲み込むまたは吸い込むことにより、重傷や死亡事故が発生する可能性があります。

ノズル本体を整備する前に、スプレーブームの閉じ込め圧力を解放します。

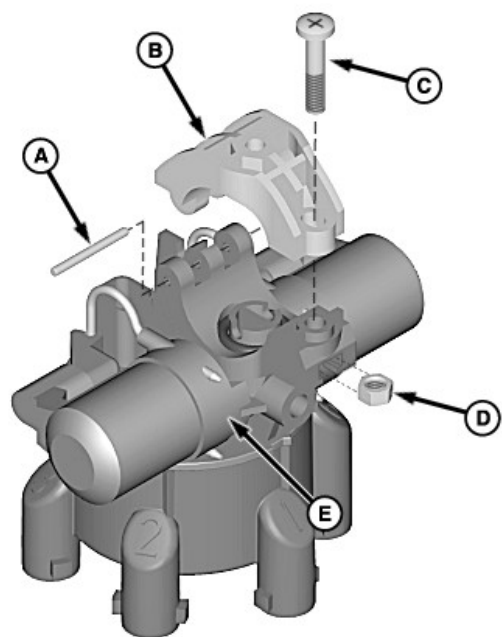
1. 圧力解放手順を実行します。(「ノズルコントロールの操作」セクションの「圧力解放」を参照してください)。
2. ノズル本体を取り外します。



N120765—UN—14DEC15

- A : ブロッキング
B : 3/8 x 8 mm ディープソケット
C : ソレノイド
D : ピン

3. ブロック (A) と 3/8 in x 8 mm ディープソケット (B) を使用して、ノズル本体を支持します。ソレノイド (C) がブロックの上に乗っていないことを確認します。
4. 小型のピンポンチを使用して、ピン (D) をソケットに押し込みます。



N120766—UN—14DEC15

- A : ピン
B : ハーフクランプ
C : ねじ
D : ナット
E : ハウジング本体アセンブリ

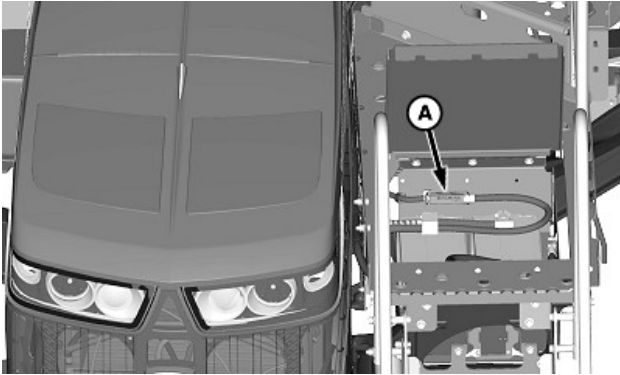
5. 部品に摩耗や損傷がないか点検して、必要に応じて交換します。

6. C クランプまたはチャンネルロックプライヤを使用して、逆の順に組み付けてピンを取り付けます。
7. ノズル本体を取り付けます。(このセクションの「ノズル本体の取り外しと取り付け」を参照してください)。

CS12167,00009E6-40-23MAY17

ヒューズの位置

主電源ヒューズ



A : 主電源ヒューズ

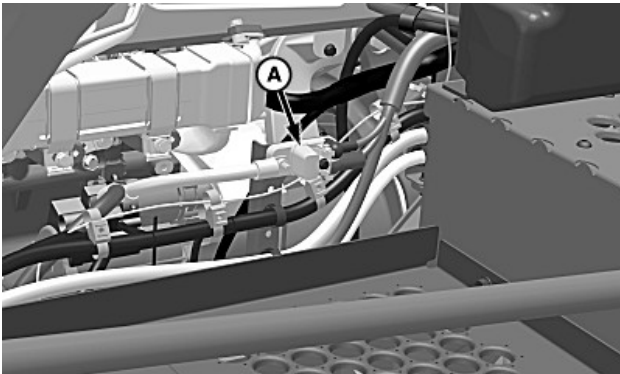
N126737—UN—01NOV16

主電源ヒューズ (A) はバッテリーボックスの内側にあります。

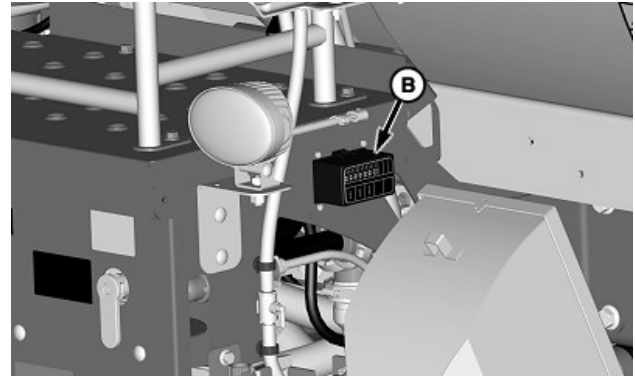
仕様

主電源ヒューズ : 電流..... 150 A

ExactApply™ ヒューズの位置 — R4023



N155129—UN—21APR21



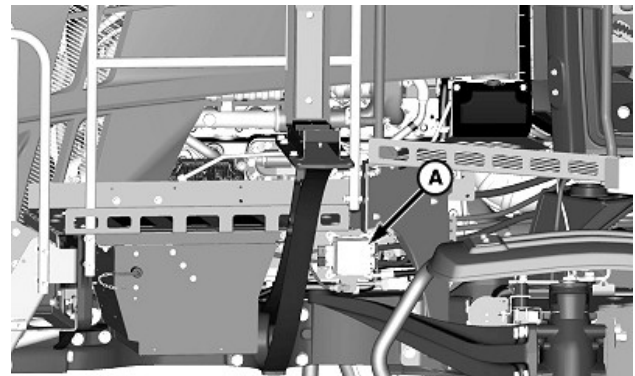
N155130—UN—21APR21

A : ヒューズホルダー
B : ExactApply™ ロードセンター

ヒューズホルダー (A) は入口プラットフォームの横にあります。

ExactApply™ ロードセンター (B) は左側プラットフォームの後側にあります。

ExactApply™ ヒューズの位置 — R4030、R4038、R4044、R4045、R4060

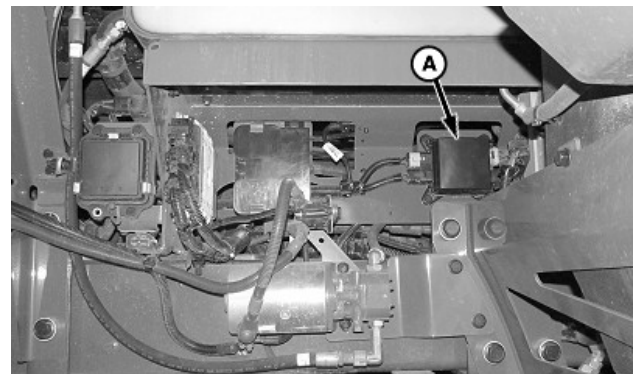


N126738—UN—01NOV16

A : ヒューズボックス

ノズル本体およびコントロールユニットのヒューズとリレーは、バッテリーボックスの背後のヒューズボックス (A) にあります。

ExactApply™ ヒューズの位置 — 408R、410R、412R、612R、616R



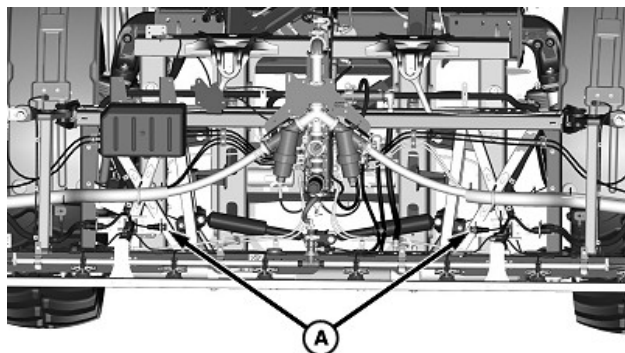
N155128—UN—21APR21

A : ExactApply™ ロードセンター

ExactApply™ ロードセンター (A) は、機械の左側にあるキャブの下にあります。

BN55050,0000579-40-20APR21

リモート Service ADVISOR™ 接続の位置



A : Service ADVISOR™ の接続

N126744—UN—01NOV16

Service ADVISOR™ の接続 (A) はブームセンターフレーム上にあり、必要に応じてノズル本体のプログラミングを容易に行うことができます。

ノズル本体のプログラミングについては、John Deere 販売店または資格を備えた整備工場にお問い合わせください。

CS12167,000093D-40-06JAN17

リモコンのペアリング手順

リモコンを操作するには、リモコンとレシーバをペアリングする必要があります。レシーバは、一意のリモコンを一度に 6 個まで保存できます。紛失または交換した場合は、必要に応じて、リモコンをこの登録リストに追加または削除できます。

リモートコントロールシステムを起動すると、最初の 2 個のペアリングされたリモコンを使用してシステムを制御できます。別のリモコンを使用する場合は、キー電源を OFF にしてから ON にした後、別のリモコンでシステムを起動する必要があります。一度にアクティブにできるリモコンは 2 個だけです。

注記： 一度にペアリングできるリモコンは 1 個だけです。追加のペアリングごとにキーを入れ直す必要があります。

ペアリングの手順：

1. キースイッチを運転位置にします。
2. ダイアグセンターに移動し、MNA 診断アドレス 142 にアクセスします。

注記： 現在の電源入れ直し中にシリアル番号を入力しなかった場合は、“99999999”が表示されます。

Service ADVISOR は Deere & Company の商標です。



N130599—UN—22MAY17

A : シリアル番号

3. リモコンの背面にあるシリアル番号 (A) の下線付きの部分を入力します。
4. 診断アドレス 143 に進みます。
5. アドレス値を 1 に変更します。

注記： このシステムでペアリング処理に許される時間は 2 分までです。バッテリーレベルと環境によっては、リモコンをレシーバに近づける必要があります。

6. 診断アドレス 144 に進みます。ペアリングの進行状況を観察します。可能性のあるペアリングステータス：

- ペアリング無効
- ペアリング有効
- ペアリングアクティブ
- ペアリング成功
- ペアリング失敗
- 入力されたペアリングコードがリモコンと一致しません
- リモコンの最大数を超過しました
- ペアリングコードの重複

7. ペアリングが失敗した場合は、キーを OFF にしてから再試行する必要があります。ペアリング機能が正常に完了した後にキーを OFF にする必要はありません。

消去手順：

1. キースイッチを運転位置にします。
2. ダイアグセンターに移動し、MNA 診断アドレス 142 にアクセスします。

注記： 現在の電源入れ直し中にシリアル番号を入力しなかった場合は、“99999999”が表示されます。

すべてのリモコンのペアを消去するには、ゼロを入力します。



N130599—UN—22MAY17

A : シリアル番号

3. リモコンの背面にあるシリアル番号 (A) の下線付きの部分を入力します。
4. 診断アドレス 143 に進みます。
5. アドレス値を 2 に変更します。

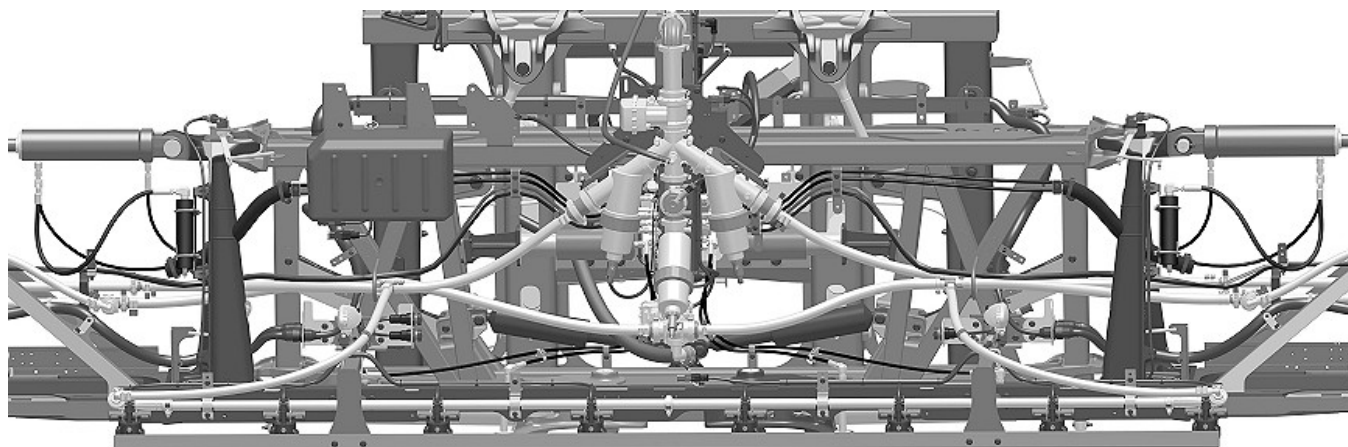
注記： このシステムで消去処理に許される時間は 2 分までです。バッテリーレベルと環境によっては、リモコンをレシーバに近づける必要があります。

6. 診断アドレス 144 に進みます。ペアリングの進行状況を観察します。可能性のあるペアリングステータス：
 - 消去失敗
 - 消去成功
7. 消去が失敗した場合は、キーを OFF にしてから再試行する必要があります。ペアリングする新品のリモコンがある場合は、消去機能が正常に終了した後にキーを OFF にする必要はありません。消去後に新品のリモコンをペアリングするときは、キーを入れ直す必要があります。

BN55050,0000187-40-10MAY19

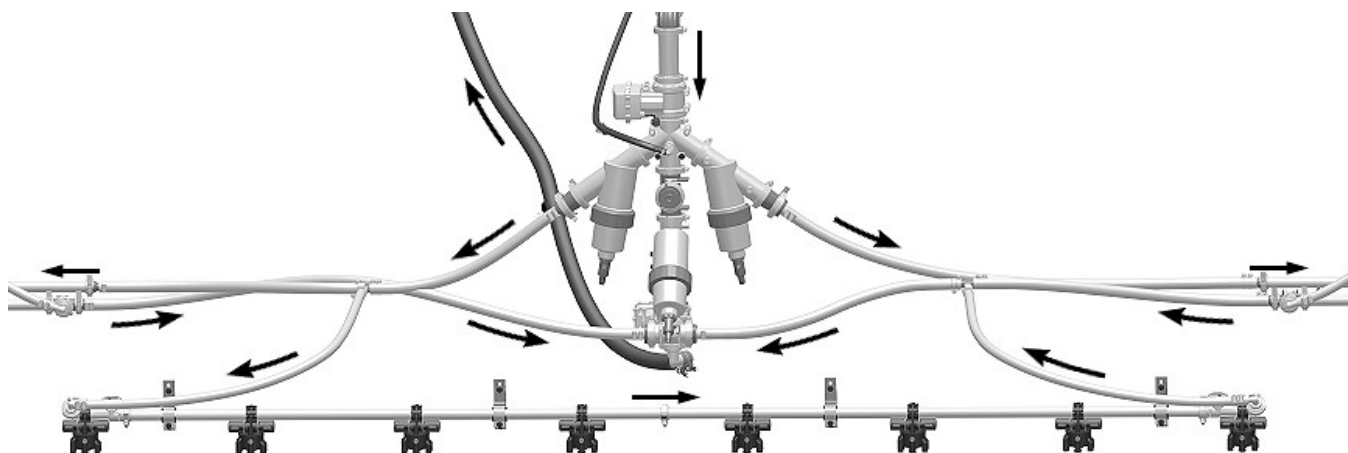
再循環圧力と製品の再利用 (装備されている場合)

再循環圧力と製品の再利用 — 動作原理



N153692—UN—13JAN21

圧力再循環の配管



N153691—UN—13JAN21

再循環の流れの方向

圧力再循環システムは、液体を溶剤タンクからブームと噴霧配管を通して再循環させ、再び溶剤タンクへと戻すことを可能にします。このシステムは、噴霧していないときに溶剤を噴霧配管を通してタンクに戻すことで、パイプ内の溶剤の攪拌を維持する能力を持っています。空のブーム配管をプライミングする機能も備わっているため、個別のエア抜き機能は必要ありません。地面に噴霧せずにブームをプライミングすることで、薬剤が節約され、不要な環境暴露を防ぐことができます。

製品の再利用システムは、噴霧器の配管に残る液体を回収し、溶剤タンクに戻します。このプロセスは加圧空気と配管セグメントの分離を使用して行われ、液体を溶剤システムライン経由でタンクに押し込むことができます。オペレータは、洗浄手順を実行する前にタンクから薬剤を抜くことができます。排出された薬剤は、薬剤ラベルの指示に従って保管または廃棄する必要があります。希釈してブームから取り除く必要がある薬剤の量が減るため、より効果的な洗浄プロセスが実現します。

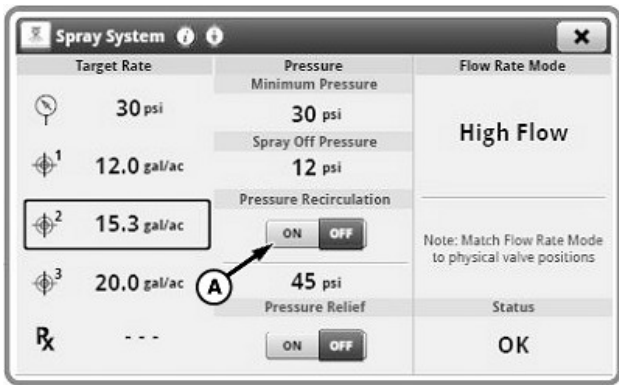
圧力再循環機能を使用するには、ExactApply™ ノズル制御システムを取り付ける必要があります。製品の再利用システムを使用するには、ExactApply™ と自動溶剤制御が必要です。

BN55050,000051E-40-27JAN21

圧力再循環の操作

1. 噴霧システムアプリケーションにアクセスします。
(「噴霧システムアプリケーション」セクションの「噴霧システムへのアクセス」を参照。)

ExactApply は Deere & Company の商標です

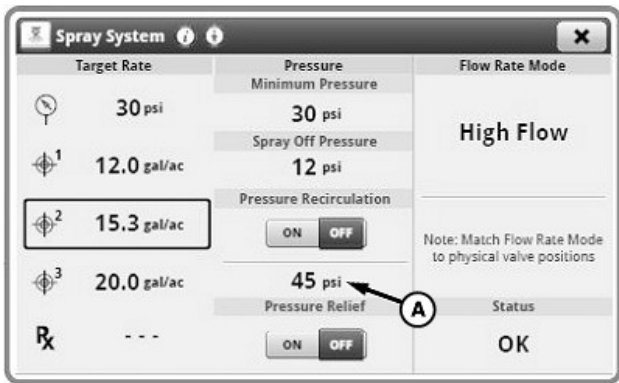


N153696—UN—13JAN21

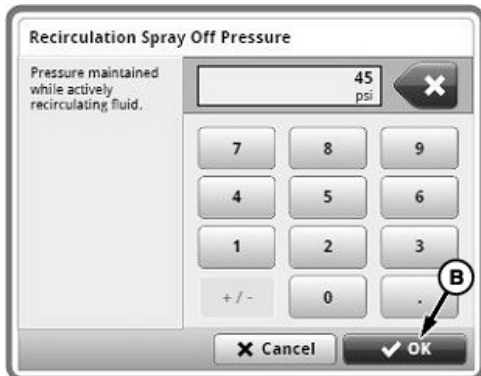
噴霧システム

A : ON ボタン

- ON ボタン (A) を押して、圧力再循環機能を有効にします。



N153698—UN—13JAN21



N153699—UN—13JAN21

A : ボタン

B : 「OK」ボタン

- ボタン (A) を押して再循環圧力を変更します。

注記： 薬剤が懸濁に敏感でない限り、噴霧 OFF 圧力 (または希望の圃場噴霧圧力) に設定してください。

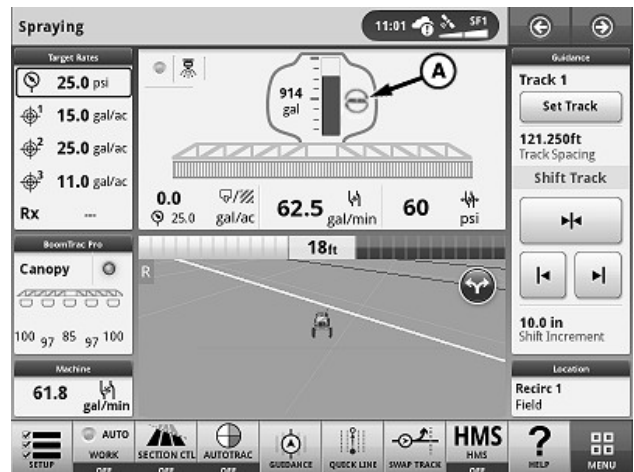
- キーパッドを使用して必要な圧力を入力し、OK ボタン (B) を押します。



N153706—UN—15JAN21

A : 溶剤ポンプスイッチ

- 溶剤ポンプスイッチ (A) を押して溶剤ポンプを作動させ、圧力の再循環を開始します。



N153700—UN—13JAN21



N153707—UN—15JAN21

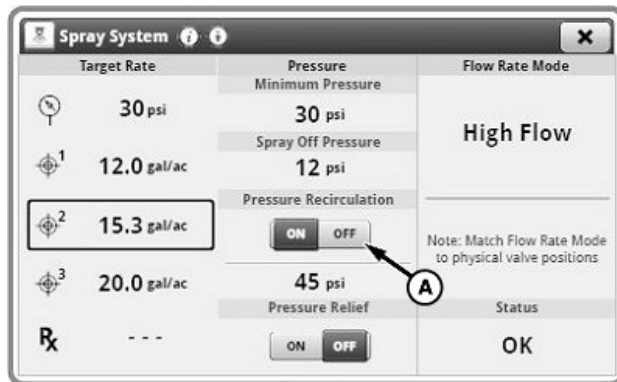
A : 圧力再循環アイコン

B : 噴霧システムマスタースイッチ

注記： 圧力再循環が有効な場合、ホーム画面に圧力再循環アイコン (A) が表示されます。

圧力再循環は、噴霧システムマスタースイッチ (B) を使用して噴霧システムを ON にするまで有効な状態に維持されます。噴霧システムを停止すると、圧力再循環が再び有効になるまで 2 分間の遅延が発生します。

注記： 溶剤ポンプを OFF にすると、圧力再循環が停止します。圧力再循環は、噴霧システムアプリケーションで無効にされるまで有効な状態が維持されます。



N153697—UN—13JAN21

A : OFF ボタン

6. OFF ボタン (A) を押して、圧力再循環を無効にします。

BN55050,0000522-40-27JAN21

製品の再利用の操作

注意： 架空電力線から離れてください。機械が電線に接触すると、死亡事故につながる可能性があります。機械の輸送高さ、ブームの操作高さ、折りたたみ高さを知っておってください。

散布作業を行う前に、圃場の完全な評価を実施して最適な作業方法およびブームの折りたたみ / 展開作業を決定してください。

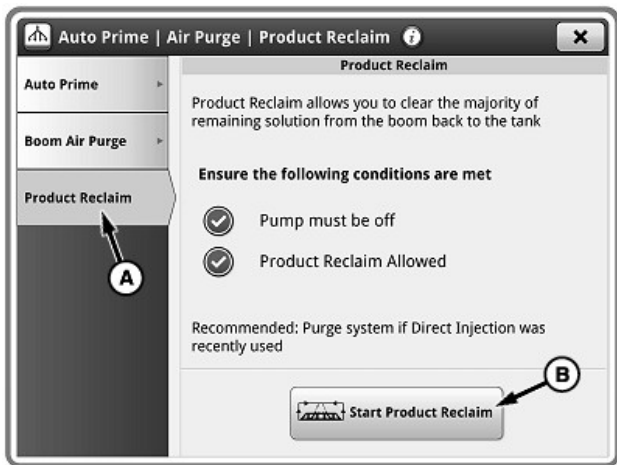
注記： 製品の再利用は、ブームをクレードルで折りたたんだ状態で操作できます。折りたたまれた位置では性能が低下します。

ブームを最も高い位置に傾けると、残留液が減少し、最高の性能が得られます。

1. ブームを最も高い位置まで傾けます。

注記： 最高の性能を得るには、センターフレームを最も高い位置まで上げることをお勧めします。

2. 溶剤ポンプが OFF になっていることを確認します。
3. 「オートプライム、エアパージ、製品の再利用」アプリケーションにアクセスします。(「オートプライムアプリケーション」セクションの「オートプライム、エアパージ、製品の再利用へのアクセス」を参照。)

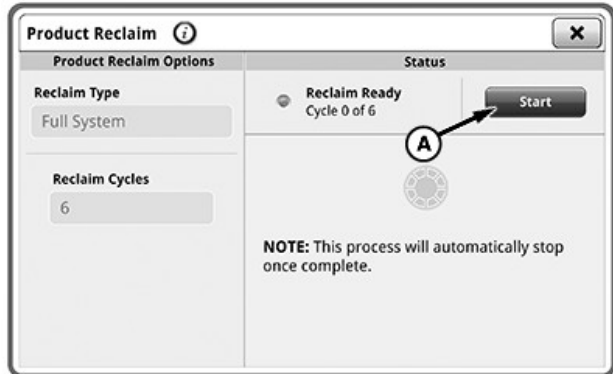


N153846—UN—21JAN21

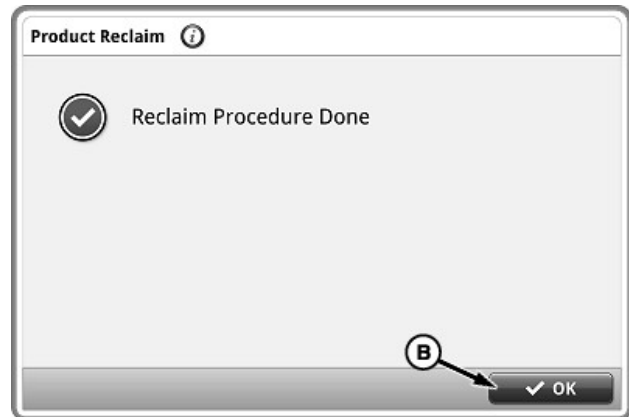
オートプライム、エアパージ、製品の再利用

- A : 「製品の再利用」ボタン
B : 「製品の再利用を開始」ボタン

4. 「製品の再利用」ボタン (A) を押します。
5. 「製品の再利用を開始」ボタン (B) を押します。



N153704—UN—21JAN21



N153881—UN—25JAN21

- A : 「開始」ボタン
B : 「OK」ボタン

6. 「開始」ボタン (A) を押して、製品の再利用を開始します。
7. 「OK」ボタン (B) を押して、製品の再利用手順を完了します。

BN55050,0000523-40-27JAN21

圧力再循環と製品の再利用のトラブルシューティング

症状

圧力再循環が開始しない。

問題

溶剤ポンプがオフになっている。

解決方法

溶剤ポンプをオンにしてください。圧力再循環が直ちに開始します。

噴霧システムマスタースイッチが最近 OFF になった。

圧力再循環が流れを再開するまで 2 分間待ちます。

症状	問題	解決方法
圧力再循環がディスプレイに流れを示していない。	溶剤ホースの詰まり。	ホースを点検して詰まりを除去してください。
	流量計が詰まっているまたは汚れている。	流量計を清掃してください。
	流量計の故障。	John Deere 取扱店または資格を備えた整備工場にお問い合わせください。
製品がタンクに戻っていないにもかかわらず、再循環アイコンが表示される。	溶剤ホースの詰まり。	ホースを点検して詰まりを除去してください。
製品がタンクに戻っていない。	製品の再利用が最近実行された。	製品の再利用手順の後、液体が流れ始めるまで 30 秒間待ちます。
製品の再利用が開始しない。	システムの空気漏れ。	漏れを点検して、修理してください。
	遠隔充填がアクティブ。	遠隔充填を OFF にしてください。
	溶剤ポンプがオンになっている。	溶剤ポンプを停止します。
	エアパージが有効。	エアパージを無効にします。
	製品の再利用システムの診断トラブルコードがアクティブ。	アクティブな診断トラブルコードを解決してください。
タイムアウトのため、製品の再利用サイクルが完了しない。	システムの空気漏れ。	漏れを点検して、修理してください。
	圧力センサーの故障。	John Deere 取扱店または資格を備えた整備工場にお問い合わせください。
	3 ウェイエアバルブが固着している。	バルブが正しく作動していることを点検し、確認してください。
製品の再利用後に「ポンプ乾燥」の警告が表示され、溶剤システムの圧力を上げることができない。	溶剤ポンプによりすべての液体が排出済み。	溶剤ポンプを再度有効にしてください。
	ポンプのエア抜き弁が閉じている。	バルブが開いていることを点検し、確認してください。
	ポンプのエア抜きラインが詰まっている。	ラインの障害物を点検して取り除いてください。
製品の再利用後のタンク洗浄中に「ポンプ乾燥」警告が表示される。	溶剤ポンプによりすべての液体が排出済み。	溶剤ポンプを再度有効にしてください。
	ポンプのエア抜き弁が閉じている。	バルブが開いていることを点検し、確認してください。

症状	問題	解決方法
	ポンプのエア抜きラインが詰まっている。	ラインの障害物を点検して取り除いてください。
製品の再利用サイクル後に噴霧できないにもかかわらず、「ポンプ乾燥」警告が表示されない。	再循環バルブが固着している。	バルブが正しく作動していることを点検し、確認してください。
	ブーム隔離弁が固着している。	バルブが正しく作動していることを点検し、確認してください。
製品の再利用後のライン内の溶剤が多すぎる (15 L 以上)。	ブームの位置により性能が低下している。	最高の性能を得るために、製品の再利用中にブームが最高位置に傾いていることを確認してください。
製品の再利用サイクル後のエアパーシスによる空気の放出が速すぎる。	システムの溶剤の量が少ない。	これは、製品の再利用によりほとんどの液体が取り除かれることによる典型的な現象です。

BN55050,000051F-40-27JAN21

製品の再利用のバルブ仕様

バルブ仕様	
概要	
種類	ボールバルブ
サイズ	12.7 mm (1/2 in) 流路
構成	3 ウェイ、開 / 閉 / 開
圧力	
使用圧力	1030 kPa (10.3 bar) (150 psi) 以上
破裂圧力	1720 kPa (17.2 bar) (250 psi) 以上
電気	
電圧	9 ~ 16 V (公称 12 V)

BN55050,0000526-40-27JAN21

トラブルシューティング

診断ページ

診断情報は、スプレーブームのすべてのノズルについて利用できます。故障情報にアクセスするには、「ブームとノズルアプリケーション」の「ExactApply™」ステータスを参照してください。

ノズルごとに以下の情報を利用できます：

- スプレーブームのノズル位置
- ソースアドレス
- ハードウェア部品番号
- ハードウェアシリアル番号

- ハードウェア製造日
- ソフトウェア部品番号
- ソフトウェアバージョン
- 供給電圧
- バルブ A 電流
- バルブ B 電流
- バルブ A PWM 値
- バルブ B PWM 値

CS12167,0000832-40-06JAN17

ノズル本体

症状	問題	解決方法
バルブが引っかかって開いている。	バルブ内のごみ。	該当するバルブからごみを除去します。
		圧力ストレーナが損傷している。圧力ストレーナの穴やその他の損傷がないか点検します。
バルブが引っかかって閉じている。	バルブ内のごみ。	該当するバルブからごみを除去します。
コイル回路が開いている。	ノズル本体の不良。	ノズル本体をテストします。John Deere 取扱店または資格を備えた整備工場にお問い合わせください。
		ノズル本体を交換します。
コイル回路が閉じている。	コイルが故障している。	コイル抵抗をテストします (6.0 ~ 7.0 Ω)。
	ノズル本体の不良。	ノズル本体をテストします。John Deere 取扱店または資格を備えた整備工場にお問い合わせください。
		ノズル本体を交換します。
	コイルが故障している。	コイル抵抗をテストします (6.0 ~ 7.0 Ω)。
システムが一定の圧力を維持できない。	ポペットバルブの摩耗。	ポペットバルブを点検して交換します。
	ポペットバルブが固着気味。	ポペットバルブを点検して清掃します。
	正しくないスプレーチップが取り付けられている。	正しくサイズのスプレーチップを取り付けます。
ノズルが滴り落ちる、または遮断されない。	入力された比重が正しくない。	正しい比重をディスプレイに入力します。
	プランジャーがごみで引っかかっている。	プランジャーを取り外して清掃します。
	プランジャーが摩耗している。	プランジャーを点検して交換します。
	O リングが損傷している。	O リングを交換します。
	カートリッジチューブが曲がっている。	チューブを平らな面上で回転させて真直度を点検し、必要に応じて交換します。

症状	問題	解決方法
	カートリッジチューブが真円ではない。	工具の不適切な使用による損傷がないか点検します。プランジャーがチューブ内で自由に動くことを確認します。必要に応じて交換します。
	バルブシートの締め付けすぎ。	ねじ山の損傷または変形がないか点検します。必要に応じて交換します。
ノズルの噴霧が不規則。	プランジャーが摩耗している。	プランジャーを点検して交換します。
他のノズルやターレット周辺からの溶剤の漏れ。	ターレットシールの故障。	必要に応じて、ターレットシールを交換します。
	ターレットシールのごみ。	ターレットのシールを清掃して潤滑します。
ソレノイドコイル周辺からの溶剤の漏れ。	バルブシート O リングの損傷または欠品。	点検して、必要に応じて交換します。

CS12167,0000A35-40-03MAY17

リモートノズルコントロール

症状	問題	解決方法
リモコンでノズル本体が起動しない。	リモコンがレシーバの通信範囲から外れた位置にある。	リモコンをレシーバに近づけます。
	通信範囲外になった後、リモコンが再ペアリングされていません。	レシーバを接続範囲に動かして、ペアリングが行われるまで 20 秒待ってください。
		リモコンを 3 m (9.8 ft) 以内の場所に 20 秒間配置します。
	リモコンは、通信範囲外に移動している間にボタンを押し続けることによってロックアップされます。	リモコンからバッテリーを取り外して、20 秒待ってからバッテリーを取り付けます。
	機械の始動直後にリモコンの使用を試行した。	機械を始動してから 2 分以上待ってリモコンを使用します。
	レシーバへの信号がブロックされている。	レシーバをはっきりと見通せることを確認します。 レシーバとリモコンの間に鋼製構造物がないことを確認します。

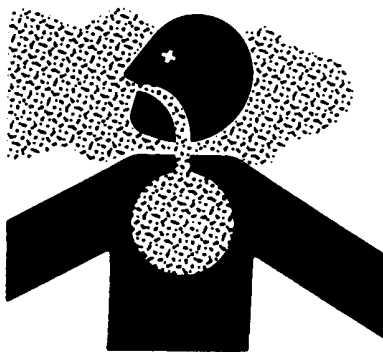
CS12167,0000B36-40-11APR18

保管

薬剤噴霧機のサービスと操作



TS272—UN—23AUG88



TS220—UN—15APR13

農業用噴霧機で使用する薬剤は、注意深く使わないと、健康と環境へ害となる可能性があります。

農薬の効率的、安全かつ合法的な使用のために、ラベルに書かれたすべての指示に必ず従ってください。

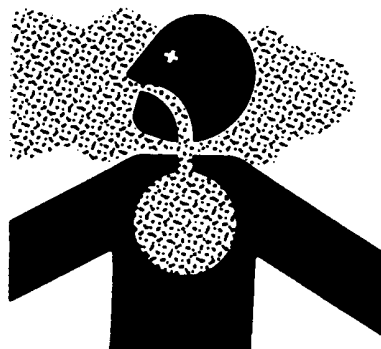
暴露と事故の危険を減らすために

- メーカー推奨の適切な保護具を着用してください。
(「安全」セクションの「農薬の安全な取り扱い」を参照してください)。
- 噴霧機の充填、洗浄、較正、除染は、池、湖、小川、畜産区域、庭、または他の人々の近くまで流出液が達しない区域で行ってください。
- 薬剤、その溶剤、洗浄液に子供を近づけないでください。
- スプレーや薬剤の濃縮液が皮膚、手または顔に触れた場合、直ちに石鹸と水で洗ってください。
スプレーや薬剤の濃縮液が目に入った場合、直ちに水で洗い流してください。
- ノズルが詰まったりシステムが故障した場合は、エンジンを停止し、システムからスプレー圧力を解放してください。
- 詰まりを除去するためにノズルチップや他の部品を口にしないでください。スベアのチップを手を持って交換してください。
- スプレーのドリフトの危険性を最小限度に抑えてください。
 - 大型のノズルチップは低圧で使用してください。

- 345kPa (3.5 bar)(50 psi) を超える圧力で溶剤送出システムを操作しないでください。
- 16 km/h (10 mph) を超える風速のときは、噴霧しないでください。
- すぐ近くの敏感な農作物、庭、または人の多い区域に向かって風が吹いているときは、噴霧しないでください。
- 未使用の薬剤、洗浄剤、空の薬剤容器は適切に廃棄してください。
- 薬剤の混合、輸送、施用に使用した装置は、使用後に除染してください。

DX,WW,CHEM02-40-27NOV12

薬剤暴露の防止



TS220—UN—15APR13



TS272—UN—23AUG88

⚠ 注意：殺虫剤などの薬剤にさらされると、傷害や死亡事故が発生する可能性があります。

この機械のキャブ、キャブ圧カインジケーター、キャブエアフィルタのみによって薬剤暴露から保護されると考えないでください。

薬剤暴露の危険を低減するには、以下の注意事項に従ってください。

- 薬剤メーカーのラベルに従って、個人用保護具を着用してください。
- 訓練を受けた有資格の散布者に薬剤の散布を許可してください。
- 散布中は必ず窓とドアを閉めてください。

- John Deere 活性炭フィルタまたは適切な代替品が常時取り付けられていることを確認してください(「キャブとエアコン」セクションの「キャブエアフィルタの点検と交換」を参照してください)。
- 薬剤をキャブの中に入れないでください。
- キャブに入る前に汚染された靴や衣服を清掃するか脱いでください。
- キャブ内部を清潔に維持してください。
- 以下のすべての指示を読み、従ってください。
 - 散布する薬剤ごとのメーカーのラベル
 - 米国環境保護庁 (EPA) 農業に対する作業員保護基準
 - 作業員の安全と健康に関する州または地域のガイドライン
 - この機械のオペレータマニュアル
- EPA 規則などさまざまな要件に適合する必要があります。
- 殺虫剤などの薬剤を散布しているときは、キャブ内にいる場合でも長袖、長ズボン、靴、靴下を必ず着用してください。
- 殺虫剤などの薬剤が存在するときにキャブを離れる必要がある場合は、薬剤メーカーが推奨している個人用保護具を必ず使用してください。
- キャブに再び入る前に、殺虫剤などの薬剤の取り扱いに使用した個人用保護具を脱いで、EPA ガイドラインに従って装置を保管してキャブの汚染を防止してください。

CS12167,000073C-40-02APR15

2. キャブのルーライニングと内側のカウリングを清掃してください。

重要： 電気 / 電子部品、ベアリング、油圧シール、燃料噴射ポンプ、その他の精密部品に加圧水を向けると、製品が正常に機能しなくなる場合があります。圧力を下げて、45 ~ 90 度の角度で噴霧してください。

3. 車両外部全体を洗浄してください。
4. 危険濃度の有効成分または非有効成分を含んでいる洗浄水は、規則や指令に従って廃棄してください。

OUC6092,000081B-40-18JAN21

推奨クリーナおよびコーティング剤

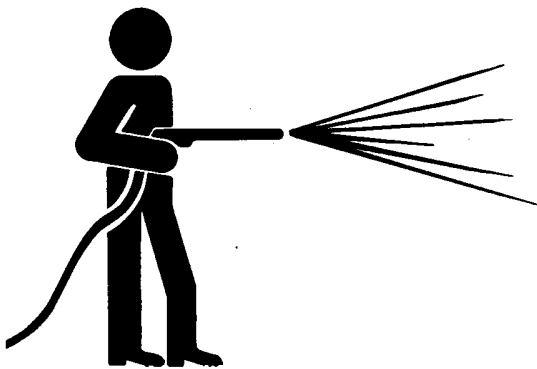
重要： 他の薬剤製品と同様に、必ず指示を読んで従ってください。

最良の結果を得るには、John Deere SprayMaster™ 洗浄剤、装置コーティング剤、ウィンタライザフルードを使用してください。以下に示す薬剤は、John Deere 販売店で入手できます：

- PM434QT Incide-Out™ スプレータンククリーナ
- PM433QT Erase™ スプレーシステムクリーナ
- N305634 および TY26555 噴霧器ウィンタライザフルード

BN55050,0000462-40-29APR20

殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃



T6642EJ—UN—18OCT88

注意： 殺虫剤などの有害薬剤の散布中は、残留物が車両の内外に溜まる可能性があります。有害薬剤の使用説明書に従って車両を清掃してください。

有害薬剤にさらされた場合は、車両の内外を毎日清掃して目に見える泥や汚染物質の蓄積を避けてください。

1. キャブの床をほうきで掃くか掃除機をかけてください。

溶剤系統の洗浄

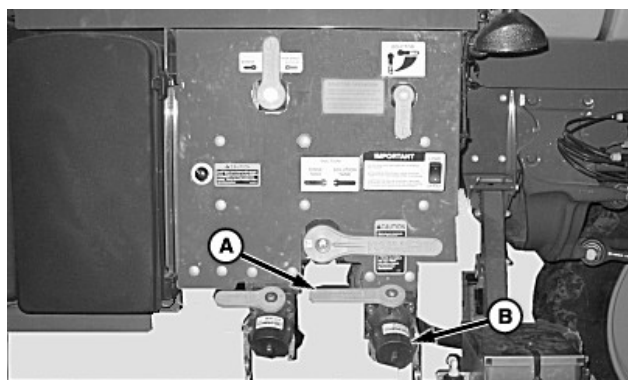
注意： 薬剤や殺虫剤は危険であり、重傷事故や死亡事故が発生する可能性があります。オーバーホールまたは保管する前に、すべての散布装置を除染する必要があります。除染は、水または中和剤を使用して、または薬剤メーカーが推奨する手段により安全な区域で実施する必要があります。

特殊な洗浄技術が必要かどうかを確認してください。薬剤を変更するまたは保管するたびに、噴霧器を洗浄する必要があります。

次の手順に従ってシステムをフラッシングします：

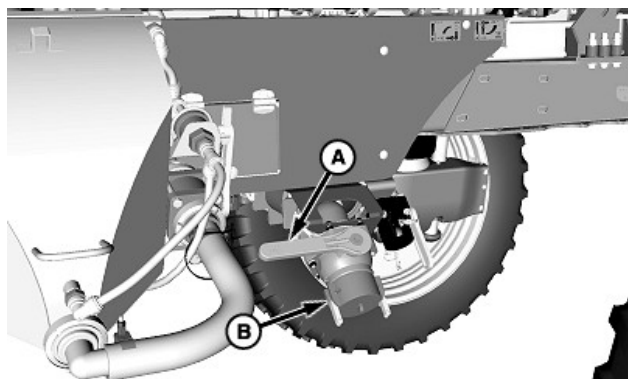
1. 家庭用洗剤と水 95 L (25 gal) の混合液、Incide-Out™ スプレータンククリーナ (PM434QT) または Erase™ スプレーシステムクリーナ (PM433QT) を使用して、システムに 30 分間循環させて抜き取ります。
2. 家庭用アンモニア 0.95 L (1 qt) と水 95 L (25 gal) を混合します。ノズルが満たされる程度の混合液をポンプで送り、一晩放置します。

SprayMaster は Deere & Company の商標です。
Incide-Out は Precision Laboratories, LLC の商標です。
Erase は Precision Laboratories, LLC の商標です。



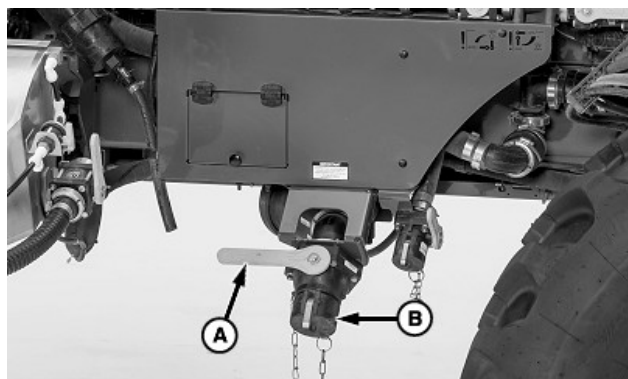
R4023

N135237—UN—14FEB18



R4030, R4038, R4044, R4045, R4060

N98792—UN—12JUL13



408R, 410R, 412R, 612R, 616R

N155131—UN—21APR21

A : バルブハンドル
B : キャップ

3. キャップ (B) を取り外し、バルブハンドル (A) を開位置まで回してシステムから抜き取ります。
4. 清潔な水でシステムを洗浄してください。
5. 本機を 0°C (32°F) よりも低い寒冷気候で保管する場合は、SprayMaster™ ウィンタライザフルード (N305634) でシステムをフラッシングします。

BN55050,000057A-40-20APR21

寒冷期間中の機械の出荷

重要： タンクやライン内で水が凍結すると、機械が損傷する可能性があります。凍結する可能性がある期間中に機械を出荷するときは、予想される最低温度に耐えられることを確認してください。

すべての溶剤タンクとラインを空にして、SprayMaster™ ウィンタライザフルードを追加することにより、損傷を防止してください。

ファイナルティア 4 / ステージ V エンジンを搭載している機械では、バッテリー遮断の LED 表示灯が消灯するまでバッテリーを遮断しないでください。選択触媒還元システムは、機械停止直後に排ガス処理用尿素水 (DEF) のラインを自動的にパージします。ラインがパージされるのに十分な時間を取らないと、ラインに残った DEF が結晶化し、詰まりを引き起こす可能性があります。寒冷気候では、DEF が凍結してラインが破裂するおそれがあります。

SprayMaster™ ウィンタライザフルードを機械のスプレーシステムに追加するには、次の手順に従います：

1. 防寒対策手順を実行します。(このセクションの「寒冷気候における機械の保管の準備 - 防寒対策」を参照。)
2. 寒冷気候に備えて、フォームマーカースystemを準備してください。(このセクションの「寒冷時の保管のためにフォームマーカースystemを準備する」を参照。)
3. 冬季保護のための対策内容をキャブ内にメモして残します。これにより、次に機械を使用する人が圃場操作の準備に何が必要かが分かります。
4. スプレーboom圧力を解放します。(「ノズルコントロールの操作」セクションの「圧力解放」を参照。)



A : プラグ

N151449—UN—27MAY20

注記：プラグは、炭素繊維ブームを装備している R4023 または噴霧器にのみ必要です。ノズル本体の噴霧位置にある 2 つの解放タレットだけに、プラグが必要です。

5. プラグ (A) を外側ブームと分離セクションのノズル本体の解放タレットに挿入します。出荷時には上下が逆になります。

BN55050,000057B-40-20APR21

寒冷気候における機械の保管の準備 - 防寒対策

注記：以下の手順は、すでに薬剤の洗浄処理が済んでおり、溶剤系統に水しか入っていない機械の防寒対策について述べたものです。

1. 燃料タンクに冬季用のディーゼル燃料が充填されているか確認し、そうでなければ製品ラベルの指示に従ってディーゼルウィンタライザで処理してください。

重要：車両での長期保管 (6 か月以上) は推奨されません。長期間の保管が必要な場合は、排ガス処理用尿素水 (DEF) を定期的に検査して尿素の濃度が仕様から外れていないか確認することを推奨します。

2. 排ガス処理用尿素水 (DEF) の保管寿命は限られていますが、保管条件によっては 6 か月まで車両に保管できます。(本機の取扱説明書の「燃料、潤滑剤、クーラント」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF) の保管」を参照。) 必要に応じて DEF タンクを抜き取ります。(本機の取扱説明書の「エンジンと駆動列」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF) タンクの抜き取りとフラッシング」を参照。)
3. 洗眼タンクを排水します。
4. **フロントフィル (装備されている場合)：**フロントフィル隔離バルブを開いて、フロントフィルホースに残った水を溶剤タンクに移すためにフロントフィルパージバルブを使用します。
5. **Load Command™ (装備されている場合)：**ディスプレイ上のポペットメンテナンスメニューから Load Command™ ポペットを開き、Load Command™ カブラーから水を抜き取ります。
6. リンスタンク注入バルブを開いてリンスタンクを空にします。
7. エダクターを作動させ、エダクターのホッパーの水を溶剤タンクに移します。
8. 溶剤タンク注入バルブを開いて溶剤タンクの水を空にします。
9. ブーム洗浄機能を使用し、ブームの噴霧圧力がな

くなるまでリンスタンクの水を噴霧することにより、リンスタンクの水を完全に空にします。

重要：噴霧器の配管を保存中に保護するために、圃場での使用には John Deere の噴霧器用ウィンタライザフルードを推奨します。RV 不凍液を使用する場合は、保管中に機械がさらされる予想最低外気温から 8°C (15°F) 以上低い温度定格のポリプロピレングリコールタイプを使用する必要があります。シールやホースの損傷を防止するため、他の安価なメタノール、エタノール、またはイソプロパノールタイプのフルードを使用しないでください。

10. ウィンタライザフルード 190 L (50 gal) をリンスタンクに注入します。RV 不凍液または JD ウィンタライザフルードは、9.46 L (2.5 gal) ボトル (N305634) または 208 L (55 gal) ドラム缶 (TY26555) で入手できます
11. フォームマーカの保管手順を実行します。(このセクションの「寒冷時の保管のためにフォームマーカシステムを準備する」を参照。)
12. 溶剤コマンドシステムが装備されている機械：

- a. システムの洗浄を実行します。(本機の取扱説明書の「溶剤コマンドシステムの操作」セクションの「洗浄システムの操作」を参照。) 次のシステムが洗浄されます：

- エダクター
- 攪拌
- バイパス
- 溶剤タンク
- ブーム
- 圧力再循環 / 製品の再利用 (装備されている場合)

注記：エダクターを洗浄する際に、ディスプレイが洗浄サイクルの該当部分を示した場合に、オペレーターはエダクターの洗浄バルブと排水バルブを手動で開く必要があります。手順の最後に洗浄液が噴霧され、ブームが洗浄されます。

- b. **圧力再循環機能を装備していない機械の場合、**洗浄手順が完了したら、ブームを展開して汚染が発生しない安全な場所に洗浄液を噴霧します。

圧力再循環機能を装備している機械の場合、洗浄手順が完了したら、ブームを展開します。圧力再循環を有効にし、溶剤ポンプを ON にします。圧力を再循環させて、溶剤系統の配管を防寒液で満たします (約 30 秒)。汚染が発生しない安全な場所に洗浄液を噴霧します。

13. 手動充填システムを装備している機械：溶剤ポン

ブを運転しながら、次の機能を手動で起動します：

- エダクター — システムの“エダクター”部分のすすぎ中は、エダクターの手動リンス弁を使用して、エダクターボウルをウィンタライザフルードですすぎます。次に、エダクター手動バルブを使用してウィンタライザフルードをホッパーから吸い込んで溶剤タンクに入れます。
- 攪拌 — 10 秒以上作動させます。
- バイパス — 10 秒以上作動させます。
- 溶剤タンクの洗浄 — 10 秒以上作動させます。

14. ExactApply™ が装備されている機械：

- a. A + B 噴霧モードを選択します。ExactApply™ の取扱説明書を参照してください。
- b. ノズル 1、2、または 3 を前方位置にしてノズルターレットが配置されていることを確認します。
- c. ウィンタライザフルードがすべてのソレノイドから出てくるまで、「ノズル流量の確認」手順に従って、溶剤タンクのウィンタライザフルードをソレノイドから噴霧します。(本機の取扱説明書の「キャリブレーション」セクションの「ノズル流量の確認手順」を参照。)
- d. 溶剤タンクが空になるまでウィンタライザフルードを噴霧します。

15. フロントフィル (装備されている場合)：

- a. フロントフィルキャップを取り外します。
- b. 電気スイッチを使用してフロントフィル隔離バルブを開き、その後、手動のフロントフィルバルブを開いて、ウィンタライザフルードがフロントフィルホースへと流れるようにします。
- c. フロントフィルの端からウィンタライザフルードが出ているのが見えたら、手動バルブを閉じます。
- d. エアパージバルブを使用して、ウィンタライザフルードを溶剤タンクに戻します。

16. Load Command™ (装備されている場合)：

Load Command™ システムを洗浄します。(本機の取扱説明書の「Load Command™」セクションの「Load Command™ の洗浄」を参照。)

17. 高流量の溶剤ポンプ機械では、流量計バルブが開位置にあることを確認してください。
18. すべての噴霧配管の各端部にあるもの以外のすべてのノズルターレットを閉じます。
19. すべての開放噴霧配管タレットからウィンタライザフルードが出るまで、「ノズル流量の確認手順」に従って、溶剤タンクのウィンタライザフルードを開放タレットから噴霧します。(本機の取

扱説明書の「キャリブレーション」セクションの「ノズル流量の確認手順」を参照。)

20. フェンス条ノズルが装備されている場合は、フェンス条ノズルからウィンタライザフルードが出るまで一方または両方のフェンス条ノズルから噴霧を行います。
21. 「ポンプ乾燥」警告が表示されるまで、ブームのみの洗浄機能を使用してウィンタライザフルードを噴霧します。
22. ブームエアパージが装備されている場合は、この機能を使用してブームの配管から余分なウィンタライザフルードを排出します。

BN55050,000057C-40-20APR21

保管のための機械の準備

1. 機械の内部と外部を入念に清掃します。(このセクションの「殺虫剤などの有害薬剤の車両の清掃」を参照。)
2. 溶剤系統を清掃してフラッシングします。(このセクションの「溶剤系統の洗浄」を参照。)
3. 注入ストレーナ、圧力ストレーナ、および流量計を取り外して清掃し、取り付けます。
4. 低温環境で保管される機械については、防寒対策の手順を実行します。(このセクションの「寒冷気候における機械の保管の準備 - 防寒対策」を参照。)
5. ノズルチップとスクリーンを取り外して洗浄します。チップとスクリーンを機械から離して乾燥した場所に保管します。

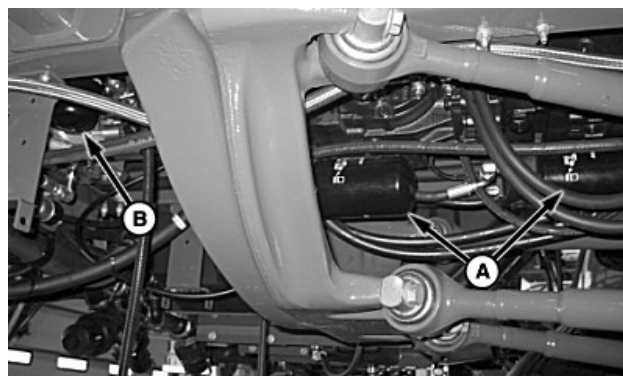


A：プラグ

N151449—UN—27MAY20

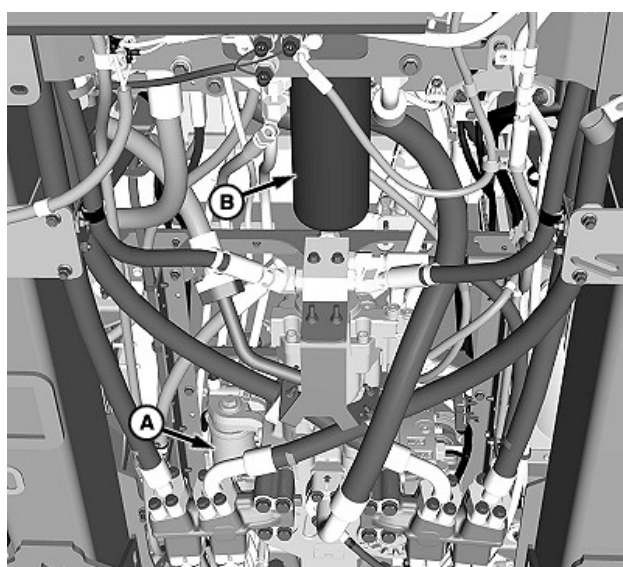
注記：プラグは、炭素繊維ブームを装備している R4023 または噴霧器にのみ必要です。ノズル本体の噴霧位置にある 2 つの解放タレットだけに、プラグが必要です。

6. プラグ (A) を外側ブームと分離セクションのノズル本体の解放タレットに挿入します。保管中には上下が逆になります。
7. 寒冷気候に備えて、フォームマーカースystemを準備してください。(このセクションの「寒冷時の保管のためにフォームマーカースystemを準備する」を参照。)



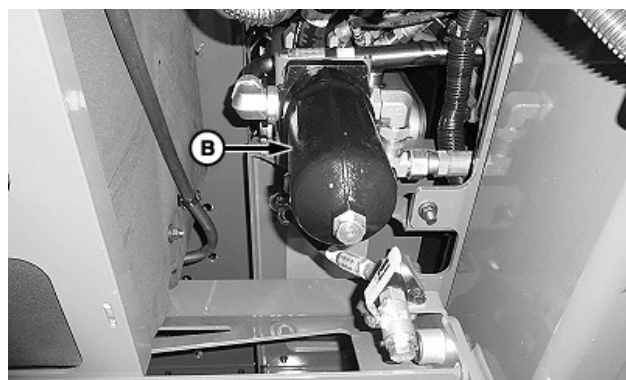
R4023

N85431—UN—26JUN09



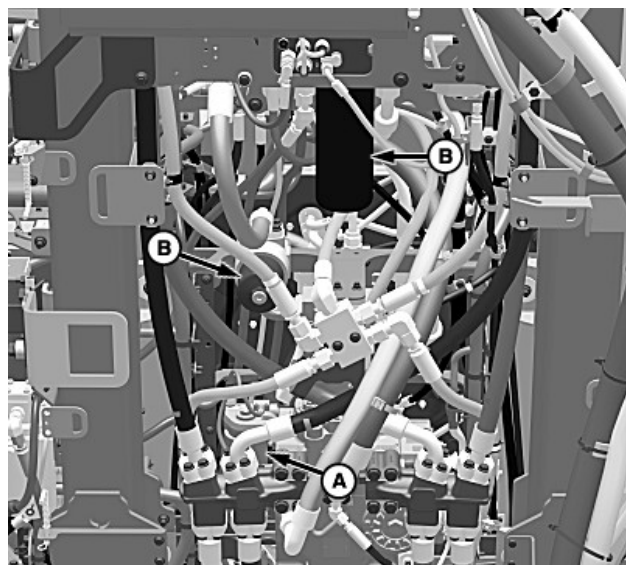
R4030、R4038、R4044、R4045、R4060

N151063—UN—05MAY20



R4030、R4038、R4044、R4045、R4060

N151064—UN—05MAY20



408R、410R、412R、612R、616R

N155093—UN—30MAR21

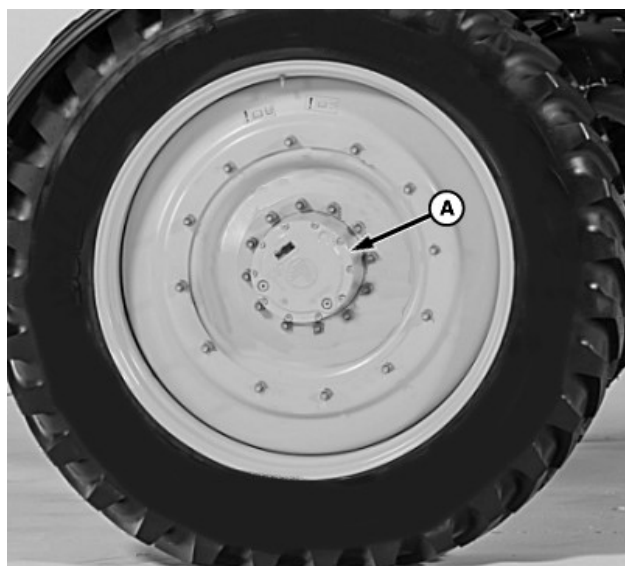
A : 静水圧フィルタ
B : 油圧フィルタ

8. ハイドロスタティックフィルタ (A) と油圧フィルタ (B) を交換します。

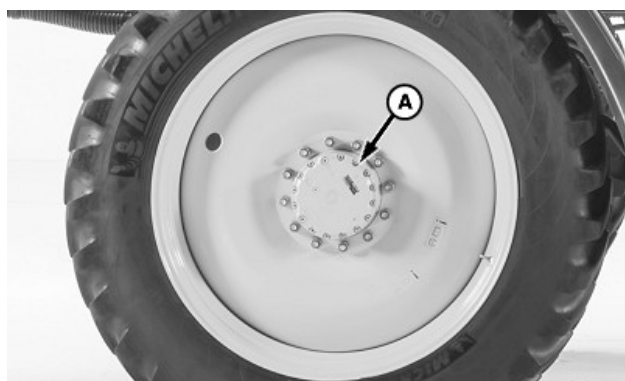


R4023

N96342—UN—19DEC11



N130089—UN—09MAY17
R4030、R4038、R4044、R4045、R4060



N155447—UN—21APR21
408R、410R、412R



N155448—UN—21APR21
612R、616R

A : 遊星歯車ハブ

9. 遊星歯車ハブ (A) からオイルを排出します。(本機の取扱説明書の「潤滑とメンテナンス」セクションの「遊星歯車ハブオイルの交換」を参照。)
10. 遊星歯車ハブオイルを適切なレベルまで注入します。
11. すべてのグリースニップルに給油します。油圧シ

リングロッドとクロムサスペンションロッドの露出部にグリースを塗ります。

12. 錆を防止するため、必要に応じて塗装します。
13. 錆や腐食を防止するため、露出面を Fluid Film® (TY22032 または TY27529) で処理します。

注記： 機械を持ち上げる手順を参照してください。(該当する機械の取扱説明書の「ホイールとタイヤ」セクションの「オプションタイヤの取り付け」を参照。)

14. 機械の各隅を持ち上げて JDG10393 ジャッキスタンドまたは同等品で支えて、タイヤからウエイトを取り外します。タイヤの空気を抜かないでください。

⚠ 注意： 洗浄にガソリンを使用しないでください。ガソリンは非常に可燃性があり、火花や裸火にさらされた場合、発火して火災が発生し、大けがや死亡事故につながる可能性があります。

15. 安全な溶剤を使用してエンジンを洗浄してください。
16. エアクリーナエレメントを取り外して清掃し、取り付けます。
17. エンジンが温かいときにクランクケースからオイルを抜き取ります。オイルフィルタを交換して、適切なレベルまでクランクケースに注入します。
18. 冷却システム (エンジンブロックとラジエータ) からクーラントを抜き取り、フラッシングを行います。

注記： (温暖な気候の場合のみ。) エンジンに不凍液が使用されていない場合や使用される予定がない場合は、プラグを取り外してエンジンオイルクーラーから抜き取ってください。不凍液の代わりに、John Deere サマーエンジンクーラントコンディショナまたは同等品と清浄な軟水の混合液を追加します。

19. 不凍液を冷却システムに適切なレベルまで注入します。漏れ止め添加剤を含んでいない不凍液を使用します。
20. エンジンをローアイドルで数分間運転して、クーラントとクランクケースオイルを循環させます。

重要： ファイナルティア 4 / ステージ V エンジンを搭載している機械では、バッテリー遮断の LED 表示灯が消灯するまでバッテリーを遮断しないでください。選択触媒還元システムは、機械停止直後に排ガス処理用尿素水 (DEF) のラインを自動的にパージします。ラインがパージされるまでの十分な時間を確保しないと、ラインに残留した排ガス処理用尿素水 (DEF) が結晶化してラインの詰まりの原因になります。寒冷気候では、DEF が凍結してラインが破裂するおそれがあります。

Fluid Film は Eureka Chemical Company の商標です

21. マイナス (-) バッテリーケーブルの接続を外し、バッテリー端子から離して固定します。

重要： 車両での長期間 (6 か月以上) の保管は推奨されません。長期間の保管が必要な場合は、排ガス処理用尿素水 (DEF) を定期的に検査して尿素の濃度が仕様から外れていないか確認することを推奨します。

22. 排ガス処理用尿素水 (DEF) の保管寿命は限られていますが、保管条件によっては車両に 6 か月まで保管できます。(本機の取扱説明書の「燃料、潤滑剤、クーラント」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF) の保管」を参照)。必要に応じて DEF タンクの中身を排出します。(本機の取扱説明書の「エンジンと駆動列」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF) タンクの抜き取りとフラッシング」を参照。)

23. 次の開口部をテープやポリ袋で密閉します。

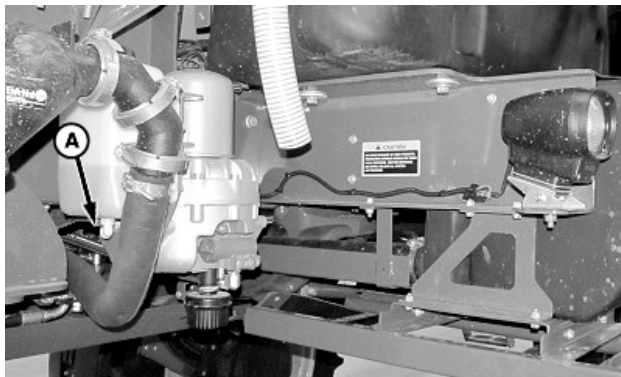
- 排気管
- エアクリーナーインテーク
- エンジンディップスティックチューブ
- エンジンオイル注入チューブ
- クランクケースブリーザーチューブ

24. 冬季保護のための対策内容をキャブ内にメモして残します。これにより、次に機械を使用する人が圃場操作の準備に何が必要かが分かります。

BN55050,000057D-40-20APR21

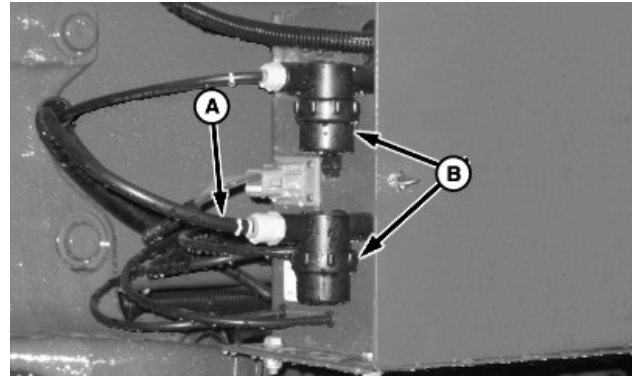
寒冷時の保管のためのフォームマーカーステムの準備

重要： コントロールボックスやライン内で液体が凍結した場合、フォームマーカーステムが損傷する可能性があります。タンクとラインから液体を抜き取ります。フォームマーカーステムをフラッシングしてすべての液体をパージします。



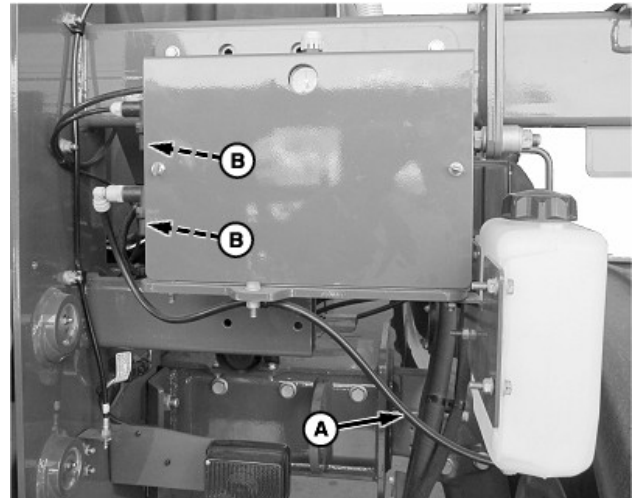
N116056—UN—25FEB15

R4023



N83231—UN—20FEB09

R4023



N98804—UN—17SEP12

R4030, R4038, R4044, R4045, R4060, 408R, 410R, 412R, 612R, 616R

A : ホース
B : フィルタ

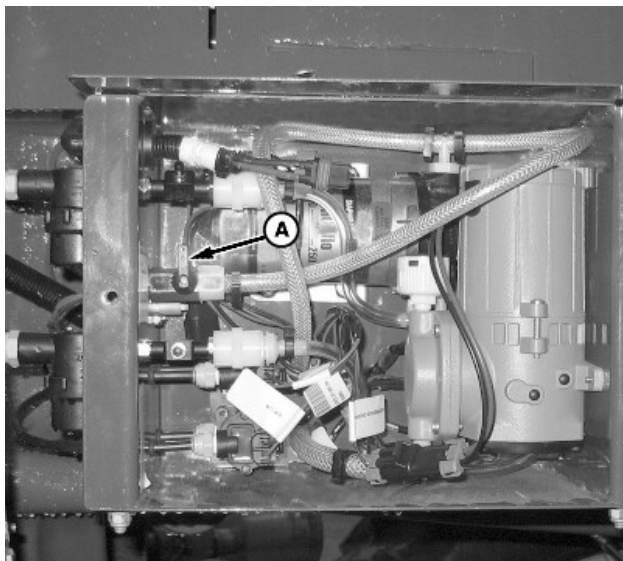
1. 原液タンクの底部からホース (A) を取り外し、タンクの中身を排出します。
2. 洗浄水タンク注入バルブを開いてリンスタンクを空にします。
3. ホース (A) をフォームコントロールボックスから取り外し、加圧した空気で内部をブローして清掃します。ラインをコントロールボックスと空の原液タンクに取り付けます。
4. フィルタ (B) を清掃します。

注記： メーカーの指示に従って、予想最低温度まで溶剤システムを保護できる正しい比率で SprayMaster™ ウィンタライザフルードを混合します。

5. SprayMaster™ ウィンタライザフルードの適切な混合液、約 20 L (5 gal) を洗浄水タンク追加します。同じ混合液を泡原液タンクに注入します。
6. 機械を始動します。

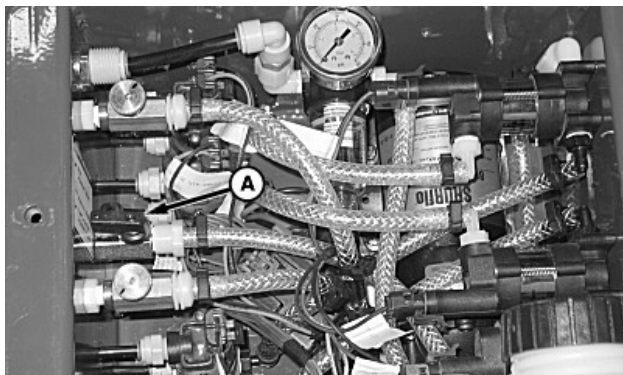
SprayMaster は Deere & Company の商標です。

7. フォーマーを手動操作モードに設定します。(本機の取扱説明書の「噴霧システムアプリケーション」セクションの「フォームマーカ」を参照。)



R4023

N83232—UN—20FEB09



R4030, R4038, R4044, R4045, R4060, 408R, 410R, 412R, 612R, 616R

N88059—UN—15MAR10

A : プライミングバルブ

8. フォーマーコントロールボックスのカバーを取り外して、プライミングバルブ (A) を開きます。泡混合液が出てこなくなるまで、バルブを開いて運転します。
9. プライミングバルブを閉じます。
10. 泡がフォーム混合ヘッドから発生しなくなるまで、フォームマーカシステムを操作します。
11. 穴がないかエアラインと液体ラインを点検します。必要に応じて修理します。

BN55050,000057F-40-21APR21

保管からの機械の復帰

注記： 噴霧器を保管から復帰するときに遊星歯車駆動ハブからのギヤオイル漏れが見つかったり、機械を一定期間置いた後、リムにオイルだまりが見つかったりすることがあります。減速ハブには、スピンドルとハブの間にメカニカルシールがあります。機械を保管したときにこれらのシールからオイルが漏れるのは正常です。

1. 開口部からシールテープやポリ袋を除去します。
2. エンジンオイルレベルを点検してください。レベルが低い場合は、漏れがないか点検します。必要に応じてオイルを追加します。
3. クーラントレベルを点検します。レベルが低い場合は、漏れがないか点検します。必要に応じてクーラントを追加します。
4. バッテリーのマイナス (-) 端子とケーブルを清掃して再接続します。
5. 適切な等級のディーゼル燃料を燃料タンクに注入します。
6. **ファイナルティア 4 およびステージ V エンジンの場合のみ** — DEF タンクを抜き取らなかった場合は、尿素濃度をテストしてください。(本機の取扱説明書の「燃料、潤滑剤、クーラント」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF)」を参照。) 濃度が仕様範囲にない場合は、排出して新しいもの、または確認済みの良好な DEF に交換してください。DEF タンクが排出されている場合は、タンクに注入します。(本機の取扱説明書の「エンジンと駆動列」セクションの「排ガス処理用尿素水 (DEF) タンクの抜き取りとフラッシング」を参照。)
7. SprayMaster™ ウィンタライザフルードを溶剤系統から抜き取り、システムのフラッシングを行います。

重要： 機械を保管から戻して初めて始動するときは、機械をローアイドル以下で 4 分間運転します。この時間中は、エアコンを ON にしてコンプレッサシールの故障を防止します。

8. エンジンを始動し、使用温度まで温めます。漏れがないか点検します。
9. エンジンルームと機械の内側と外側を十分に洗浄します。
10. ハイドロスタティック / 油圧リザーバーのオイルレベルを点検します。レベルが低い場合は、漏れがないか点検します。必要に応じてオイルを追加します。
11. タイヤ圧を点検します。

注記： 機械を持ち上げる手順については、該当する機械の取扱説明書の「ホイールとタイヤ」セクションの「オプションタイヤの取り付け」を参照してください。

12. 機械の各隅を持ち上げ、スタンドを取り外します。
13. すべての金具がしっかり締め付けられていることを確認します。
14. すべてのグリースニップルに潤滑します。
15. 遊星歯車ハブのオイルレベルを点検します。レベルが低い場合は、漏れがないか点検します。必要に応じてオイルを追加します。
16. 必要に応じて、ノズル本体タレットからプラグを取り外します。
17. ノズルチップとスクリーンを取り付ける前に、溶剤タンクに上水を注入してシステムを運転し、漏れがないか点検します。
18. ノズルチップを点検し、すべて同じサイズであることを確認します。チップとスクリーンを取り付けます。
19. **圧力再循環を装備していない機械の場合、ブームエア抜きを行います。**(機械の取扱説明書の「湿式システム」セクションの「溶剤系統からのエア抜きの推奨事項」を参照。)
20. **圧力再循環を装備している機械の場合、圧力再循環システムを作動させます。**(機械の取扱説明書の「湿式システム」セクションの「溶剤系統からのエア抜きの推奨事項」を参照。)
21. スプレーシステムを運転して、散布パターンを確認します。必要に応じて、チップを調整または交換します。
22. 運転調整と安全情報については、オペレータマニュアルを参照してください。
23. 噴霧器のキャリブレーションを行います。
24. 消火器のインジケーターを点検し、正しく充填されているか確認します。
25. エアコン冷媒の充填を点検します。必要に応じて、システムに充填します。

BN55050,000057E-40-20APR21

仕様

機械仕様

ノズル : 24.4 m (80 ft) ブーム	
Standard (標準)	
中心から 508 mm (20 in) の間隔	
ノズル数	48
381 mm (15 in) 中心間隔	
ノズル数	65
取り付け	工場

ノズル : 27.4 m (90 ft) ブーム	
Standard (標準)	
中心から 508 mm (20 in) の間隔	
ノズル数	54
381 mm (15 in) 中心間隔	
ノズル数	73
取り付け	工場

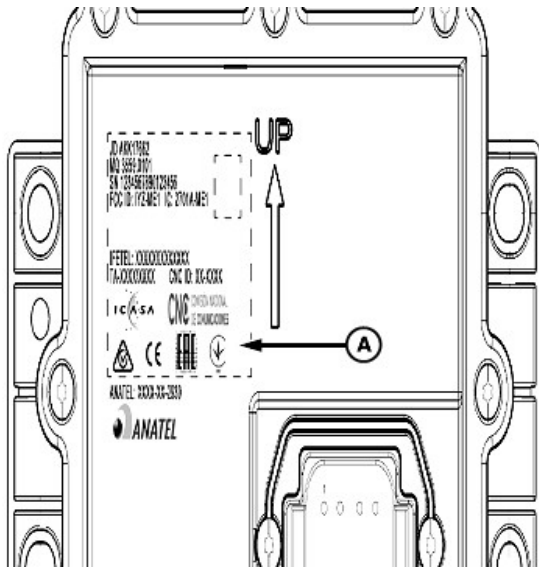
ノズル : 30.5 m (100 ft) ブーム	
Standard (標準)	
中心から 508 mm (20 in) の間隔	
ノズル数	60
381 mm (15 in) 中心間隔	
ノズル数	81
取り付け	工場

ノズル : 36.6 m (120 ft) ブーム	
Standard (標準)	
中心から 508 mm (20 in) の間隔	
ノズル数	72
381 mm (15 in) 中心間隔	
ノズル数	97
取り付け	工場

ノズル : 40.2 m (132 ft) ブーム	
Standard (標準)	
中心から 508 mm (20 in) の間隔	
ノズル数	80
381 mm (15 in) 中心間隔	
ノズル数	107
取り付け	工場

BN55050,00003D7-40-13MAY19

Bluetooth® 法的準拠情報



N130203—UN—04MAY17

A : 法的準拠情報

以下では、リモコンとレシーバに関する必要な準拠情報と、Bluetooth® 技術の使用 (ExactApply™ システム) について説明します。法的準拠情報 (A) は、機械の後部にある Bluetooth® レシーバにあります。法的準拠情報は国別に記載されています。

Bluetooth® の法的準拠情報	
国	法的準拠の告知
米国	通知： 本装置は FCC 規則の第 15 項に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) 本装置が有害な干渉を引き起こす可能性はありません。(2) 本装置は、好ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れます。 (メーカー名) が明示的に承認していない変更または改造を本装置に加えると、本装置を操作する FCC の許可が無効になることがあります。
カナダ	通知： 本装置は、FCC Part 15 規制およびカナダ産業省ライセンス免除 RSS 標準に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) 本装置が有害な干渉を引き起こす可能性はありません。(2) 本装置は、好ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れます。 Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement. 本クラス {B} デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。Cet appareil numérique de la classe [B] est conforme à la norme NMB-003 du Canada.
オーストラリア	N/A
ニュージーランド	N/A
ハンガリー	周波数範囲：2400 ~ 2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ブルガリア	周波数範囲：2400 ~ 2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ルーマニア	周波数範囲：2400 ~ 2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
南アフリカ	N/A
アルゼンチン	ME1 認証番号 C-21865

Bluetooth は Bluetooth SIG の商標です。

ExactApply は Deere & Company の商標です。

仕様

Bluetooth® の法的準拠情報	
国	法的準拠の告知
	MM1 認証番号 C-21866
ドイツ	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
フランス	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
オランダ	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
英国	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
スペイン	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
エクアドル	N/A
リトアニア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ラトビア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
カザフスタン	N/A
ウルグアイ	N/A
メキシコ	N/A
チェコ共和国	N/A
ベルギー	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
パラグアイ	N/A
ポーランド	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
デンマーク	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
アイルランド	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
オーストリア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
スイス	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
クロアチア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
フィンランド	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ノルウェー	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
スウェーデン	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ルクセンブルグ	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
エルサルバドル	N/A
ドミニカ共和国	N/A
コスタリカ	N/A
ペルー	N/A
エストニア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
チリ	N/A
コロンビア	N/A
スロバキア	周波数範囲：2400～2483.5 MHz 最大伝送レベル：10mW
ボリビア	N/A
パナマ	N/A
ホンジュラス	N/A
グアテマラ	N/A

Bluetooth® の法的準拠情報	
国	法的準拠の告知
ニカラグア	N/A



N129730—UN—17APR17

南アフリカ

TA-XXXX/XXXX

ロシア連邦



N129731—UN—17APR17

ウクライナ



N129732—UN—17APR17

ブラジル



N129733—UN—17APR17

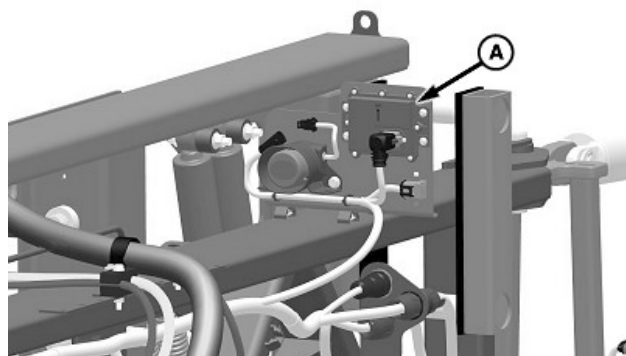
アルゼンチン



ME1	C-21865
MM1	C-21866

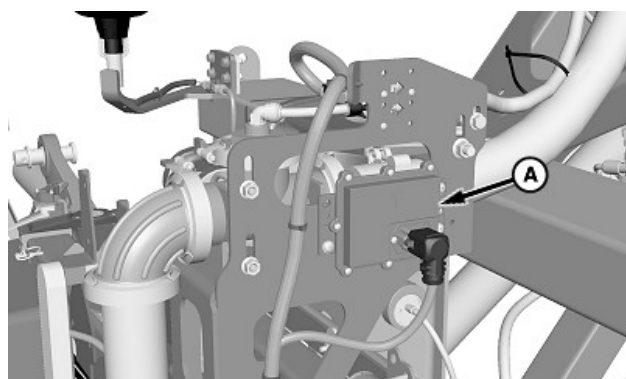
N137303—UN—18JUL18
BN55050,00003F0-40-03JUN19

識別番号



N144386—UN—03MAY19

R4023



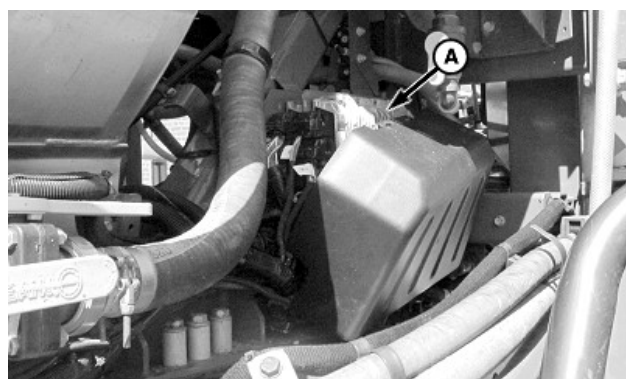
N142129—UN—18MAR19

R4030、R4038、R4044、R4045、R4060

A : リモコンレシーバ

リモコンレシーバのシリアル番号は、機械後部のサスペンション付きセンターフレーム上のリモコンレシーバ (A) に記載されています。

リモコンレシーバのシリアル番号



N126743—UN—01NOV16

A : マスターノズルコントロールユニット

マスターノズルコントロールユニット (A) は、左側リアタイヤの近くの溶剤スキッドにあります。

マスターノズルコントロールユニットのシリアル番号

OUO6092,0000DEC-40-03MAY19

ユーラシア経済連合



EAC マーク

TS1738—UN—26APR16

この情報は、ユーラシア経済連合加入国の EAC 適合マークを表示した製品にのみ適用されます。

メーカー :

Deere & Company, Moline, Illinois U.S.A.

ユーラシア経済連合における正式代表者の名称 :

有限会社

「John Deere Rus」

正式代表者の住所 :

142050, Russia, Moscow region, Domodedovo district, Domodedovo, Beliy Stolbi micro district, vladenyey "Warehouse 104", Building 2

技術的なサポートについては、お近くの取扱店にご相談ください。

製造日付は、製品のシリアル番号プレート上またはその近くに記載されています。

DX,EAC-40-27APR16

所有権証明の保管



TS1680—UN—09DEC03

1.すべての製品と部品の最新のシリアル番号目録を安全な場所に保管します。

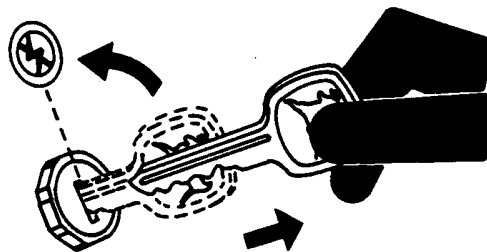
2.識別プレートが取り外されていないことを定期的に確認します。何らかの改ざんの形跡があれば法執行機関に報告し、同一のプレートを発注してください。

3.実行可能なその他の手順 :

- 独自の番号システムで機械に印を付けます。
- いくつかのアングルから各機械のカラー写真を撮ります。

DX,SECURE1-40-28NOV12

機械の安全な保管



TS230—UN—24MAY89

1.破壊防止装置を取り付けます。

2.機械の保管中の注意事項 :

- 装置を地面に降ろします。
- 車輪幅を最大位置にして積み込みにくくします。
- すべてのキーとバッテリーを取り外します。

3.屋内に駐車する場合は、大型装置を出入口の前に置いて保管庫を施錠します。

4.屋外に駐車する場合は、明るくフェンスで囲まれた場所に保管します。

5.不審な行為は記録して、盗難があれば直ちに法執行機関に報告します。

6.損害があれば John Deere 取扱店にご連絡ください。

DX,SECURE2-40-28NOV12

索引

B		
Bluetooth		
法的準拠情報	65-2	
C		
CommandCenter™ ディスプレイ		
オートプライムアプリケーション		
アクセス	35-1	
オートプライム	35-1	
オートプライム		
ブームエアページ	35-2	
オートプライムとブームエアページの概要	35-1	
システムプライム容量	35-6	
シミュレーション噴霧速度	35-5	
ステータスセンター	35-5	
ステータス表示灯		
オートプライム	35-6	
ブームエアページ	35-6	
セットアップウィザード		
オートプライム	35-4	
ブームエアページ	35-2	
ポンププライム選択	35-3	
ブームアプリケーション		
ExactApply™		
CAN バス無効	30-23	
CAN 通信	30-21	
アドレス指定モード	30-21	
エラーメッセージ	30-19	
サブネット	30-19	
システムの概要	30-19	
トラブルシューティング	30-19	
ノズルアドレス指定エラー	30-23	
ノズルの短絡、スティック、固着、または開回路	30-23	
ノズル本体	30-20	
画像のアイコン	30-24	
通信エラー	30-22	
同期モード	30-22	
同期回路	30-21	
同期信号なし	30-22	
ExactApply™ ステータス	30-17	
ExactApply™ の構成	30-11	
アクセス	30-1	
ステータス表示灯	30-15	
セクションコントロールのステータス	30-17	
セクションのセットアップ	30-7	
ターレットの回転	30-16	
チップの編集	30-9	
チップを選択	30-8	
ノズルターレット		
自動モードのセットアップ	30-13	
手動セットアップ	30-12	
ノズルのセットアップ	30-5	
ノズル本体		
ステータス	30-18	
読み値	30-19	
ノズル本体のライト	30-10	
バルブ脈動モード	30-16	
バルブ脈動時のノズル流量	30-16	
ブーストのセットアップ	30-9	
ブームセクション		
カスタム	30-4	
フェンス条	30-9	
メインページ	30-1	
最小流量割合の制限	30-7	
自動有効化噴霧速度	30-14	
取り付け済み噴霧チップ	30-8	
詳細設定	30-5	
説明の管理	30-8	
旋回補正	30-10	
噴霧モード	30-15	
目標噴霧圧力	30-12	
有効な噴霧チップ	30-14	
噴霧システムアプリケーション		
圧力解放	40-15	
E		
ExactApply の要件		
ストレーナ	40-2	
ExactApply™		
CAN バス無効	30-23	
CAN 通信	30-21	
アドレス指定モード	30-21	
エラーメッセージ	30-19	
サブネット	30-19	
システムの概要	30-19	
トラブルシューティング	30-19	
ノズルアドレス指定エラー	30-23	
ノズルの短絡、スティック、固着、または開回路	30-23	
ノズル本体	30-20	
画像のアイコン	30-24	
通信エラー	30-22	
同期モード	30-22	
同期回路	30-21	
同期信号なし	30-22	
ExactApply™ ステータス	30-17	
ExactApply™ の構成	30-11	
I		
IBS		
操作	40-10	
S		
Service ADVISOR™		
リモート接続	45-14	
あ		
アラートと故障	55-1	

い	
インジケーター、ノズル本体	25-3

え	
エグゾーストフィルタ、安全	
安全、エグゾーストフィルタ	05-9
エンジンおよびグラウンド走行	20-9

お	
オートプライム	35-1
アクセス	35-1
オートプライム	35-1
オートプライム	
ブームエアパージ	35-2
オートプライムとブームエアパージの概要	35-1
システムプライム容量	35-6
シミュレーション噴霧速度	35-5
ステータスセンター	35-5
ステータス表示灯	
オートプライム	35-6
ブームエアパージ	35-6
セットアップウィザード	
オートプライム	35-4
ブームエアパージ	35-2
ポンププライム選択	35-3
オートプライム	
ブームエアパージ	35-2
オートプライムとブームエアパージの概要	35-1
オートプライムとブームエアパージへのアクセス	35-1

か	
カートリッジ	
部品の識別	45-4
カートリッジ構成部品の点検	45-4

き	
キースイッチ	20-1

こ	
コーナーポストディスプレイ	20-2

し	
シグナルワード、理解	05-1
システムの操作	
直接噴射	40-6
システムプライム容量	35-6
シミュレーション噴霧速度	35-5

す	
ステータスセンター	35-5
ステータス表示灯	30-15
ステータス表示灯	
オートプライム	35-6

ブームエアパージ	35-6
ストレーナの要件	40-2
スプレーチップ	40-2
スプレーチップの選択	40-2

せ	
セクションコントロールのステータス	30-17
セクションのセットアップ	30-7
セットアップウィザード	
オートプライム	35-4

た	
ターレットの回転	30-16

ち	
チップの編集	30-9
チップを選択	30-8

と	
トラブルシューティング	
圧力再循環	
製品の再利用	50-4
トラブルシューティング、ノズル本体	55-2

の	
ノズルソレノイドの修理	45-9
ノズルターレット	
自動モードのセットアップ	30-13
手動セットアップ	30-12
ノズルターレットの修理	45-8
ノズルのセットアップ	30-5
ノズルハーフクランプの修理	45-12
ノズルプログラミング	45-14
ノズルライト	40-8
ノズル制御	
診断	55-1
ノズル制御システムの概要	25-1
ノズル本体	
ステータス	30-18
トラブルシューティング	55-2
取り外し	45-7
取り付け	45-7
修理	45-8, 45-12
洗浄	45-3
読み値	30-19
ノズル本体	
修理	45-9
ノズル本体のライト	30-10
ノズル本体の取り外し	45-7
ノズル本体の取り付け	45-7
ノズル本体の清掃	45-3

は	
バッテリーの取り扱い、安全	
安全、バッテリーの取り扱い	05-7
バルブ、仕様	
仕様、バルブ	50-6
バルブ脈動モード	30-16
バルブ脈動時のノズル流量	30-16
ひ	
ヒューズ	45-13
ヒューズの位置	45-13
ふ	
ブーストのセットアップ	30-9
ブーム	
ExactApply™	
CAN バス無効	30-23
CAN 通信	30-21
アドレス指定モード	30-21
エラーメッセージ	30-19
サブネット	30-19
システムの概要	30-19
トラブルシューティング	30-19
ノズルアドレス指定エラー	30-23
ノズルの短絡、スティック、固着、または開回路	30-23
ノズル本体	30-20
画像のアイコン	30-24
通信エラー	30-22
同期モード	30-22
同期回路	30-21
同期信号なし	30-22
ExactApply™ ステータス	30-17
ExactApply™ の構成	30-11
アクセス	30-1
ショートカットキー	30-1
ステータス表示灯	30-15
セクションコントロールのステータス	30-17
セクションのセットアップ	30-7
ターレットの回転	30-16
チップの編集	30-9
チップを選択	30-8
ノズルターレット	
自動モードのセットアップ	30-13
手動セットアップ	30-12
ノズルのセットアップ	30-5
ノズル本体	
ステータス	30-18
読み値	30-19
ノズル本体のライト	30-10
バルブ脈動モード	30-16
バルブ脈動時のノズル流量	30-16
ブーストのセットアップ	30-9
ブームセクション	
カスタム	30-4
フェンス条	30-9
メインページ	30-1
最小流量割合の制限	30-7
自動有効化噴霧速度	30-14
実行モジュール	30-1
取り付け済み噴霧チップ	30-8
詳細設定	30-5
説明の管理	30-8
旋回補正	30-10
噴霧モード	30-15
目標噴霧圧力	30-12
有効な噴霧チップ	30-14
ブームエアページ	35-2
ブームセクション	
カスタム	30-4
ブームとノズルへのアクセス	30-1
ブーム隔離弁	40-11
ブーム隔離弁の操作	40-11
フェンス条	30-9
へ	
ペアリング	
リモコン	45-14
ベルト	
ドライブベルトの安全な整備	05-8
ほ	
ポペットバルブの点検	45-4
ポンププライム選択	35-3
も	
モードの選択	25-2
モードの比較	25-2
ら	
ライトの操作	20-1
り	
リモート Service ADVISOR™ の接続	45-14
リモコン	
Bluetooth ペアリング	45-14
システムの操作	40-12
リモコンレシーバ	
ペアリング	45-14
リンス	
ノズル本体	45-3
漢字	
圧縮空気、清掃での使用	05-10
圧力解放	40-15
圧力再循環	
動作、原理	50-1
圧力再循環、操作	50-1

安全			
安全なメンテナンス、実行	05-2	標準流量システムの特性	
助手席	05-11	流量と圧力	40-3
騒音対策	05-2	噴霧コントロール	20-7
噴霧システムの整備	05-6, 45-2	噴霧システム	
安全、ステップと手すり		安全	05-6, 45-2
ステップと手掛りの正しい使用	05-11	噴霧システムアプリケーション	
安全、高圧流体の回避		圧力解放	40-15
高圧流体の回避	05-4	噴霧システムの安全な整備	05-6, 45-2
安全、燃料の安全な取り扱い、火災防止		噴霧セクション	
火災防止、燃料の安全な取り扱い	05-13	カスタマイズ	25-2
安全機能	15-1	噴霧セクションのカスタマイズ	25-2
安全標識	10-1	噴霧モード	30-15
概要		噴霧器クリーナ	
ノズル制御システム	25-1	クリーナとコーティング剤	45-2, 60-2
高流量システムの特性		噴霧器への注入	
流量と圧力	40-4	水の注入	40-7
高流量特性		変換係数	25-3
窒素を使用	40-5	保管	
再循環圧力、製品の再利用、トラブルシューティング	50-4	寒冷期間中の機械の出荷	60-3
最小流量割合の制限	30-7	寒冷時の保管のためにフォームマーカースystemを準備する	60-8
自動有効化噴霧速度	30-14	機械の防寒対策	60-4
識別		保管からの機械の復帰	60-9
カートリッジ構成部品	45-4	保管、機械の準備	60-5
識別番号	65-4	圃場作業	40-9
取り外し		圃場作業、準備	40-8
ノズル本体	45-7	法的準拠情報	
取り付け		Bluetooth	65-2
ノズル本体	45-7	毎日の整備	
取り付け済み噴霧チップ	30-8	ノズル本体のすすぎ	45-3
修理		銘板	
ノズルソレノイド	45-9	情報	40-2
ノズルターレット	45-8	目標噴霧圧力	30-12
ノズルハーフクランプ	45-12	有効な噴霧チップ	30-14
詳細設定	30-5	溶剤系統、洗浄	45-3, 60-2
診断	55-1	溶剤系統の洗浄	45-3, 60-2
診断ページ	55-1		
説明の管理	30-8		
旋回補正	30-10		
操作			
キーフォブ	40-12		
ノズルライト	40-8		
リモコン	40-12		
直接噴射システム	40-6		
操作			
ブーム隔離弁	40-11		
多機能レバー	20-5		
直接噴射			
システムの操作	40-6		
動作原理			
ノズル制御システム	25-1		
燃料再補充時、静電気発生リスクの防止	05-13		
燃料補充時の静電気発生リスクの防止	05-13		
排ガス性能			
不正改造	3		

利用可能な John Deere 整備関連文書

技術情報

John Deere から技術情報をご購入いただけます。出版物は、印刷版または CD-ROM 形式でご利用いただけます。

以下のいずれかの方法で注文できます。

- John Deere 技術情報ストア：www.JohnDeere.com/TechInfoStore
- 電話：1-800-522-7448
- John Deere 取扱店へのお問い合わせ

ご利用いただける情報には次のものがあります。



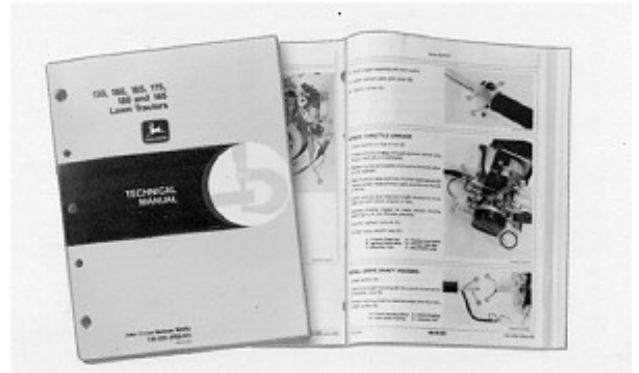
TS189—UN—17JAN89

正しい部品を識別できるように、部品カタログには、お使いの機械に利用可能な整備部品が分解組立図と共に記載されています。これは組み立て、分解の際にも役立ちます。



TS191—UN—02DEC88

オペレータマニュアルは、安全、操作、メンテナンス、および整備に関する情報を提供します。



TS224—UN—17JAN89

技術マニュアルでは、お使いの機械に関する整備情報を概説します。また、仕様、組み立て / 分解手順の図解、作動油フロー図解、配線図が含まれます。一部の製品では、修理および診断情報のマニュアルは別冊となっています。エンジンなどの一部の構成部品に関しては、独立した部品技術マニュアルが用意されています。



TS1663—UN—10OCT97

教育カリキュラムは、メーカーに関係なく、基本的な情報を詳しく説明している以下の 5 つの包括的なシリーズの書籍を用意しています。

- Agricultural Primer (農業入門) シリーズは、農業および牧場における技術を扱っています。
- Farm Business Management (農業ビジネス管理) シリーズは、「実世界」の問題を調査し、マーケティング、資金調達、機器の選択、およびコンプライアンスの分野での実践的な解決法を提供しています。
- 整備の基礎マニュアルでは、オフロード機器の修理方法とメンテナンス方法を解説しています。
- 機械操作の基礎マニュアルでは、機械能力と調整、機械性能を向上させる方法、不必要な圃場作業をなくす方法について説明しています。
- 小型装置の基礎マニュアルでは、40 PTO 馬力までの装置の整備とメンテナンスの手順について説明しています。

DX,SERVKIT-40-07DEC16

John Deere のサービスがお客様の現場を守ります

John Deereはお客様へのサービスを大切にします



TS201—UN—15APR13

John Deereはお客様の満足度を大切にします。

John Deere取扱店は、お客様に以下の部品およびサービスを迅速で効率的にご提供できるよう尽力しています。

- ご使用の機器のメンテナンスとサービスパーツ
- ご使用の機器を保守するための熟練サービス技術員、必要となる診断、および修理工具

お客様の満足度に関する問題解決プロセス

John Deere取扱店は、お客様の機器をサポートし、起こりうる問題の解決に尽力しています。

1. John Deere取扱店にお問い合わせの際には、以下の情報をご用意ください。

- 機械モデル、製品識別番号
- 購入日
- 問題の性質

2. 問題については取扱店のサービスマネージャーにご相談ください。

3. 問題が解決できない場合には、取扱店の経営者にご相談し、サポートを要請してください。

4. 取扱店が解決できない恒久的な問題の場合には、取扱店を介してJohn Deereへご連絡ください。お客様サポートセンター 1-866-99DEERE (866-993-3373) まで電話によるお問い合わせ、または次のアドレスからメールでのお問い合わせも可能です。 www.deere.com/en_US/ag/contactus/

DX,IBC,2-40-28NOV12